

岩手県立中部病院 結核病棟改修工事

図面リスト No. 1

番 号	図 面 内 容	縮 尺		番 号	図 面 内 容	縮 尺	
		A 2 版	A 3 版			A 2 版	A 3 版
A 1	タイトル表. 図面リスト No. 1	――		A 1 9	改修：1床室 展開図	1/50	1/70. 70
A 2	図面リスト No. 2	――		A 2 0	改修：便所（1床室） 展開図 現況・改修：結核病棟廊下 展開図	1/50	1/70. 70
A 3	改修工事 特記仕様書 No. 1	――		A 2 1	改修：結核病棟前室平面詳細図. 展開図	1/50	1/70. 70
A 4	改修工事 特記仕様書 No. 2	――		A 2 2	改修：一般病棟廊下平面詳細図. 展開図	1/50	1/70. 70
A 5	改修工事 特記仕様書 No. 3	――		A 2 3	現況・改修：4階病床（4 0 9号室） 天井伏図	1/50	1/70. 70
A 6	改修工事 特記仕様書 No. 4	――		A 2 4	現況・改修：結核病棟天井伏図	1/50	1/70. 70
A 7	改修工事 特記仕様書 No. 5	――		A 2 5	現況・改修：結核病棟建具符号図	1/50	1/70. 70
A 8	改修工事 特記仕様書 No. 6	――		A 2 6	現況・改修：結核病棟建具表	1/50	1/70. 70
A 9	改修工事 特記仕様書 No. 7	――		A 2 7	現況・改修：結核病棟前室建具符号図. 建具表	1/50	1/70. 70
A 1 0	附近見取図. 配置図	1/1, 000	1/1, 414. 00	A 2 8	雑詳細図 No. 1	1/4 1/20	1/5. 65 1/28. 28
A 1 1	現況・改修：5階結核病棟平面図 改修部分面積図・面積表	1/100	1/141. 40	A 2 9	雑詳細図 No. 2	1/3 1/10 1/20	1/4. 24 1/14. 14 1/28. 28
A 1 2	現況・改修：結核病棟平面詳細図	1/50	1/70. 70	A 3 0	雑詳細図 No. 3	1/5 1/20	1/7. 07 1/28. 28
A 1 3	現況：2床室（5 8 4号室） 展開図	1/50	1/70. 70	A 3 1	仮設計画配置図（資材搬入計画）	1/1, 000	1/1, 414. 00
A 1 4	現況：5－結核浴室・脱衣室 展開図	1/50	1/70. 70	A 3 2	地下1階仮設計画图	1/500	1/707. 00
A 1 5	現況：診察室・前室（診察室前・結核病棟廊下） 展開図	1/50	1/70. 70	A 3 3	1階仮設計画图	1/500	1/707. 00
A 1 6	現況：結核病棟廊下平面図詳細図. 展開図	1/50	1/70. 70	A 3 4	2階仮設計画图	1/500	1/707. 00
A 1 7	現況：結核病棟前室平面図詳細図. 展開図	1/50	1/70. 70	A 3 5	3・4階仮設計画图	1/500	1/707. 00
A 1 8	改修：1床室（5 8 4号室） 展開図	1/50	1/70. 70	A 3 6	5・6階仮設計画图	1/500	1/707. 00

岩手県立中部病院結核病棟改修工事

設 計 製 図 担 当 承 認 特記及訂正事項

図面内容

タイトル表. 図面リスト No. 1

作成年月日

令和8年 5月 日

設計図番号

A 3 6 枚の内 A 1 枚

設計図整理番号第 号

※添付した図面は全て「A 2 版→A 3 版縮小」

図面リスト No.2

番 号	図 面 内 容	縮 尺		番 号	図 面 内 容	縮 尺	
		A 2 版	A 3 版			A 2 版	A 3 版
E 1	分電盤結線図	――		M 1	改修：空調・換気・衛生設備 機器表・器具表	――	
E 2	照明器具姿図	――		M 2	改修：空調設備 5階平面図（1）. 6階平面図	1/50	1/70.70
E 3	現況・改修：電灯分岐設備平面図	1/50	1/70.70	M 3	改修：空調設備 5階平面図（2）	1/50	1/70.70
E 4	現況・改修：医用接地配線設備平面図	1/50	1/70.70	M 4	撤去：空調設備 5階平面図（1）	1/50	1/70.70
E 5	現況・改修：コンセント設備平面図	1/100	1/141.40	M 5	改修：自動制御設備 計装図（1）	――	
E 6	現況・改修：非常照明・誘導灯設備平面図	1/100	1/141.40	M 6	改修：自動制御設備 計装図（2）	――	
E 7	改修：機械電源設備平面図	1/50	1/70.70	M 7	撤去：自動制御設備 計装図（1）	――	
E 8	現況・改修：電熱設備平面図	1/50	1/70.70	M 8	撤去：自動制御設備 計装図（2）	――	
E 9	現況：電話・LAN設備平面図	1/50	1/70.70	M 9	改修：自動制御設備 5階平面図	1/50	1/70.70
E 10	現況・改修：テレビ設備平面図	1/50	1/70.70	M 10	撤去：自動制御設備 5階平面図	1/50	1/70.70
E 11	現況・改修：医療モニター設備平面図	1/100	1/141.40	M 11	撤去：自動制御設備 6階平面図	1/300	1/424.20
E 12	現況・改修：ナースコール設備平面図	1/100	1/141.40	M 12	改修：衛生設備 5階平面図. 医療コンソール正面図	1/20 1/50	1/28.28 1/70.70
E 13	現況・改修：拡声設備平面図	1/50	1/70.70	M 13	撤去：衛生設備 5階平面図	1/50	1/70.70
E 14	現況・改修：自動火災報知設備平面図	1/100	1/141.40	M 14	改修：消火設備 5階平面図	1/50	1/70.70
				M 15	医療ガス設備 特記仕様書・器具図	――	
				M 16	改修：医療ガス設備 5階平面図. 医療コンソール正面図	1/20 1/50	1/28.28 1/70.70

岩手県立中部病院結核病棟

改修工事特記仕様書

I. 工事概要

1. 工事場所

2. 敷地面積

3. 工事規模・構造等

4. 工事範囲

II. 建築改修工事仕様

（1）図面及び本特記仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）令和7年版（以下「改修標準仕様書」という。）及び「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）令和7年版（以下「標準仕様書」という。）によるほか、下記仕様書等のうち、○を付けたものを適用する。

・建築解体工事共通仕様書（令和4年版）

（2）電気設備工事及び機械設備工事を本工事に含む場合は、電気設備工事及び機械設備工事はそれぞれの特記仕様書を適用する。なお、電気設備工事の特記仕様書は（／）図、機械設備工事の特記仕様書は（／）図による。

（3）本特記仕様書の表記

1）項目は、○印の付いたものを適用する。

2）特記事項は、○印の付いたものを適用する。

○印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。

○印と※印の付いた場合は、共に適用する。

3）特記事項に記載の〔 〕内表示番号は、改修標準仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。

4）特記事項に記載の（ ）内表示番号は、標準仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。

5）□印は、「図等による環境物品等の調達の推進等に関する法律（平成12年法律第100号）」に基づく「環境物品等の調達の推進に関する基本方針（令和4年2月25日変更閣議決定）」に定める特定調達物品における判断の基準（特定調達品目「公共工事」においては表1中の品目ごとの判断の基準）を満たすものを示す。

章

項目

特記事項

① 各章共通事項

○工事実績情報システムへの登録

○書面の書式及び取扱い

○遠隔臨場の実施

○実施工程表

○工事の記録等

○電気保安技術者

○施工条件

○発生材の処理等

○環境への配慮

○適用する・適用しない

情報共有システムの適用及び機能要件

○適用する（・現場説明書による）・適用しない

遠隔臨場の適用及び実施内容

○適用する（・現場説明書による）・適用しない

既成工期

○有り（・現場説明書による）・無し

報告に用いる書式等

○現場説明書による

・標準仕様書1.2.4（4）により整備する工事写真については次に倣う

「宮崎工事写真撮影要領（令和5年版）による工事写真撮影ガイドブック

建築工事編及び解体工事編 令和5年度版」国土交通大臣官房官庁営繕部監修

○電気保安技術者の配置

○する

・しない

・施工順序

※現場説明書による

・図示による

・工事車両の駐車場及び資機材の置場

・発注者に引渡しを要するもの

・現場説明書による

・特別管理産業廃棄物の種類及び処理方法

・現場説明書による

・現場において再利用を図るもの及び再資源化を図るもの

・現場説明書による

・ひ素・カドミウム含有せっこうボードの処理方法

・現場説明書による

・石綿及びひ素・カドミウムを含まないせっこうボードの処理方法

・現場説明書による

・PCB含有シーリング材の分析調査及び撤去

・現場説明書による

・特別管理産業廃棄物の分析調査

・現場説明書による

○本工事で発生する建設廃棄物のうち、岩手県内の最終処分場（中間処理施設経由を含む）に搬入される産業廃棄物については、岩手県産業廃棄物税が課税されるので適正に処理すること。

1) 建築物内部に使用する材料等は、設計図面に規定する所要の品質及び性能を有すると共に次の①から④を満たすものとする。

① 合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、壁紙、接着剤、保温材、緩衝材、断熱材、塗料、仕上塗材は、アセトアルデヒド及びスチレンを発生しない又は発生が極めて少ない材料で、設計図面に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分に応じた材料を使用する。

② 接着剤及び塗料は、トルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する。

③ 接着剤は、可塑性（フタル酸ジ-n-ブチル及びフタル酸ジ-2-エチルヘキシル等を含有しない難揮発性の可塑性を除く）が追加されていない材料を使用する。

④ ①の材料を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器類は、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを発生しないか、発生が極めて少ない材料を使用したものとする。

○材料の品質等

（1.4.2）[1.4.2]

1）本工事に使用する材料は、設計図面に定める品質及び性能他、通常有すべき品質及び性能を有するものとする。

2）備考欄に商品名が記載された材料は、当該商品又は同等品を使用するものとし、同等品を使用する場合は監督職員の承諾を受ける。

3）標準仕様書に記載されていない特別な材料の工法については、材料製造所の指定する工法とする。

4）本工事に使用する材料のうち、5)に指定する材料の製造業者等は、次の①から⑥の事項を満たすものとし、その証明となる資料（外部機関が発行する証明書等）を監督職員に提出して承諾を受ける。ただし、あらかじめ監督職員の承諾を受けた場合はこの限りでない。

① 品質及び性能に関する試験データを整備していること。

② 生産施設及び品質の管理を適切に行っていること。

③ 安定的な供給が可能であること。

④ 法令等で定める許可、認可、認定又は免許を取得していること。

⑤ 製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。

⑥ 販売、保守等の営業体制を整えていること。

5) 製造業者等に関する資料の提出を求める材料

床型特用鋼製デッキプレート、鉄骨柱下無収縮モルタル、無収縮グラウト材、乾式保護材、既調合モルタル（タイル工事用）、既調合地材、ルーフドレン、吸水調整材、錠前類、クローザ類、自動ドア機構、自閉式上吊り引戸機構（手動開き式）、重量シャッター、軽量シャッター、オーバヘッドドア、防水剤、現場発泡断熱材、フリーアクセスフロア、可動間仕切、移動間仕切、トイレブース、煙突成形ライニング材、天井点検口、床点検口、グレーチング、屋上緑化システム、トップライト、ポリマーセメントモルタル、鉄線鉄ふた

○石綿含有建材の調査

調査

※石綿含有建材の事前調査

工事着手に先立ち、あらかじめ関係法令に基づき、石綿含有建材の事前調査を行う。

貸与資料（・アスベスト関係係材料調査票・既存図面）

・分析による石綿含有建材の調査

分析対象 アクチノライト、アモサイト、アンソファイト、クリソタイル、クロシドライト、トリモライト

分析方法

材料名	定性分析方法	定量分析方法
	(JIS A 1481-1) または (JIS A 1481-2)	(JIS A 1481-3)・(JIS A1481-4) または (JIS A 1481-5)
・	(箇所)	(箇所)
・	(箇所)	(箇所)
・	(箇所)	(箇所)

サンプル数 1箇所あたり3サンプル

採取箇所・図示による

・施工調査

・施工数量調査の範囲及び調査方法

・図示による

・調査のための破壊部分の補修

・図示による

適用する技能検定の職種及び作業の種別は下表による

適用工事種別	職 種	技能検定の作業の種別
仮設工事	と び	○とび作業
鉄筋工事	鉄筋施工	・鉄筋組立て作業
コンクリート工事	型枠施工	・型枠工事作業
	コンクリート圧送施工	・コンクリート圧送工事作業
鉄骨工事	鉄 工	・構造物鉄工作業
コンクリートブロック	ブロック建築	・コンクリートブロック工事作業
ALCパネル、押出成形セメント板工事	エーエルシーパネル施工	・エーエルシーパネル工事作業
防水工事	防水施工	・アスファルト防水工事作業
		・ウレタンゴム系塗膜防水工事作業
		・アクリルゴム系塗膜防水工事作業
		・合成ゴム系シート防水工事作業
		・塩化ビニル系シート防水工事作業
		・セメント系防水工事作業
		・シーリング防水工事作業
		・改質アスファルトシートーチ工法防水工事作業
		・改質アスファルトシート常温粘着工法防水工事作業
		・FRP防水工事作業
石 工 事	石材施工	・石張り作業
タイル工事	タイル張り	・タイル張り作業
木 工 事	建築大工	○大工工事作業
屋根・とい工事	建築板金	・内外屋根金作業
金属工事	内装仕上施工	○鋼製下地工事作業
左官工事	左 官	○左官作業
建具工事	サッシ施工	○ビル用サッシ施工作業
	ガラス施工	○ガラス工事作業
	自動ドア施工	○自動ドア施工作業
カーテンウォール工事	カーテンウォール施工	・金属製カーテンウォール工事作業
塗装工事	塗 装	○建築塗装作業
内装工事	内装仕上施工	○プラスチック系床仕上げ工事作業
		・カーペット系床仕上げ工事作業
		・木質系床仕上げ工事作業
		○ボード仕上げ工事作業
表 装		・壁装作業
排水工事	配 管	○建築配管作業
舗装工事	路面標示施工	・溶融ペイントハンドマーカ－工事作業
		・加熱ペイントマシンマーカ－工事作業
植栽工事	造 園	・造園工事作業
※技能士の適用については、当該地域に十分な登録者がいることを確認すること。		
見本施工の実施	[1.7.5]	

・中間技術検査

[1.8.2]

・中間技術検査の実施

・実施回数（ ）回

・実施する段階（ ）

[1.9.1]

○完成時の提出図書

1.9.2及び1.9.3による

○完成図の種類及び記入内容

1.9.1による

○完成写真

※工事完成時に完成写真を撮影し、監督職員に提出する

撮影箇所及び提出サイズ、仕様

※監督員の指示による

・本工事完成1年後の経年検査

・有り ○無し

[1.9.2]

○完成図等

② 仮設工事

・騒音・粉じん等の対策

[2.1.3]

○足場等

[2.2.4] [表 2.2.1]

「『手すり先行工法に関するガイドライン』について」（厚生労働省 平成21年4月24日）の「（別紙）手すり先行工法等に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙1「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における2の(2)手すり据置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行う。

外部足場

・設置する

（設置範囲・工事に必要な範囲・図示による）

・設置しない

防護シート

・設置する

（設置範囲・工事に必要な範囲・図示による）

・設置しない

内部足場

○設置する

（※脚立、足場板等）

・設置しない

・材料、撤去材等の運搬方法

種別（・A種・B種・C種・D種・E種）

C種：利用可能なエレベーター ○図示による

D種：利用可能な階段 ○図示による

養生方法等

[2.3.1]

○既存部分

養生方法（※ビニルシート、合板）

○既存家具、既存設備等

養生方法（※ビニルシート等）

○既存ブラインド、カーテン等

養生方法（・ビニルシート等）

保管場所（・図示による）

・固定された備品、机、ロッカー等の移動

・図示による

既存部分に汚染又は損傷を与えるおそれのある場合は養生を行う。また、万一損傷を与えた場合は、受注者の責任において速やかに修復等の処置を行う。

仮設間仕切り及び仮設扉の設置箇所

[2.3.2] [表 2.3.1]

・図示による

仮設間仕切りの種別と材質等

種別	仕上げ（厚さmm）	塗装	充填
・A種	・せっこうボード	・無し	ガラスウール
	種類（・ mm ※9.5mm）		
・B種	・合板	・片面	厚さ mm
	材種（・ mm ※9mm）		
※C種	防護シート		

仮設間仕切りに設ける仮設扉の材質等

材質	仕上げ	塗装	設置箇所
※木製	※合板張り程度	・無し	・ 場所
・	・	・片面	・図示による

○監督職員事務所等

仮設建物・設置する ○設置しない

規模、仕上の程度

・現場説明書による

設備

※監督職員との協議による

・現場説明書による

備品等の種類及び数量

・現場説明書による

構内既存の施設

・利用できる（○有り・無し）

○利用できる

○利用できない

構内既存の施設

・利用できる（○有り・無し）

○利用できる

○保 険

本工事の受注者は、工事期間中、工事目的物及び工事資材（支給材料を含む）に対して、下記により保険等に加えし、その証書の写しを監督員に提出する。

（1）加入する保険

受注者は、工事の内容により、建設工事保険、火災保険、組立保険等のうち、1以上の保険に加入する。

（2）保険金

原則として請負代金額とし、保険等に必要一切の費用は、受注者の負担とする。

（3）保険の期間

原則として工事着工日から工事完成30日後までとする。

（4）保険契約の変更

保険契約締結後に請負代金額の変更又は工期延長等があった場合は、相応の保険契約を変更すること。

（5）保険証券の提出

保険契約を締結（変更を含む）した場合は、当該保険証券等の写しを監督員に提出すること。

↓ 防水改修工事

・施工数量調査

[1.6.2, 3]

調査範囲

・図示による

調査方法

・図示による

既存部分の破壊を行った場合の補修方法

・図示による

調査報告書（提出部数・2部）

※改修標準仕様書3.1.3(5) (7)～(9)による

既存保護層の撤去

・行う（範囲・図示による）

・行わない

既存防水層の撤去

・行う（範囲・図示による）

・行わない

既存露出防水層表面の仕上げ塗装の除去

・行う（※4S・※4AS・※4C・※4D1・※4D）

・行わない

既存下地の補修箇所の形状、長さ、数量等

・図示による

POS工法及びPOSI工法（機械的固定方法）の既存保護層を撤去し防水層を非撤去とした立上り部等の処置

※改修標準仕様書3.2.6(4) (5) ①～③による

設備機器架台、配管受部、パラベット、貫通パイプ回り、手すり・丸取の取付け部、塔屋出入口部等の欠損部及び防水層末端部の納まり部の処理

※監督職員と協議する

・図示による

屋根保護防水（既存）

[2.3.2～5] [表 3.3～3.3.10]

新設防水層の種別

改修工法	新設種別	施工箇所	断熱材 [G]	絶縁用シート
・P2A	・A-1			※87276187-16A 厚さ0.15mm以上又は7571777702A 70g/㎡程度
	・A-2			
	・A-3			
・PIB	・B-1			※7571777702A 70g/㎡程度
	・B-2			
	・A-1-1			
・P2A I	・A-1-2		※JIS A 9521Iに基づく押出法※1※2レフトA断熱材3種A（2層重ね付き）	※7571777702A 70g/㎡程度
	・A-1-3			
	・PIB I	・B-1-1		
	・B-1-2			

改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ

※改修標準仕様書表3.3.3及び表3.3.9による

・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ

用途による区分

※R種

厚さ（ ）mm以上

部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ

※改修標準仕様書表3.3.3、表3.3.4、表3.3.8及び表3.3.9による

・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ

用途による区分

※R種

厚さ（ ）mm以上

平場の保護コンクリートの厚さ及び仕上りの平坦さ

仕上	保護コンクリートの厚さ	仕上りの平坦さ（表8.1.5より）
こて仕上げ	※水下 80mm以上	・ a種
床タイル張り	※水下 60mm以上	・ c種

立上り部の保護工法

・乾式保護材（品質・性能、試験方法は別表による）

・れんが押え（※JIS R 1250）

・重層バネ（厚さ（mm）幅（mm））

・コンクリート押え

・モルタル押え（厚さ（mm））

・屋根突出部（厚さ（mm））

新設防水層の種別

改修工法	新設種別	施工箇所	断熱材 [G]	仕上塗料	高日射反射率防水 [G]	備考
・M4C	・C-1			・757176187-16A 70g/㎡程度の製造所の仕様	※757176187-16A 70g/㎡程度の製造所の仕様	・適用する
	・C-2					
	・C-3					
	・C-4					
・M3D	・D-1			・757176187-16A 70g/㎡程度の製造所の仕様	※757176187-16A 70g/㎡程度の製造所の仕様	・脱気装置・設ける
	・D-2					
	・D-3					
	・D-4					
・P0D1	・D1-1		改修標準仕様書3.3.2 (9)	・757176187-16A 70g/㎡程度の製造所の仕様	※757176187-16A 70g/㎡程度の製造所の仕様	・脱気装置・設ける
	・D1-2					
・M01						・適用する
・M4D1						

改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ

※改修標準仕様書表3.3.9による

・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ

用途による区分

※R種

厚さ（ ）mm以上

部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ

※改修標準仕様書表3.3.8及び表3.3.9による

・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ

用途による区分

※R種

厚さ（ ）mm以上

絶縁断熱工法のルーフドレン回り及び立上り部周辺の断熱材の張りじまい位置

※図示による

絶縁工法及び絶縁断熱工法の脱気装置の種類及び設置数量

種類

※アスファルトルーフィング製の製造所の指定

設置数量

※アスファルトルーフィング製の製造所の指定

（個）

屋内防水

防水層の種別

改修工法	種別	施工箇所
・PIE	・E-1	
	・E-2	
保護層	・設ける（※図示による）	
	・設けない	
E-1の工程3を行う部位		
※貯水槽、浴室等常時水に接する部位		
立上り部の押え金物の材質、形状及び寸法		
※アルミニウム製 L=30×15×2.0mm程度		
屋上排水溝		
※図示による		

R 7.1

設 計 製 図 担 当 承 認

特記及訂正事項

図面内容

改修工事 特記仕様書 No. 1

縮 尺

作成年月日

令和8年 5月 日

設計図書号

A 3 6 枚の内 A 3 枚

設計図整理番号第 号

・改質アスファルトシート防水	屋根露出防水（既存） 新設防水層の種類		[3. 4. 2～3] [表3. 4. 1～3]				
	改修工法	新設種別	施工箇所	断熱材 [G]	仕上塗料 種類 使用量	高日射 反射率 防水 [G]	備考
	・M4AS	・AS-T1			・改質アスファルト・フーリング類の製造所の仕様	※改質アスファルト・フーリング類の製造所の仕様	・適用する
		・AS-T2					
		・AS-J2					
・改質アスファルトシート防水	・M3AS	・AS-T3			・改質アスファルト・フーリング類の製造所の仕様	※改質アスファルト・フーリング類の製造所の仕様	・適用する
		・AS-T4					・脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない
		・AS-J1					
	・P0AS	・AS-T3			・改質アスファルト・フーリング類の製造所の仕様	※改質アスファルト・フーリング類の製造所の仕様	・適用する
		・AS-T4					・脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない
		・AS-J1					
・改質アスファルトシート防水	・M3ASI	・AS-T1		改修標準仕様書3. 4. 2 (3) (9) (種類)	・改質アスファルト・フーリング類の製造所の仕様	※改質アスファルト・フーリング類の製造所の仕様	・適用する
		・M4ASI					・脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない 防湿層 ・設ける ・設けない
		・P0ASI					
		・ASI-J1					
・改質アスファルトシート防水	改質アスファルトシートの種類及び厚さ ※改修標準仕様書表3. 4. 1から表3. 4. 3による ・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ 用途による区分 材料による区分 ※R種 厚さ ()mm以上		粘着層付改質アスファルトシートの種類及び厚さ ※改修標準仕様書表3. 4. 1から表3. 4. 3による ・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ 用途による区分 材料による区分 ※R種 厚さ ()mm以上		部分粘着層付改質アスファルトシートの種類及び厚さ ※改修標準仕様書表3. 4. 1から表3. 4. 3による ・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ 用途による区分 材料による区分 ※R種 厚さ ()mm以上		
・改質アスファルトシート防水	立上り部の押入金物の材質、形状及び寸法 ※アルミニウム製 L-30×15×2. 0程度		絶縁工法及び絶縁断熱工法の脱気装置の種類及び設置数量 種類 ※アスファルトルーフィング類の製造所の指定 設置数量 ※アスファルトルーフィング類の製造所の指定 (個)		絶縁断熱工法の防湿用シート ・設置する ・設置しない		
・改質アスファルトシート防水	新設防水層の種類		[3. 5. 2～4] [表3. 5. 1～3]				
	改修工法	新設種別	施工箇所	断熱材 [G]	仕上塗料 種類 使用量	高日射 反射率 防水 [G]	備考
	・POS	・S-F1			・ルーフィングシートの製造所の仕様	※ルーフィングシートの製造所の仕様	・適用する
		・S-F2					・脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない
		・S-M1			・ルーフィングシートの製造所の仕様	※ルーフィングシートの製造所の仕様	・適用する
・改質アスファルトシート防水	・S4S	・S-M2					・適用する
		・S-F1	・プレキャストコンクリート下地		・ルーフィングシートの製造所の仕様	※ルーフィングシートの製造所の仕様	・適用する
		・S-F2	・プレキャストコンクリート下地				・脱気装置 ・設ける ・設けない
	・M4S	・S-M1			・ルーフィングシートの製造所の仕様	※ルーフィングシートの製造所の仕様	・適用する
		・S-M2					・適用する
・改質アスファルトシート防水	改質アスファルトシートの種類及び厚さ ※改修標準仕様書表3. 4. 1から表3. 4. 3による ・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ 用途による区分 材料による区分 ※R種 厚さ ()mm以上		粘着層付改質アスファルトシートの種類及び厚さ ※改修標準仕様書表3. 4. 1から表3. 4. 3による ・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ 用途による区分 材料による区分 ※R種 厚さ ()mm以上		部分粘着層付改質アスファルトシートの種類及び厚さ ※改修標準仕様書表3. 4. 1から表3. 4. 3による ・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ 用途による区分 材料による区分 ※R種 厚さ ()mm以上		
・改質アスファルトシート防水	立上り部の押入金物の材質、形状及び寸法 ※アルミニウム製 L-30×15×2. 0程度		絶縁工法及び絶縁断熱工法の脱気装置の種類及び設置数量 種類 ※アスファルトルーフィング類の製造所の指定 設置数量 ※アスファルトルーフィング類の製造所の指定 (個)		絶縁断熱工法の防湿用シート ・設置する ・設置しない		
・改質アスファルトシート防水	新設防水層の種類		[3. 5. 2～4] [表3. 5. 1～3]				
	改修工法	新設種別	施工箇所	断熱材 [G]	仕上塗料 種類 使用量	高日射 反射率 防水 [G]	備考
	・POS	・S-F1			・ルーフィングシートの製造所の仕様	※ルーフィングシートの製造所の仕様	・適用する
		・S-F2					・脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない
		・S-M1			・ルーフィングシートの製造所の仕様	※ルーフィングシートの製造所の仕様	・適用する
・改質アスファルトシート防水	・S4S	・S-M2					・適用する
		・S-F1	・プレキャストコンクリート下地		・ルーフィングシートの製造所の仕様	※ルーフィングシートの製造所の仕様	・適用する
		・S-F2	・プレキャストコンクリート下地				・脱気装置 ・設ける ・設けない
	・M4S	・S-M1			・ルーフィングシートの製造所の仕様	※ルーフィングシートの製造所の仕様	・適用する
		・S-M2					

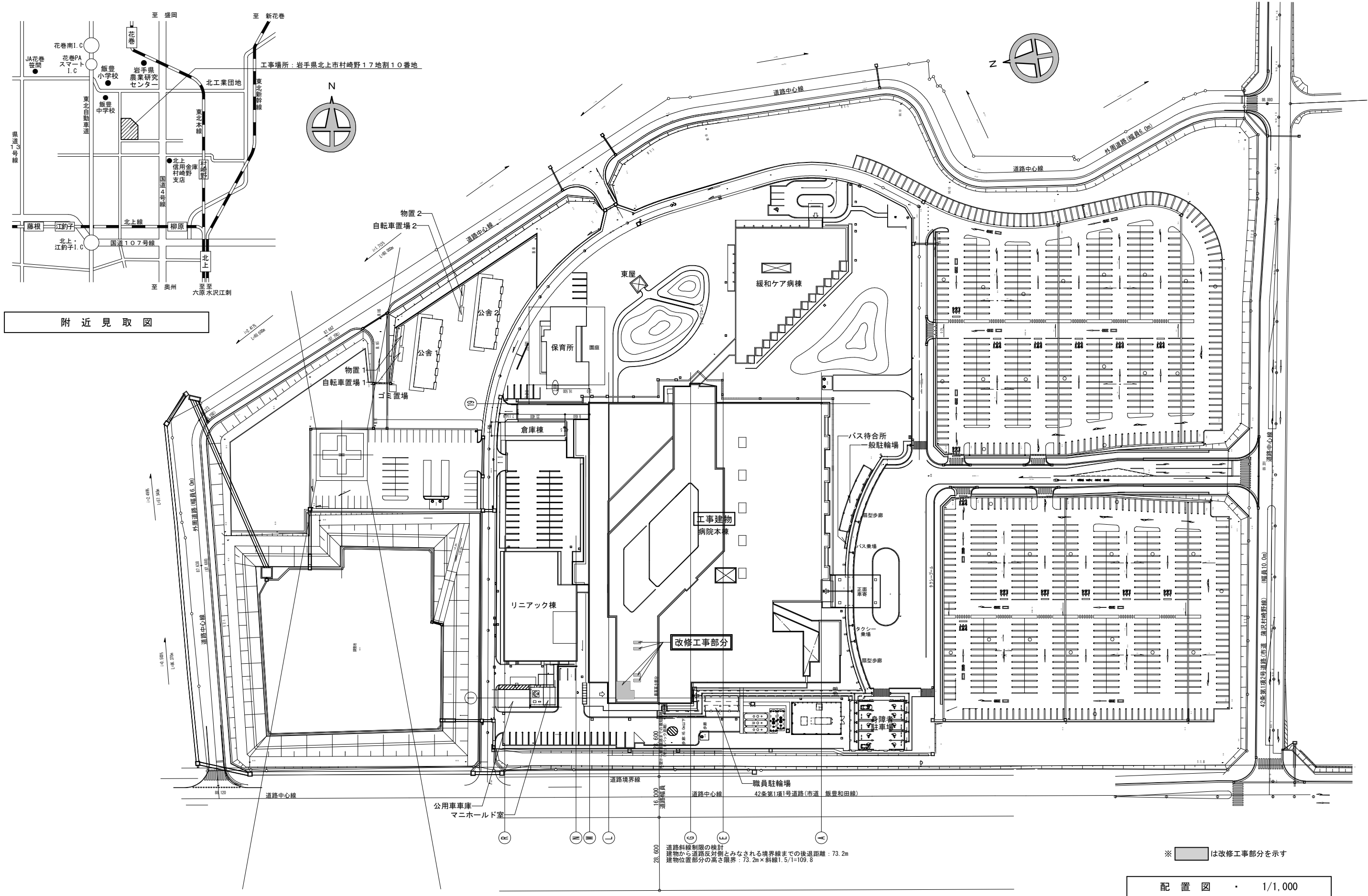
○ アルミニウム製建具	性能値等 耐風圧性の等級（・） （建具符号・建具表による・） 気密性の等級（・） （建具符号・建具表による・） 水密性の等級（・） （建具符号・建具表による・） 外部に面する建具の種類 ・A種（建具符号・建具表による・） ・B種（建具符号・建具表による・） ・C種（建具符号・建具表による・） 枠の見込み寸法 （・建具表による・） 防音ドア・防音サッシ 遮音性の等級（・） （建具符号：・建具表による・） 断熱ドア・断熱サッシ ㊦ 断熱性の等級（・） （建具符号：・建具表による・） 材料 ステンレス鋼板 ※SUS304、SUS430J1L、又はSUS443J1 ・ ステンレス製のくつずりの仕上げ ※㊦ 形状及び仕上げ 表面処理 外部に面する建具 種類 ・BB-1・BB-2（改修標準仕様書表5.2.2） 着色 ・標準色・特注色 屋内の建具 種別 ・BB-1○BB-2（改修標準仕様書表5.2.2） 着色 ・標準色・特注色 結露水の処理方法 ・水貯め式・排水式 工法 水切り板、ぜん板 ※図示による・ ・ 網戸等 [5.2.3、5.3.3] <table><tr><th>種類</th><th>材質</th><th>線径</th><th>網目</th></tr><tr><td>・防虫網</td><td>※合成樹脂製 ・ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ステンレス（SUS316）製</td><td>※0.25mm以上 ・</td><td>※16～18メッシュ ・</td></tr><tr><td>・防鳥網</td><td>ステンレス（SUS304）線材</td><td>1.5mm</td><td>網目寸法15mm</td></tr></table> ・ 樹脂製建具 性能値等 耐風圧性の等級（・） （建具符号・建具表による・） 気密性の等級（・） （建具符号・建具表による・） 水密性の等級（・） （建具符号・建具表による・） 外部に面する建具の種類 ・A種（建具符号・建具表による・） ・B種（建具符号・建具表による・） ・C種（建具符号・建具表による・） 防音ドア・防音サッシ 遮音性の等級（・T-1・T-2） （建具符号：・建具表による・） 断熱ドア・断熱サッシ ㊦ 断熱性の等級（・H-4・H-5・H-6・H-7・H-8） （建具符号：・建具表による・） 外部に面する建具の日射熱取得性の等級 ・ 枠の見込み寸法 ・建具表による ・ 材料 ガラス ※複層ガラス ・ ステンレス製のくつずりの仕上げ ※㊦ ・ 形状及び仕上げ 表面色 ・標準色・特注色 工法 水切り板、ぜん板 ※図示による・ ○ 鋼製建具 性能値等 耐風圧性の等級（・） （建具符号・建具表による・） 気密性の等級（・） （建具符号・建具表による・） 水密性の等級（・） （建具符号・建具表による・） 外部に面する建具の種類 ・A種（建具符号・建具表による・） ・B種（建具符号・建具表による・） ・C種（建具符号・建具表による・） 防音ドア・防音サッシ 遮音性の等級（・） （建具符号：・建具表による・） 断熱ドア・断熱サッシ ㊦ 断熱性の等級（・） （建具符号：・建具表による・） 耐震性能 建築非構造部材の耐震性能に係る特記事項による	種類	材質	線径	網目	・防虫網	※合成樹脂製 ・ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ステンレス（SUS316）製	※0.25mm以上 ・	※16～18メッシュ ・	・防鳥網	ステンレス（SUS304）線材	1.5mm	網目寸法15mm	[5.2.2~5] [表5.2.1~2]	・ 鋼製軽量建具 ・ ステンレス製建具 ・ ステンレス製建具 ・ 木製建具	材料 ステンレス鋼板 ※SUS304、SUS430J1L、又はSUS443J1 ・ ステンレス製のくつずりの仕上げ ※㊦ ・ 点検口等のくつずりの材料 ・鋼板・ステンレス 形状及び仕上げ 鋼板類の厚さ ※改修標準仕様書表5.4.2による ・mm 使用箇所（・） 標準型鋼製建具の形式及び寸法 ※建具表による ・ 性能値等 簡易気密型ドアセット ・適用する （建具符号：・建具表による・） ・適用しない 防音ドア・防音サッシ 遮音性の等級（・） （建具符号：・建具表による・） 断熱ドア・断熱サッシ ㊦ 断熱性の等級（・） （建具符号：・建具表による・） 耐震性能 建築非構造部材の耐震性能に係る特記事項による 材料 鋼板 ・亜鉛めっき鋼板 ・ビニル被覆鋼板 ・カラー鋼板 ・ステンレス鋼板 ステンレス鋼板 ※SUS304、SUS430J1L、又はSUS443J1 ・ 召合わせ、縦小口包み板の性質 ※鋼板 ・ ステンレス製のくつずりの仕上げ ※㊦ ・ 形状及び仕上げ 鋼板類の厚さ ※改修標準仕様書表5.5.1による ・mm 使用箇所（・） 標準型鋼製軽量建具の形式及び寸法 ※建具表による ・ 性能値等 簡易気密型ドアセット ・適用する （建具符号：・建具表による・） ・適用しない 外部に面する建具の耐風圧性 耐風圧性の等級（・） （建具符号：・建具表による・） 防音ドア・防音サッシ 遮音性の等級（・） （建具符号：・建具表による・） 断熱ドア・断熱サッシ ㊦ 断熱性の等級（・） （建具符号：・建具表による・） 耐震性能 建築非構造部材の耐震性能に係る特記事項による 材料 ステンレス鋼板 ※SUS304、SUS430J1L、又はSUS443J1 ・ ステンレス製のくつずりの仕上げ ※㊦ ・ 形状及び仕上げ 表面仕上げ ※㊦ ・鏡面仕上げ 工法 ステンレス鋼板の曲げ加工 ※普通曲げ ・角出し曲げ ・ 建具材の加工、組立時の含水率 [5.7.2~4] [表5.7.1] ※A種 ・ 建物内部の木製建具に使用する接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ ・ ・フラッシュ戸 表面材のホルムアルデヒド放散量等 ※改修標準仕様書5.7.2(2)㉔(a)による ・ 表面材の合板の種類 <table><tr><th>合板の種類</th><th>規格等</th><th>備考</th></tr><tr><td>・普通合板 ㊦</td><td>表面の樹種 ・ 板面の品質（※広葉樹1等・） 接着の程度（・1類・2類）</td><td></td></tr><tr><td>・天然化粧合板 ㊦</td><td>樹種名（・） 接着の程度（・1類・2類）</td><td></td></tr></table>	合板の種類	規格等	備考	・普通合板 ㊦	表面の樹種 ・ 板面の品質（※広葉樹1等・） 接着の程度（・1類・2類）		・天然化粧合板 ㊦	樹種名（・） 接着の程度（・1類・2類）		[5.2.2] [5.5.2~4] [表5.5.1]	○ 建具用金物 ・ 鍵 ○ 自動ドア開閉装置	化粧加工の方法 ※プリント ・ポリエステル化粧合板 ・メラミン化粧合板 接着の程度（・1類・2類） ・MDF ㊦ 表面板の厚さ ※改修標準仕様書表5.7.6による ・ 引戸の召合せかまちのいんろう付きの適用 ・適用しない・適用する ・かまち戸 かまち樹種（・） 鏡板樹種（・） 見込み寸法 ※30mm・建具表による・ ・ふすま 張りの種別（・Ⅰ型・Ⅱ型） 上張り（押入等の裏側以外） ・鳥の子・新鳥の子又はビニル紙程度 縁仕上げ ・塗り縁・生地縁（素地）・生地縁（ウレタンクリヤー塗装） 見込み寸法 ※19.5mm・建具表による・ ・戸ぶすま 表面板の仕上・建具表による 見込み寸法 ※30mm・建具表による・ ・紙張り障子 見込み寸法 ※30mm・建具表による・ 枠、くつずりの材料 ・建具表による・ 金物の種類及び見え掛り部の材質等 ※改修標準仕様書表5.8.1により適用は建具表による ・ 金属製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ ※改修標準仕様書表5.8.2による ・建具表による 樹脂製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ ※改修標準仕様書表5.8.3による ・建具表による 木製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ ※改修標準仕様書表5.8.4による ・建具表による 木製建具に使用する戸車及びレール ※改修標準仕様書表5.8.5による ・建具表による 握り玉、レバーハンドル、押板類、クレセントの取付け位置 ・建具表による ・ ・シリンダ箱錠及びシリンダ本締めり錠（品質・性能、試験方法は別表による） ・クローザ類（品質・性能、試験方法は別表による） マスターキー ・製作する ・製作しない ・既存のマスターキーに合わせる その他の鍵の製作本数 ※各室3本1組（室名札付き） ・ 鍵箱 ・無し・有り 戸の開閉方式 ○建具表による・ ・引き戸用駆動装置 性能値 ※改修標準仕様書表5.9.1による（防錆・適用する・適用しない） ・以下による 種類・開閉方式（・） 耐電圧（・） 温度上昇（・） 耐久性（サイクル）（・） 防錆（・） 騒音（・） ・ ・車椅子使用者用便房出入口引き戸用駆動装置 性能値 ※改修標準仕様書表5.9.2による（防錆・適用する・適用しない） ・以下による 耐電圧（・） 温度上昇（・） 耐久性（サイクル）（・） 防錆（・） 防滴（・） 騒音（・） ・ 引き戸用検出装置 性能値 ※改修標準仕様書表5.9.3による（防錆・適用する・適用しない） ・以下による 耐電圧（・） 防錆（・） 防滴（・） 騒音（・） ・ 引き戸用検出装置の種類及び必要性項目 ・建具表による ・ タッチスイッチの種類 ・無線式タッチスイッチ ・光線式タッチスイッチ	[5.8.2~3]	○ 自閉式上吊り引戸装置 ・ 重量シャッター ・ 軽量シャッター ・ オーバーヘッドドア	車椅子使用者用便房スイッチの種類 ・大形押しボタンスイッチ ・非接触スイッチ 凍結防止措置 ・行う・行わない 性能値等 ※改修標準仕様書表5.10.1 ・以下による 手動開き力（・） 手動閉じ力（・） 閉じ速度の調整（・） 制動区間（・） 開閉繰り返し（・） 耐振理性（・） シャッターの種類 ・管理用シャッター ・外壁用防火シャッター ・屋内用防火シャッター ・防煙シャッター 外壁開口部に設ける重量シャッターの耐風圧強度（・）Pa 開閉方式の種類 ※電動式（手動併用） ・手動式 安全装置 電動式シャッターの急降下制動装置、急降下停止装置 （設置箇所・建具表による・） 電動式シャッターの障害物感知装置 （設置箇所・建具表による・） 屋内用防火シャッター若しくは防煙シャッターの危害防止装置 （設置箇所・建具表による・） 管理用シャッターのシャッターケース ・設ける・設けない スラット及びシャッターケース用鋼板 鋼板の種類 ・JIS G 3302（溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯） ・JIS G 3312（塗装溶融亜鉛めっき鋼板鋼帯） めっきの付着量 ※Z12又はZ12 ・ ガイドレール、まぐさ、雨掛りに用いる座板及び座板のカバー、雨掛りに用いるスイッチ ボックス類のふたの材質 ステンレス鋼板 ※SUS304、SUS430J1L、又はSUS443J1 ・ 開閉方式の種類 ※手動式 ・電動式（手動併用） 耐風圧強度（・）Pa 安全装置 電動シャッターの障害物感知装置 （設置箇所・建具表による・） 電動シャッターの急降下停止装置 ・設置する（設置箇所・※建具表による） ・設置しない スラットの材質の種類 ・JIS G 3312（塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯） めっきの付着量（※Z06又はF06・） ・JIS G 3322（塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板及び鋼帯） めっきの付着量（※AZ90・） スラットの形状 ・インターロックング形 ・オーバーラッピング形 [5.12.2~4] 性能値等 ※改修標準仕様書表5.13.2、3] <table><tr><th>セクション材料による区分</th><th>耐風圧性能区分</th><th>開閉方式による区分</th><th>収納形式による区分</th><th>ガイドレールの材料</th></tr><tr><td>※スチールタイプ</td><td>・50</td><td rowspan="4">※バランス式・チェーン式・電動式</td><td rowspan="4">・スタンダード形・ローヘッド形・ハイリフト形・パーチカル形</td><td rowspan="4">※溶融亜鉛めっき鋼板・ステンレス鋼板</td></tr><tr><td>・アルミニウムタイプ</td><td>・75</td></tr><tr><td>・ファイバーグラスタイプ</td><td>・100</td></tr></table> 電動式オーバーヘッドドアの障害物感知装置 （設置箇所・建具表による・） ・フロート板ガラスの品種及び厚さの呼びによる種類 ・建具表による ○型板ガラスの厚さによる種類 ○建具表による ・ ・網入板ガラス及び線入板ガラスの網又は線の形状、板の表面の状態及び厚さの呼びによる種類 ・建具表による・ ・合わせガラス 材料板ガラスの種類及び厚さの組合せ並びに合わせガラスの合計厚さ ・建具表による ・ 落球衝撃はけ耐熱性及びにショットバック衝撃特性による種類 ・Ⅰ類・Ⅱ-1類・Ⅱ-2類・Ⅲ類 ・強化ガラス 形状による種類、材料板ガラスの種類による名称 ・建具表による ・ 破片の形状及びショットバック衝撃特性による種類 ・Ⅰ類・Ⅲ類 ・熱線吸収板ガラス 板ガラスによる種類、厚さによる種類 ・建具表による ・ 性能による種類 ・1種・2種	セクション材料による区分	耐風圧性能区分	開閉方式による区分	収納形式による区分	ガイドレールの材料	※スチールタイプ	・50	※バランス式・チェーン式・電動式	・スタンダード形・ローヘッド形・ハイリフト形・パーチカル形	※溶融亜鉛めっき鋼板・ステンレス鋼板	・アルミニウムタイプ	・75	・ファイバーグラスタイプ	・100	[5.10.3]	[5.11.2、3]	[5.12.2~4]	[5.13.2、3]	[5.14.2~4]
	種類	材質	線径	網目																																														
・防虫網	※合成樹脂製 ・ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ステンレス（SUS316）製	※0.25mm以上 ・	※16～18メッシュ ・																																															
・防鳥網	ステンレス（SUS304）線材	1.5mm	網目寸法15mm																																															
合板の種類	規格等	備考																																																
・普通合板 ㊦	表面の樹種 ・ 板面の品質（※広葉樹1等・） 接着の程度（・1類・2類）																																																	
・天然化粧合板 ㊦	樹種名（・） 接着の程度（・1類・2類）																																																	
セクション材料による区分	耐風圧性能区分	開閉方式による区分	収納形式による区分	ガイドレールの材料																																														
※スチールタイプ	・50	※バランス式・チェーン式・電動式	・スタンダード形・ローヘッド形・ハイリフト形・パーチカル形	※溶融亜鉛めっき鋼板・ステンレス鋼板																																														
・アルミニウムタイプ	・75																																																	
・ファイバーグラスタイプ	・100																																																	

[illegible]

[illegible]

① 塗装改修工事	○ 材料	屋内で使用する塗料のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ 防火材料 ※屋内の壁、天井仕上げは防火材料とする。 ・次の箇所を除き防火材料とする。（箇所： ）		つや有合成樹脂エマルションペイント塗り（コパチ面、モザ面、せっこうアト面、せっこう が-ド面、その他が-ド面）の塗替えのしき止め ※B種又はC種の場合は、改修標準仕様書表7.9.1の工程1の下塗りをしき止めシーラーとする ・ 合成樹脂エマルションペイント塗りの塗替えのしき止め ※B種又はC種の場合は、改修標準仕様書表7.10.1の工程1の下塗りをしき止めシーラーとする ・ ・高日射反射率塗料塗り ④ 下地調整（改修標準仕様書表7.2.2） ※B種 ・RA種 ・RC種		・石綿含有成形板（石綿含有けい酸カルシウム板第一種以外）の除去 除去対象範囲 ・図示による 除去した石綿含有成形板の処分 ・石綿含有せっこうボード ※埋立処分(管理型最終処分場) ・石綿含有せっこうボードを除く石綿含有成形板 ・埋立処分(安定型最終処分場) ・中間処理（溶融施設又は無害化処理施設）		・屋上緑化改修工事 ⑤	植栽基盤及び材料 ・屋上緑化軽量システム 芝及び地被類の種類等 ※図示による 見切り材、舗装材、排水孔、マルチング材等 ※図示による 工法 1章 適用区分によ ^① 風圧力の（・1 ・1.15 ・1.3）倍の風圧力に対応した工法 かん水装置 ・設置する（種類・ ） 既存保護層の撤去 ・行う ・行わない 新植した芝及び地被類の枯補償の期間 ※引渡しの日から1年 ・ 適用範囲：歩道 既存舗装の撤去及び再利用 ※図示による 路床 路床の材料
	○ 下地調整	塗替えRB種の場合の既存塗膜の除去範囲 ※劣化部分は除去し、活膜部分は残す ・図示による ・ 既存剥離め塗料の鉛含有量調査 ・行う（ 箇所） ・行わない 下地調整						・透水性アスファルト 舗装改修工事	
○ 素地ごしらえ									
・ 錆止め塗料塗り									
○ 塗装									

附近見取図・配置図
 A2:1/1,000
 A3:1/1,414.00

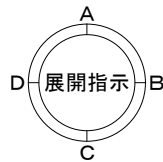


岩手県立中部病院結核病棟改修工事

設計	製図	担当	承認	特記及訂正事項	図面内容	作成年月日
					附近見取図・配置図	令和8年 4月 日
					縮尺 A2:1/1,000 A3:1/1,414.00	設計図番号 A36枚の内 A10枚

設計図整理番号第 号
 ※添付した図面は全て「A2版→A3版縮小」

現況・改修：5階結核病棟平面図・面積表
A2:1/100 A3:1/141.40



※ は改修工事部分を示す
※ はSab【耐火遮音構造（1時間耐火）】を示す
現況：5階結核病棟平面図 1/100

※ は改修工事部分を示す
※ はSab【耐火遮音構造（1時間耐火）】を示す
※ △は新設室名札位置を示す：1箇所
（アルミプレートt=3.0・H250×W250、詳細は別紙による）
改修：5階結核病棟平面図 1/100

岩手県立中部病院結核病棟改修工事

設計製図担当承認 特記及訂正事項

図面内容
現況・改修：5階結核病棟平面図
改修部分面積図・面積表

縮尺 A2:1/100 A3:1/141.40

作成年月日
令和8年 5月 日
設計図番号
A36枚の内 A11枚
設計図整理番号第 号

軽鉄間仕切壁：Sb(遮音)、Sab(耐火遮音構造：1時間耐火) S=1/5

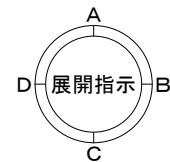
※仕様場所：病室、水廻り、遮音の必要な場所

内部グラスウール充填 GW750(24kg/m³)
間柱
内側 石膏ボードt=12.5
外側 硬質石膏ボードt=9.5
ランナー C-S+2×40×0.8
スプーサー@600内外
バフアービン@600内外
ランナー C-S+2×40×0.8
CLK
巾木
床仕上材

注記
・間柱 ランナー スプーサー 振れ止め材は、ボンデ亜鉛鋼板とする
・スプーサーは必要に応じて取付を行う
・間柱(スタッド)のサイズ、間隔は共通事項による
・振れ止めは、H≧3000の場合@1300内外で取付ける

改修面積
1床室：6.7795×3.1545=21.38593275㎡
1床室(584)：5.200×3.5555=18.4886㎡
結核病棟前室：2.531×2.5005=6.3287655㎡
一般病棟廊下：2.531×2.5005=6.3287655㎡
合計：52.53206375㎡
∴ 52.53㎡

改修部分面積図・面積表 1/100



※ は改修工事部分を示す
※ はSab【耐火遮音構造（1時間耐火）】を示す

現況：結核病棟平面詳細図 ・ 1/50

※ は改修工事部分を示す
※ はSab【耐火遮音構造（1時間耐火）】を示す

改修：結核病棟平面詳細図 ・ 1/50

岩手県立中部病院結核病棟改修工事

設計製図担当承認 特記及訂正事項

図面内容

現況・改修：結核病棟平面詳細図

作成年月日

令和8年 5月 日

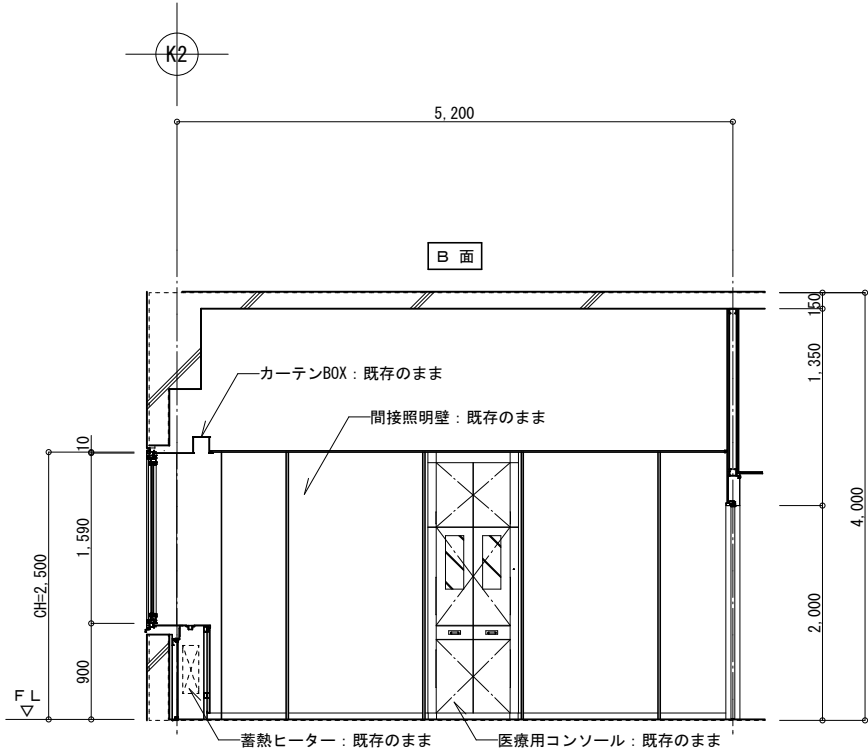
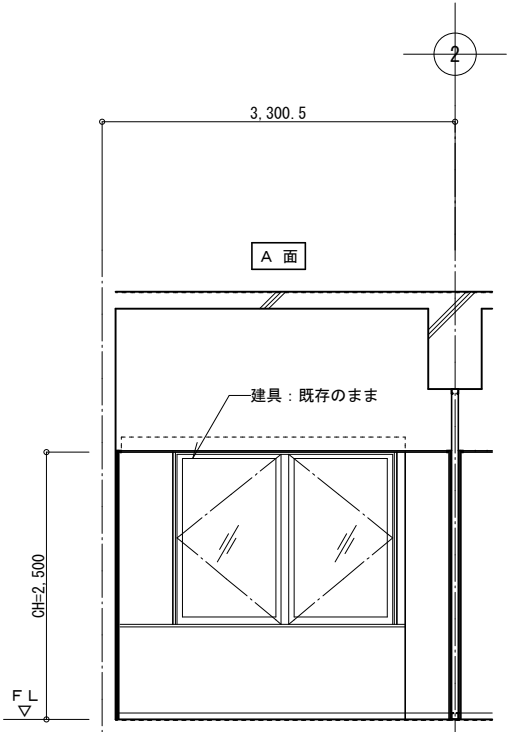
設計図番号

A36枚の内 A12枚

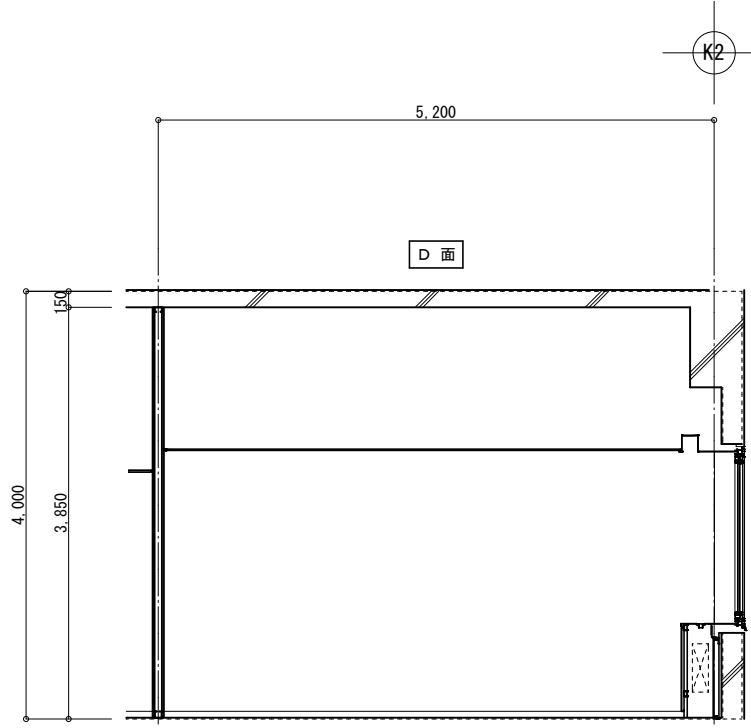
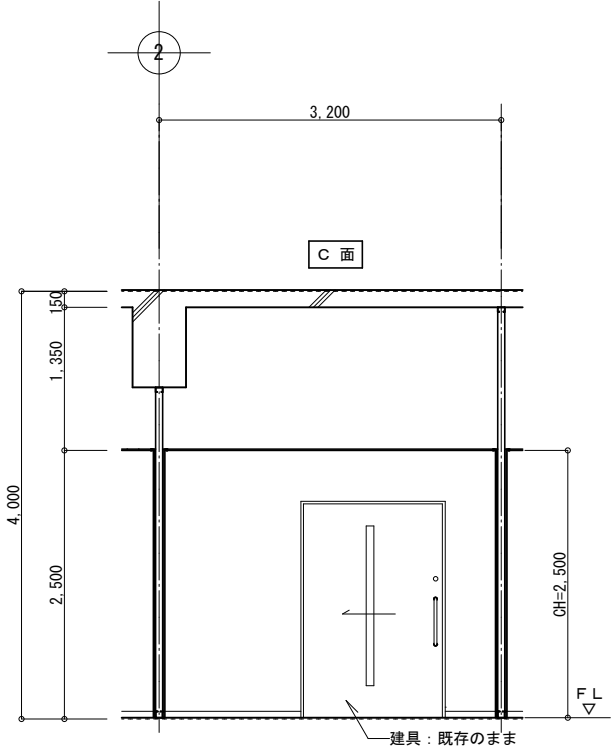
縮尺 A2:1/50 A3:1/70.70

設計図整理番号第 号

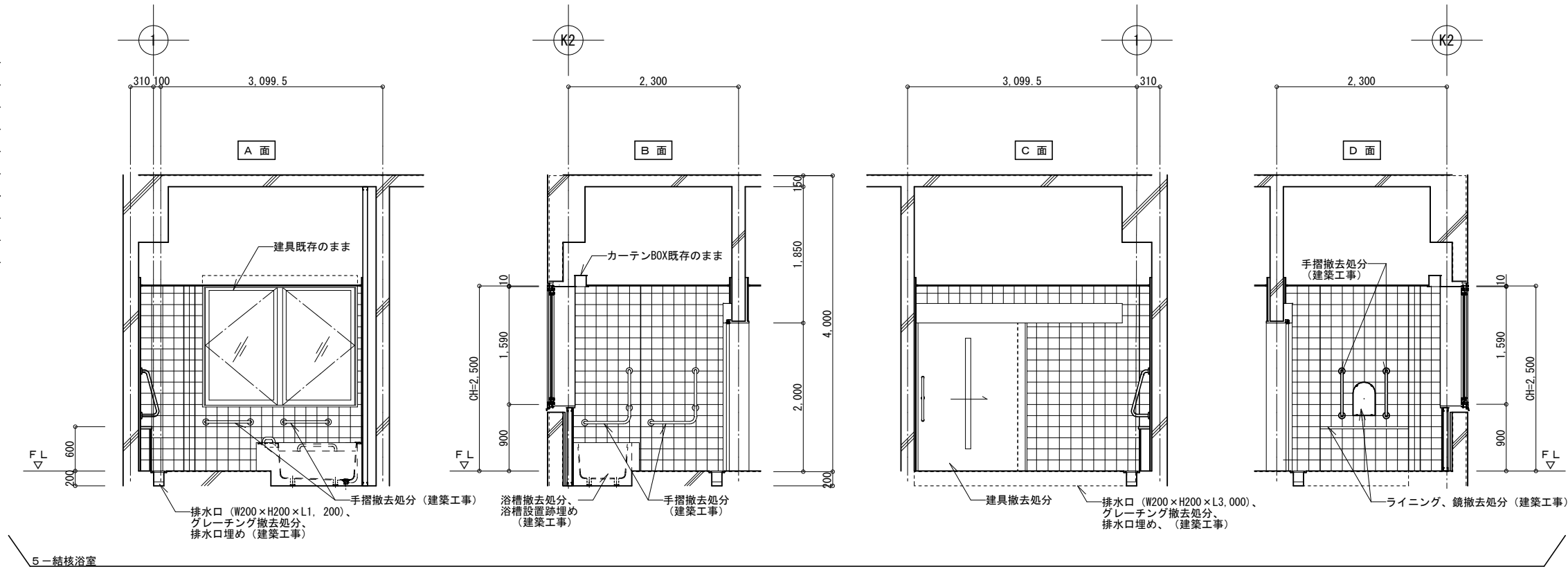
室名	2床室（584号室）
床	長尺塩ビ床シートt=2.0mm貼 〈コンクリート金ゴテ仕上げ〉
巾木	床材巻上H=60mm
壁	ビニールクロス張り A・Dの一部〈GL工法、石コウボードt=12.5mm GB-R+硬質石コウボードt=9.5mm GB-R-H張り〉 B・Dの一部〈軽量鉄骨65形下地組、石コウボードt=12.5mm GB-R+硬質石コウボードt=9.5mm GB-R-H張り〉 C〈軽量鉄骨65形下地組、強化石コウボードt=12.5mm GB-F+硬質石コウボードt=9.5mm GB-R-H張り〉
天井	ビニールクロス張り 〈軽量鉄骨天井下地組、石コウボードt=9.5mm GB-R〉
廻り縁	塩ビ



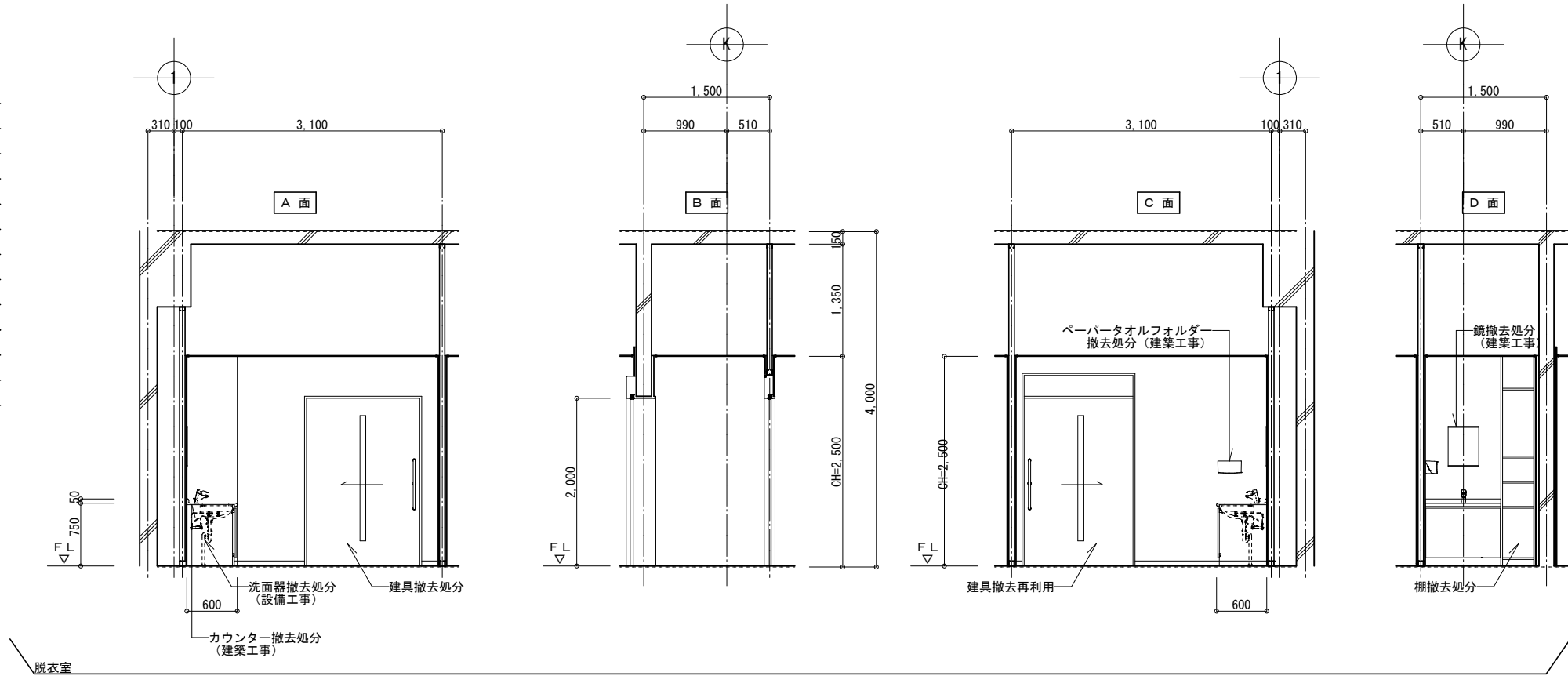
2床室（584号室）



室 名	5－結核浴室
床	50角磁器質タイル貼り 〈アスファルト防水敷きの上、コンクリート金ゴテ仕上げ〉
巾 木	150角陶器質タイル張り
壁	150角陶器質タイル張り 〈モルタル下地〉
天 井	アルミバスリブ 〈軽量鉄骨天井下地組〉
廻り縁	塩ビ



室 名	脱衣室
床	長尺塩ビ床シートt=2.0mm貼 〈コンクリート金ゴテ仕上げ〉
巾 木	ソフトビニール巾木H=60mm
壁	ビニールクロス張り A 〈GL工法、石コウボードt=12.5mm GB-R +シーリング石コウボードt=9.5mm GB-S張り〉 B・C・D 〈軽量鉄骨65型下地組、石コウボードt=12.5mm GB-R +シーリング石コウボードt=9.5mm GB-S張り〉
天 井	ビニールクロス貼張り 〈軽量鉄骨天井下地組、石コウボードt=9.5mm GB-R〉
廻り縁	塩ビ



岩手県立中部病院結核病棟改修工事

設計製図担当承認

特記及訂正事項

図面内容

現況：5－結核浴室・脱衣室 展開図

縮尺 A2:1/50 A3:1/70.70

作成年月日

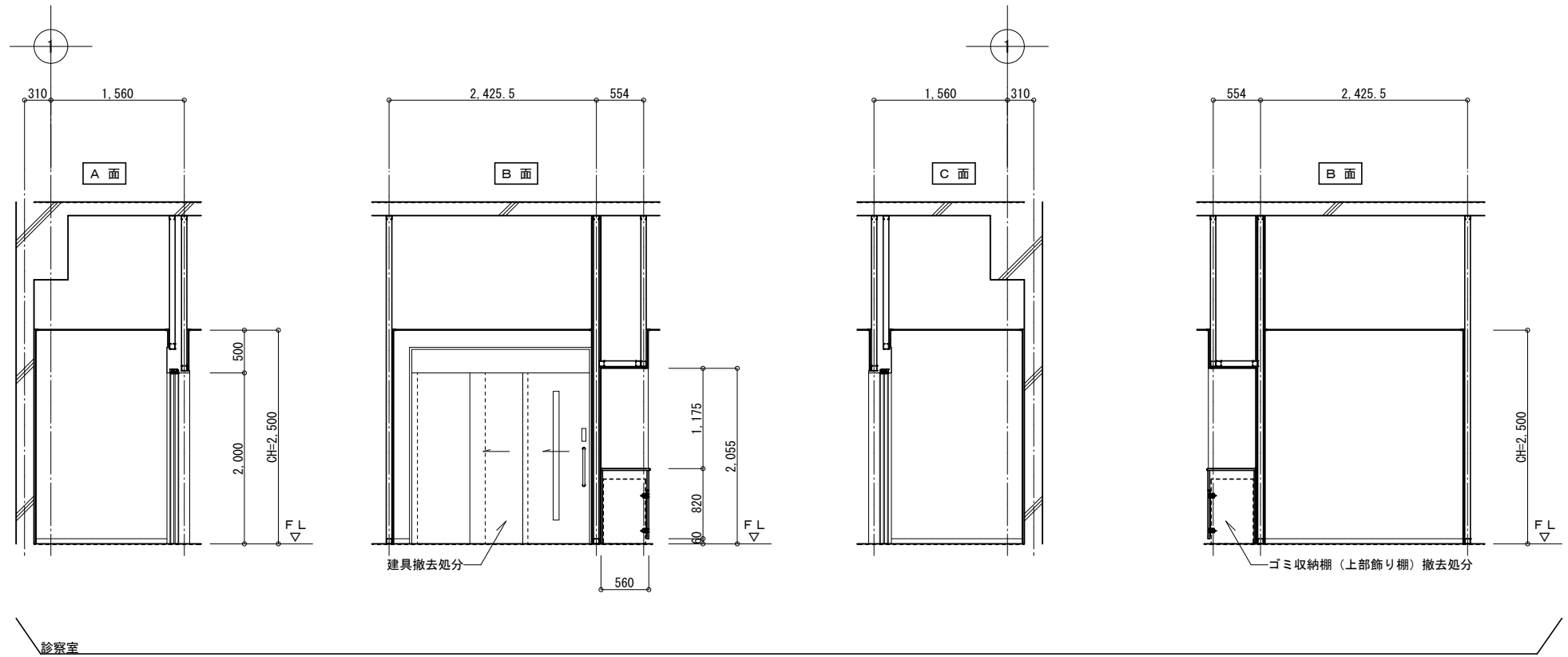
令和8年 5月 日

設計図番号

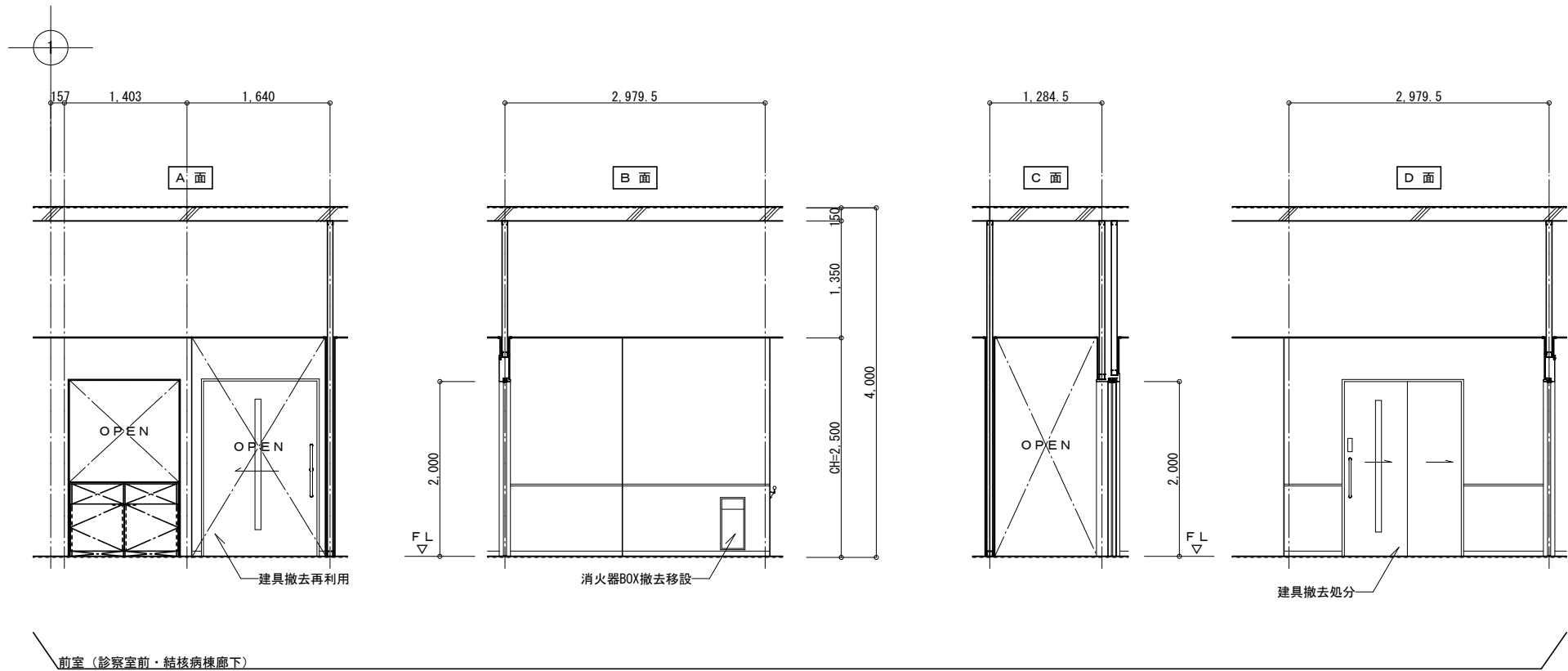
A36枚の内 A14枚

設計図整理番号第 号

室 名	診察室
床	長尺塩ビ床シートt=2.0mm貼 〈コンクリート金ゴテ仕上げ〉
巾 木	ソフトビニール巾木H=60mm
壁	ビニールクロス張り
	D〈G L工法、石コウボードt=12.5mm GB-R +硬質石コウボードt=9.5mm GB-R-H張り〉
	A・B・C〈軽量鉄骨65形下地組、石コウボードt=12.5mm GB-R +硬質石コウボードt=9.5 GB-R-H張り〉
天 井	岩綿吸音板t=12mm打上 〈軽量鉄骨天井下地組、石コウボードt=9.5mm GB-R〉
廻り縁	塩ビ



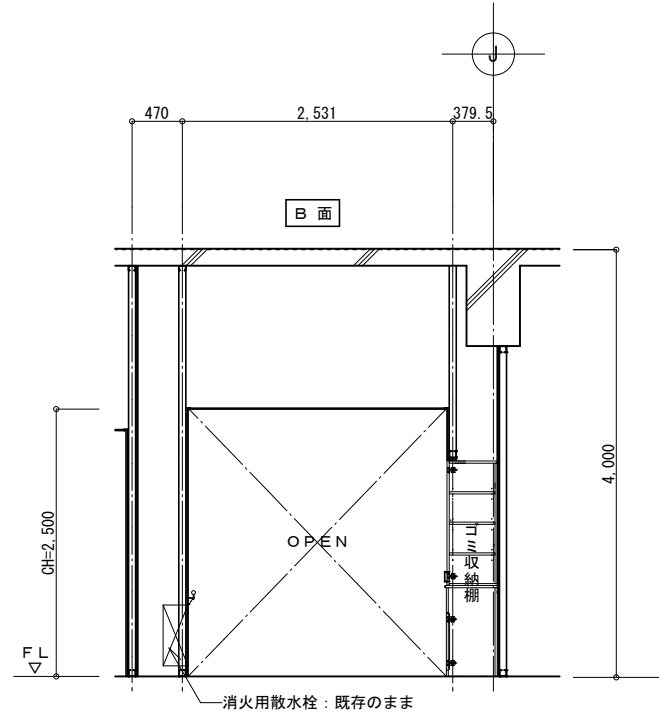
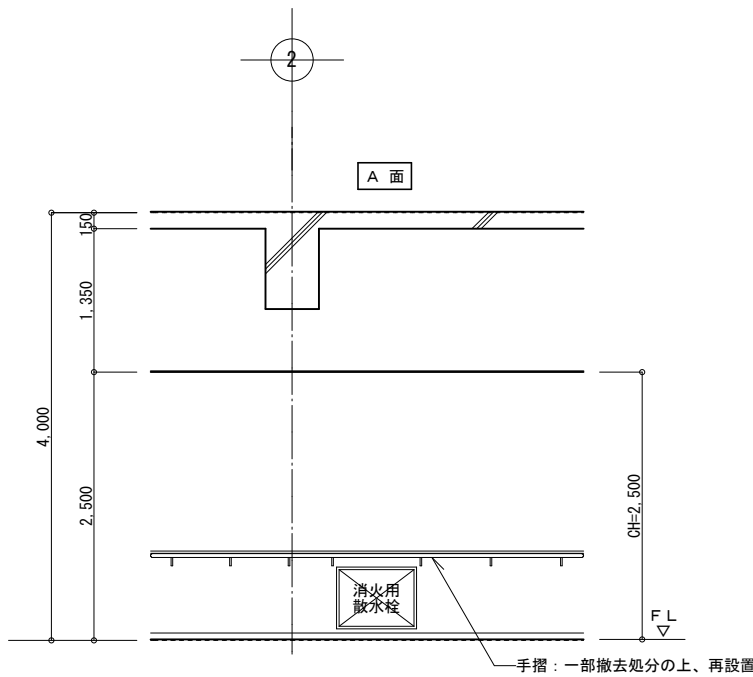
室 名	前室（診察室前・結核病棟廊下）
床	長尺塩ビ床シートt=2.0mm貼 〈コンクリート金ゴテ仕上げ〉
巾 木	ソフトビニール巾木H=60mm
壁	ビニールクロス張り
	腰壁：木鍍付シート（ケイカル板t=6mm下地） オルティノフィルム貼 H=800
	モールディング21×12 MDF下地オルティノフィルム貼
	A・Bの一部・D〈軽量鉄骨65下地組、石コウボードt=12.5mm GB-R +硬質石コウボードt=9.5mm GB-R-H張り〉
	Bの一部・C〈軽量鉄骨65下地組、強化石コウボードt=12.5mm GB-F +硬質石コウボードt=9.5mm GB-R-H張り〉
天 井	岩綿吸音板t=12mm打上 〈軽量鉄骨天井下地組、石コウボードt=9.5mm GB-R〉
廻り縁	塩ビ



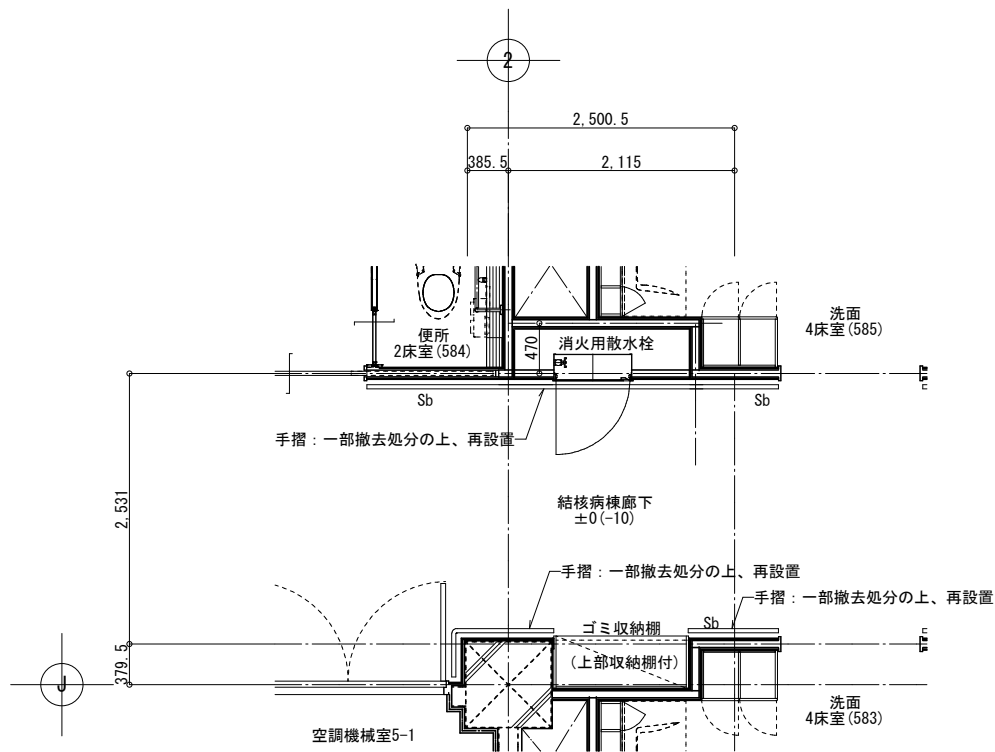
現況：診察室・前室（診察室前・結核病棟廊下）
A2:1/50
A3:1/70.70

岩手県立中部病院結核病棟改修工事	設計製図担当承認	特記及訂正事項	図面内容 現況：診察室・前室（診察室前・結核病棟廊下） 展開図 縮 尺 A2:1/50 A3:1/70.70	作成年月日 令和8年 5月 日 設計図番号 A36枚の内 A15枚 設計図整理番号第 号

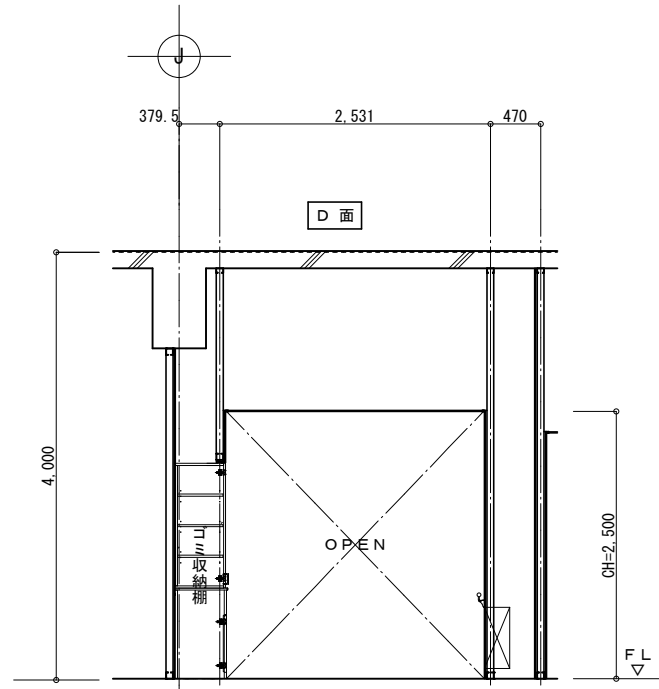
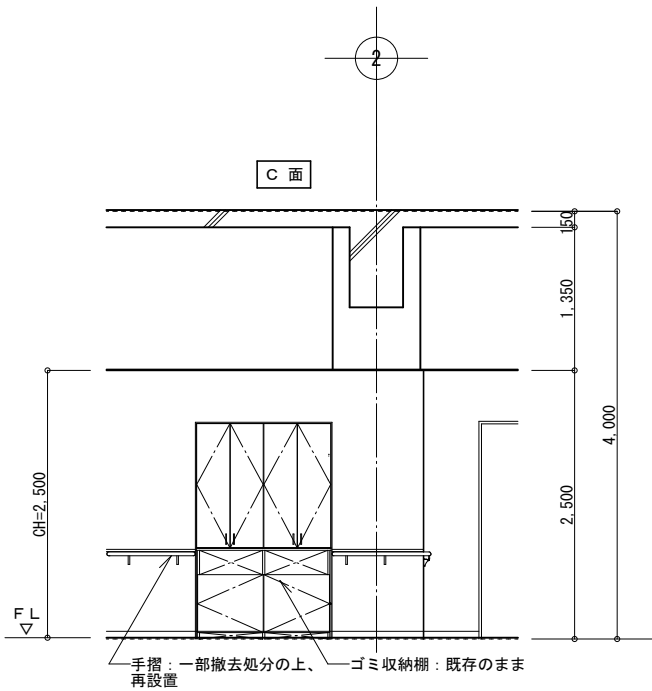
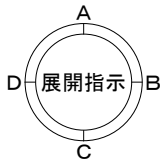
室 名	結核病棟廊下
床	長尺塩ビ床シートt=2.0mm貼 〈コンクリート金ゴテ仕上げ〉
巾 木	ソフトビニール巾木H=60mm ビニールクロス張り
壁	腰壁：木録付シート(ケイカル板t=6mm下地) オルティノフィルム貼 H=800 モールディング21×12 MDF下地オルティノフィルム貼 〈軽量鉄骨65形下地組、石コウボードt=12.5mm GB-R +硬質石コウボードt=9.5mm GB-R-H張り〉
天 井	岩綿吸音板t=12mm打上 〈軽量鉄骨天井下地組、石コウボードt=9.5mm GB-R〉
廻り縁	塩ビ



結核病棟廊下（2通側）



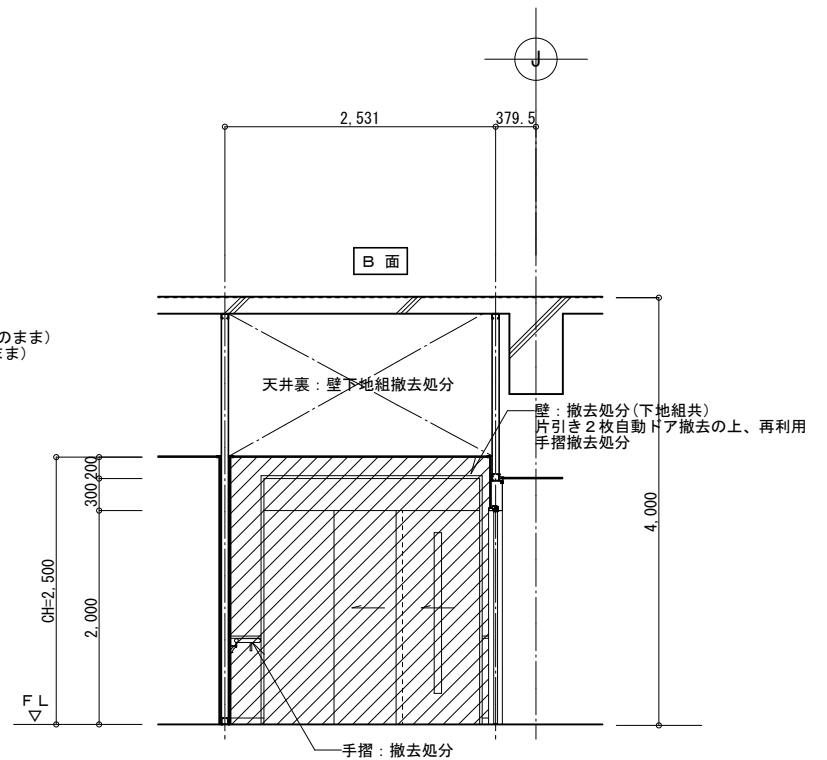
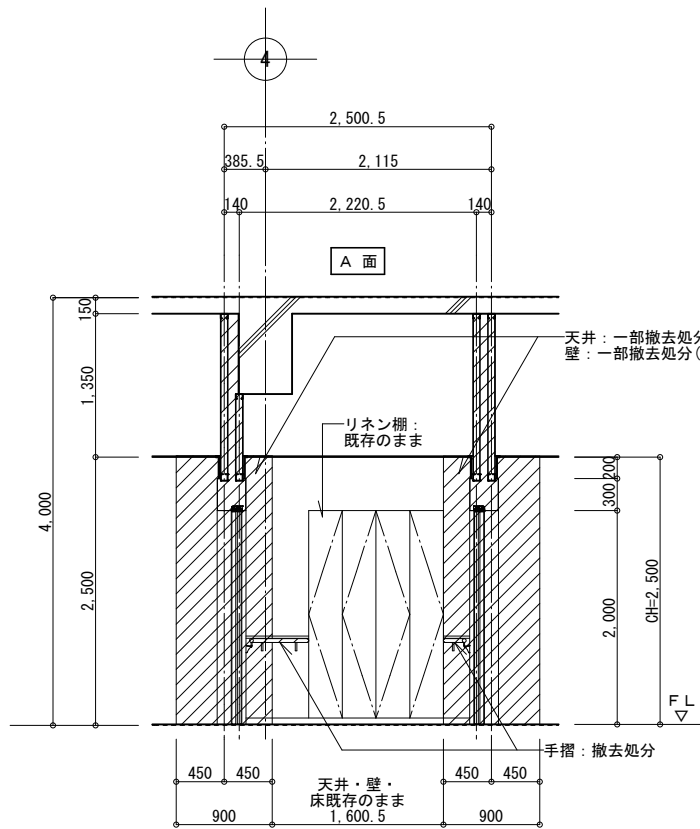
現況：結核病棟廊下平面詳細図 ・ 1/50



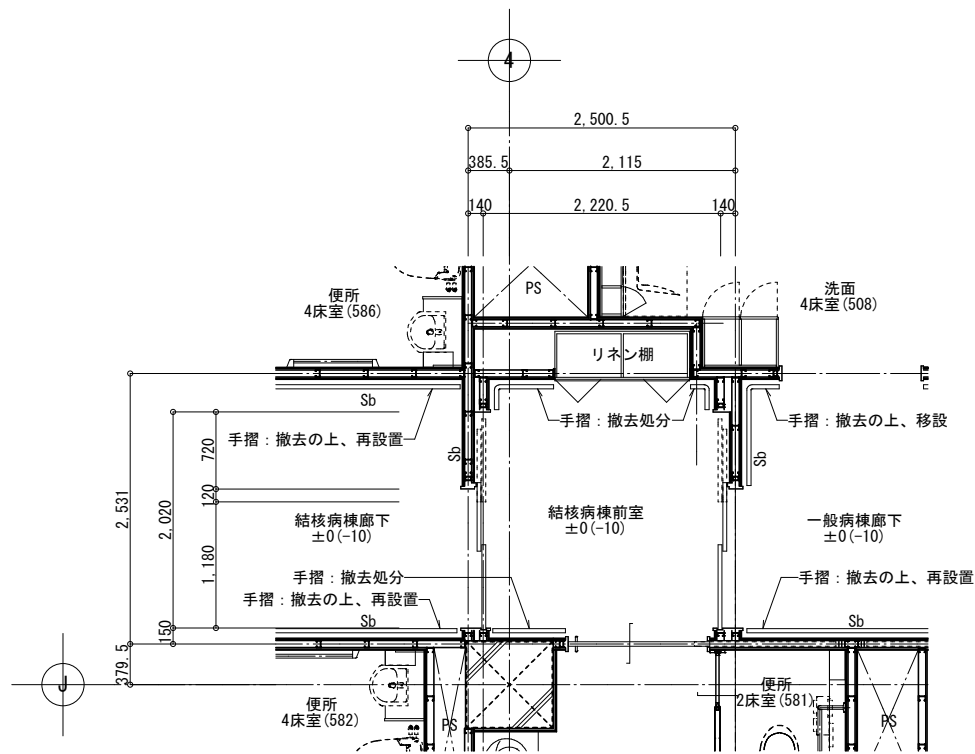
手摺：一部撤去処分の上、再設置
ゴミ収納棚：既存のまま

室 名	結核病棟前室
床	長尺塩ビ床シートt=2.0mm貼 〈コンクリート金ゴテ仕上げ〉
巾 木	ソフトビニール巾木H=60mm ビニールクロス張り
壁	腰壁：木鍍付シート(ケイカル板t=6mm下地) オルティノフィルム貼 H=800 モールディング21×12 MDF下地オルティノフィルム貼 〈軽量鉄骨65形下地組、石コウボードt=12.5mm GB-R ＋硬質石コウボードt=9.5mm GB-R-H張り〉
天 井	岩綿吸音板t=12mm打上 〈軽量鉄骨天井下地組、石コウボードt=9.5mm GB-R〉
廻り縁	塩ビ

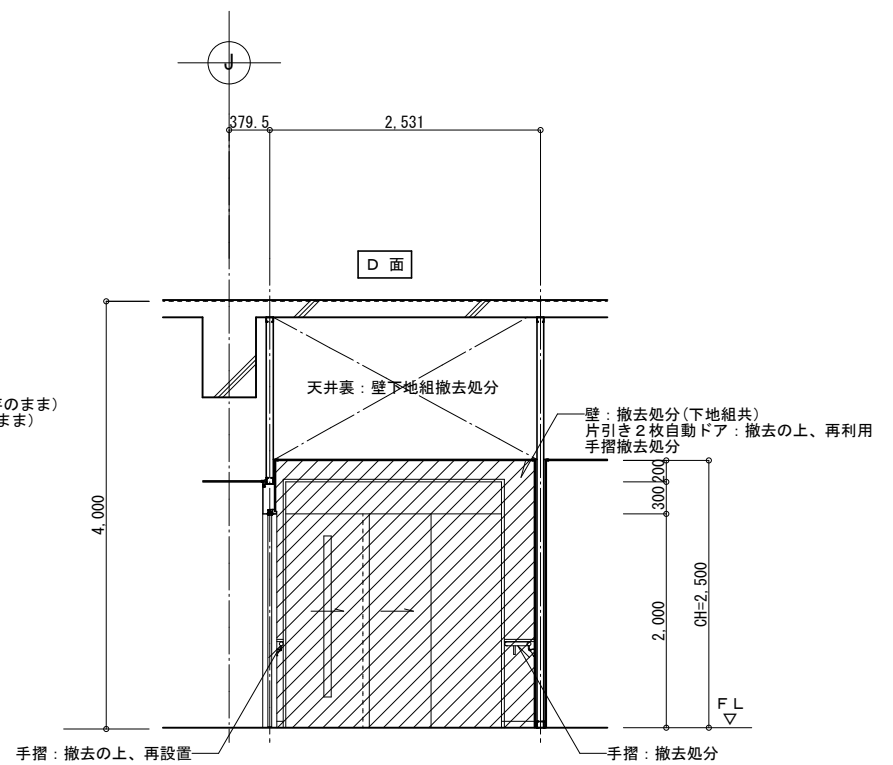
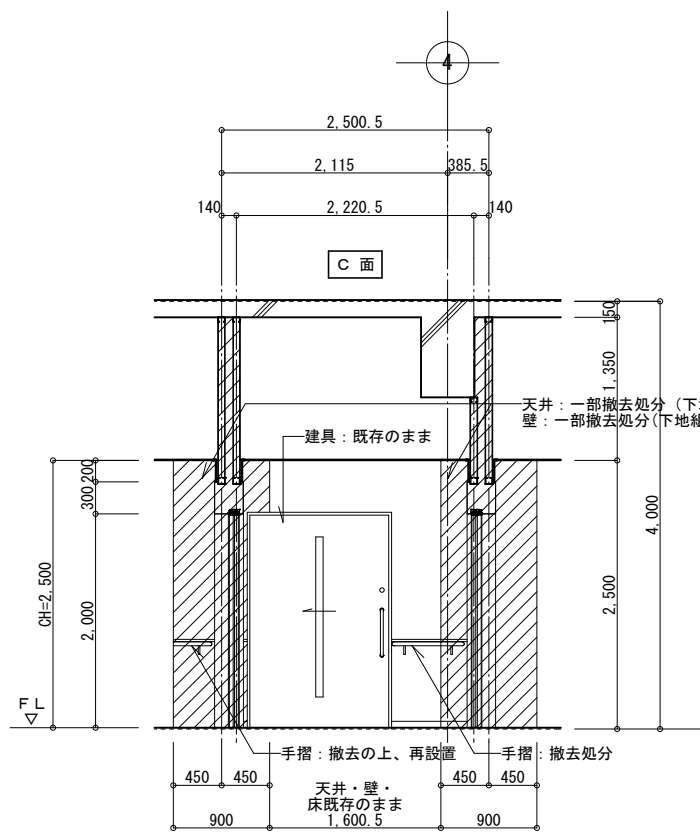
※  は改修工事部分を示す



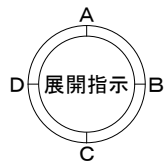
結核病棟前室



現況：結核病棟前室平面詳細図 1/50



現況：結核病棟前室 平面詳細図・展開図
A2:1/50 A3:1/70.70



岩手県立中部病院結核病棟改修工事

設計製図担当承認

特記及訂正事項

図面内容

現況：結核病棟前室平面詳細図・展開図

縮尺

A2:1/50 A3:1/70.70

作成年月日

令和8年 5月 日

設計図番号

A36枚の内 A17枚

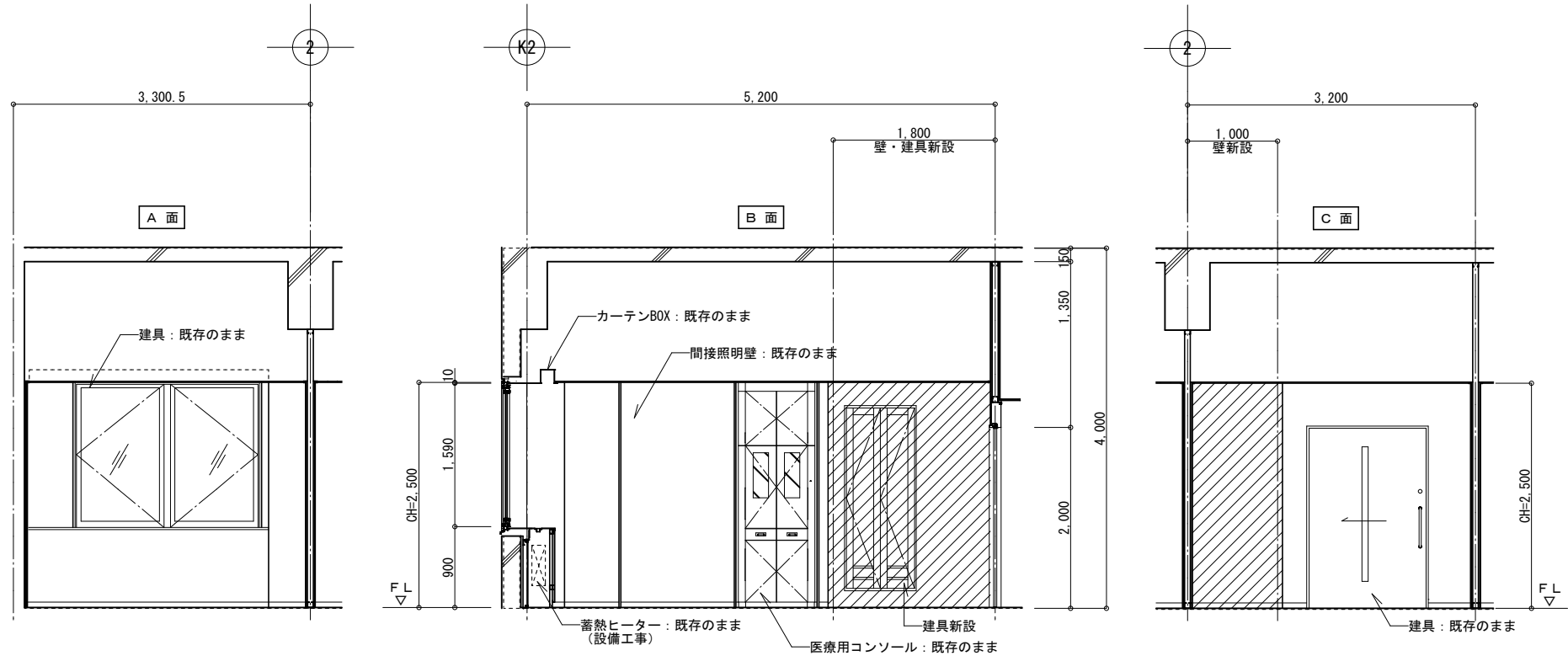
設計図整理番号第

号

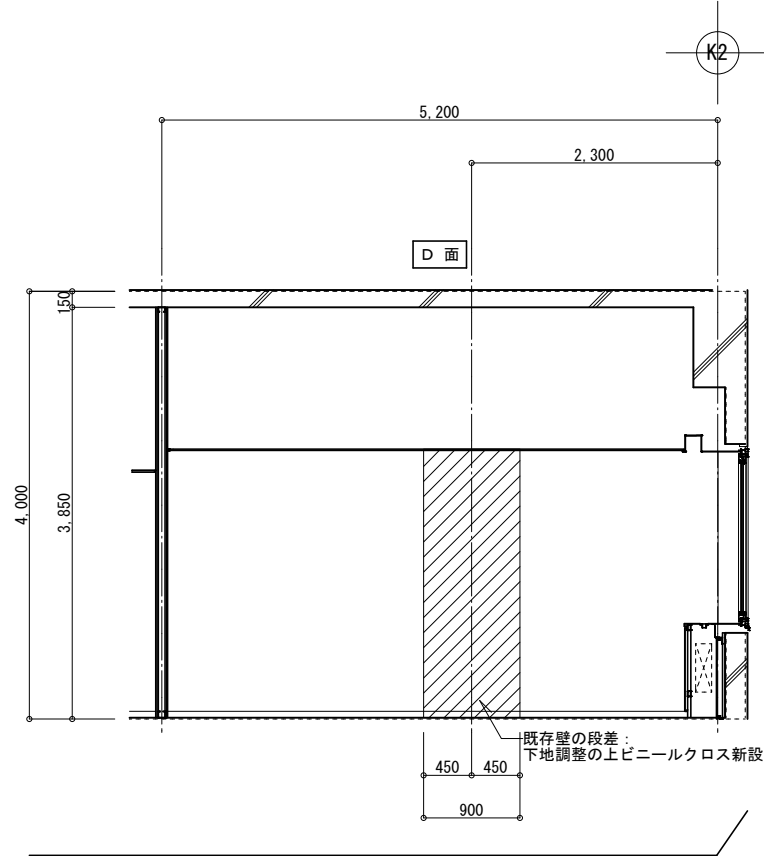
改修：1床室 (584号室) 展開図
A2:1/50 A3:1/70.70

室名	1床室 (584号室)
床	既存のまま 長尺塩ビ床シートt=2.0mm貼 <コンクリート金ゴテ仕上げ>
巾木	既存のまま 床材巻上H=60mm
壁	一部ビニールクロス張り新設 A・Dの一部<GL工法、石コウボードt=12.5mm GB-R+硬質石コウボードt=9.5mm GB-R-H張り> 既存のまま B・Dの一部<軽量鉄骨65形下地組、石コウボードt=12.5mm GB-R+硬質石コウボードt=9.5mm GB-R-H張り> 既存のまま Bの一部<軽量鉄骨65形下地組、石コウボードt=12.5mm GB-R+硬質石コウボードt=9.5mm GB-R-H張り>新設 Cの一部<軽量鉄骨65形下地組、強化石コウボードt=12.5mm GB-F+硬質石コウボードt=9.5mm GB-R-H張り> 既存のまま Cの一部<軽量鉄骨65形下地組、石コウボードt=12.5mm GB-R+硬質石コウボードt=9.5mm GB-R-H張り>新設 Dの一部、下地調整<GL工法、軽量鉄骨65形下軸組の境>
天井	一部ビニールクロス張り新設 <石コウボードt=9.5mm GB-R>一部下地調整 <軽量鉄骨天井下地組> 既存のまま
廻り縁	一部塩ビ新設

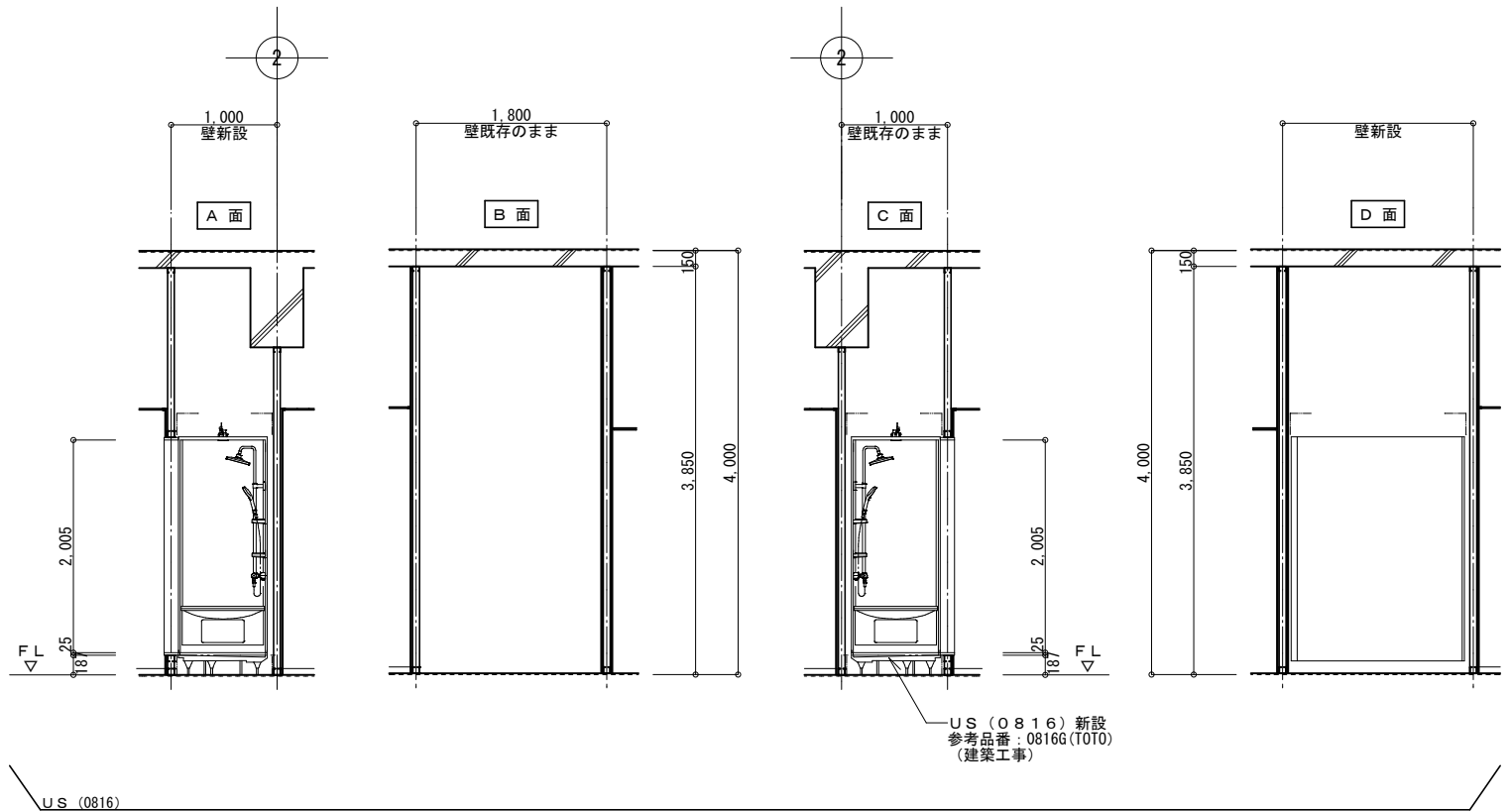
※  は改修工事部分を示す



1床室 (584号室)



室名	US新設 (※TOTO 0816G同等品)
床	既存のまま (長尺塩ビ床シートt=2.0mm貼) <コンクリート金ゴテ仕上げ>
壁	A・D<軽量鉄骨65組下地組現わし新設> B・C<既存石コウボード現わし>
天井	躯体現わし 既存撤去処分 (下地共)



US (0816)

岩手県立中部病院結核病棟改修工事

設計製図担当承認

特記及訂正事項

図面内容

改修：1床室 (584号室) 展開図

縮尺 A2:1/50 A3:1/70.70

作成年月日

令和8年 5月 日

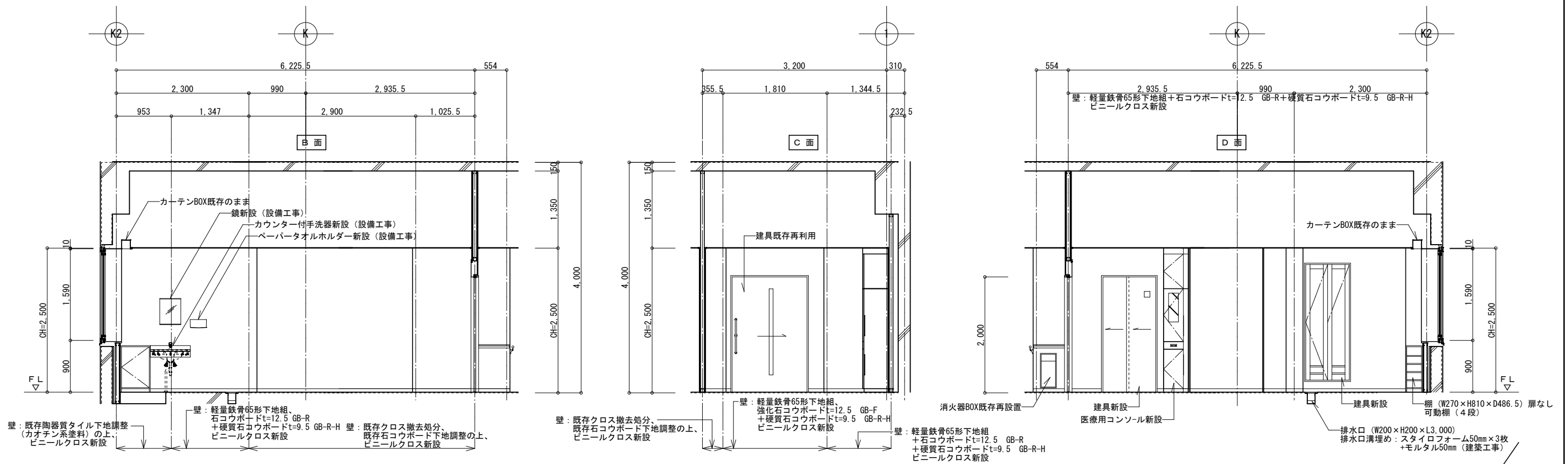
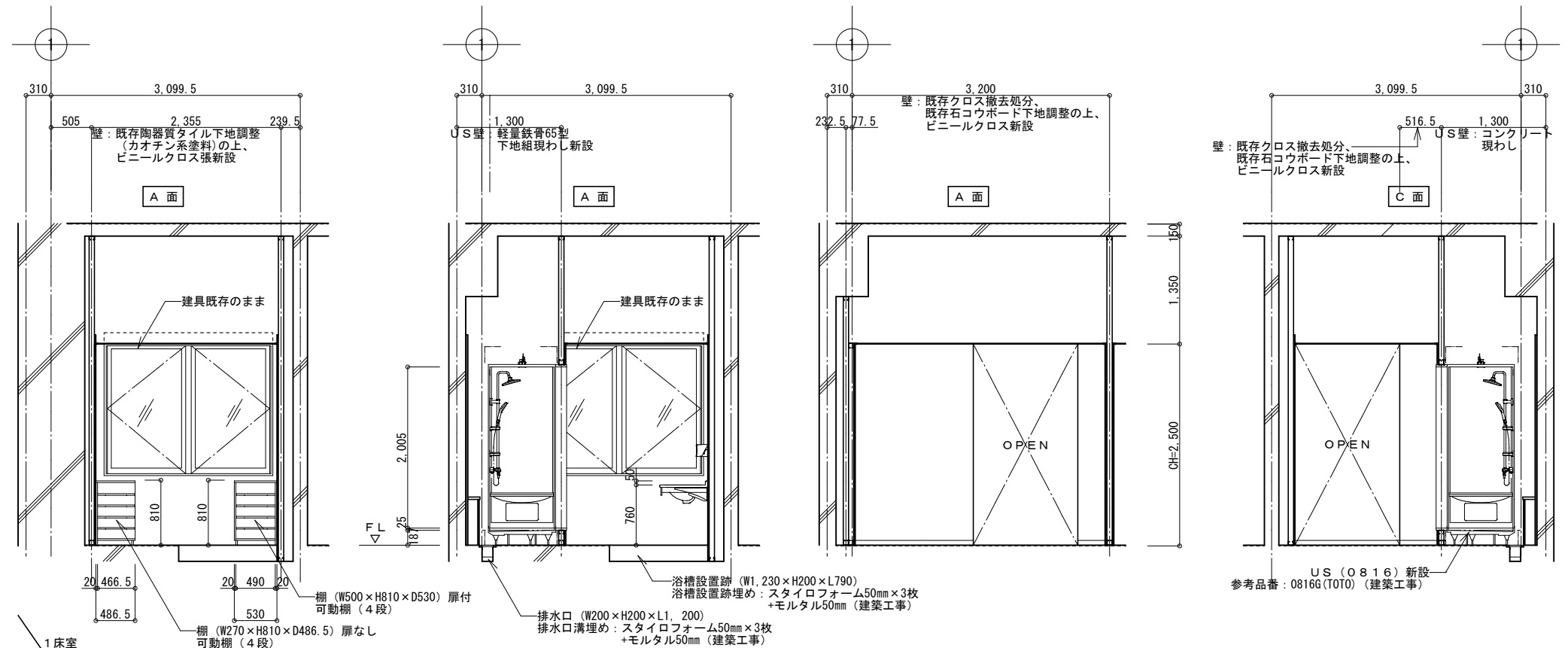
設計図番号

A36枚の内 A18枚

設計図整理番号第 号

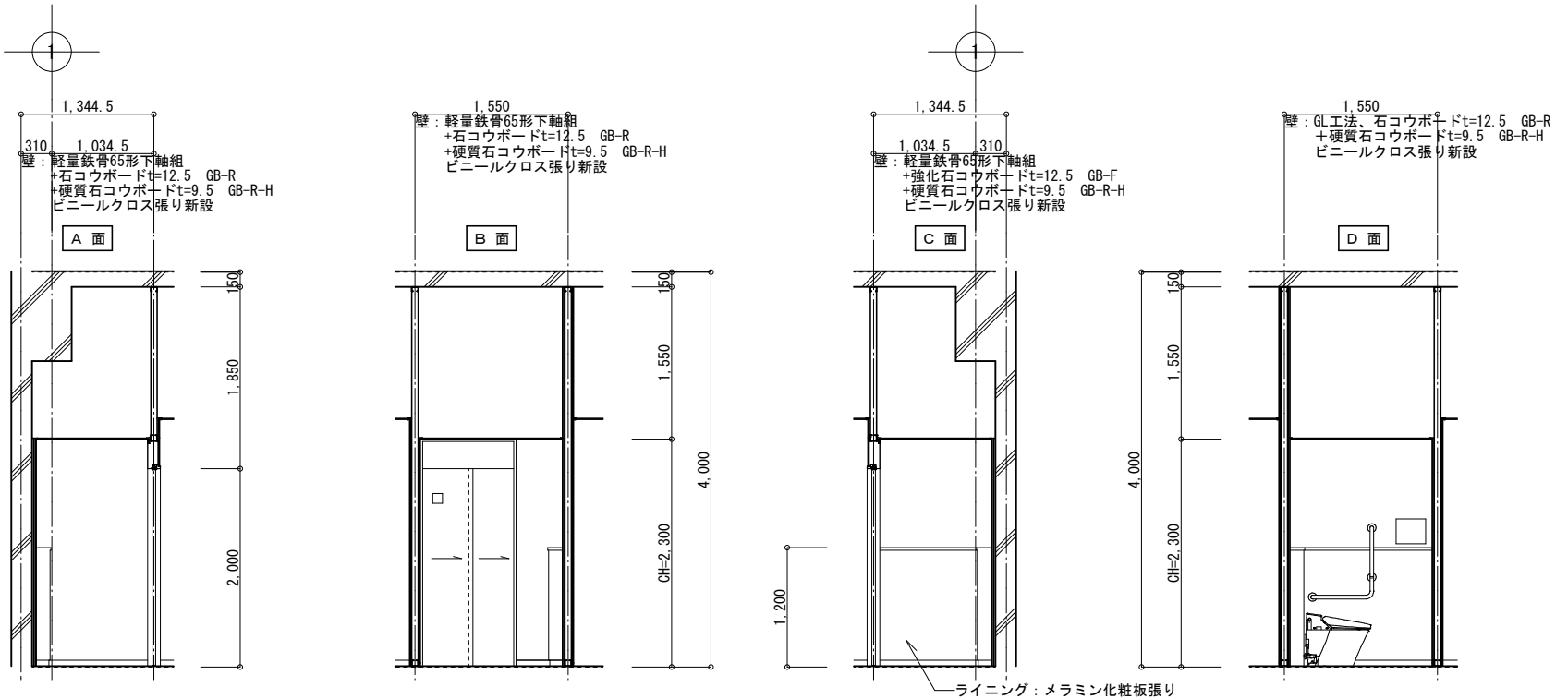
室名	1 床室
床	長尺塩ビシート $t=2.0\text{mm}$ 貼新設、(床見切：シート溶接)
	〈既存長尺シート $t=2.0\text{mm}$ 撤去処分、既存50角磁器質タイル下地調整
	(カチオン系塗料) 〉
	〈浴槽設置跡、排水口溝埋め：スタイロフォーム $50\text{mm} \times 3\text{枚} + \text{モルタル} 50\text{mm}$)
巾木	既存撤去処分の上、床材巻上 $H=60$ 新設
	既存撤去処分の上、ビニールクロス張り新設
壁	A・BとCの一部〈既存150角陶器質タイル下地調整(カチオン系塗料)〉
	A・B・Cの一部〈既存ビニールクロス撤去処分の上、
	既存石コウボード下地調整〉
	B・Cの一部、D〈軽量鉄骨65形下地組、石コウボード $t=12.5$ GB-R
	+硬質石コウボード $t=9.5$ GB-R-H) 新設
	Cの一部〈軽量鉄骨65形下地組、石コウボード $t=12.5$ GB-R
	硬質石コウボード $t=9.5$ GB-R-H) 新設
天井	ビニールクロス張り新設
	〈軽量鉄骨天井下地組、石コウボード $t=9.5\text{mm}$ GB-R) 新設
	〈バスリブ、軽量鉄骨天井下地組) 既存撤去処分
廻り縁	既存撤去処分の上、塩ビ新設

室 名	US 新設 (※TOTO O816G同等品)
床	既存のまま (50角磁器質タイル貼)
	〈コンクリート金ゴテ仕上げ〉
壁	A・B (軽量鉄骨65組下地組現わし新設)
	C・D (コンクリート壁現わし)
天 井	躯体現わし
	既存撤去処分 (下地共)



改修：便所（1床室）展開図
現況：結核病棟廊下
改修：結核病棟廊下
展開図

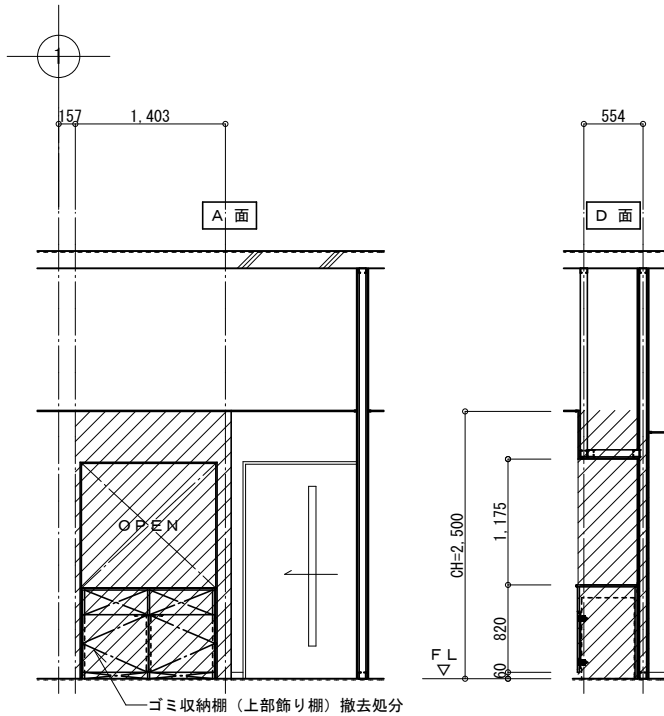
室 名	便所（1床室）
床	長尺塩ビシートt=2.0mm貼新設 〈既存長尺シートt=2.0mm撤去処分〉
巾 木	既存撤去処分の上、ソフトビニール巾木H=60新設
壁	既存撤去処分の上、ビニールクロス張り新設
	A・B〈軽量鉄骨65形下地組、石コウボードt=12.5 GB-R +硬質石コウボードt=9.5 GB-R-H〉新設
	C〈軽量鉄骨65形下地組、強化石コウボードt=12.5 GB-F +硬質石コウボードt=9.5 GB-R-H〉新設
	D〈G.L.工法、石コウボードt=12.5 GB-R +硬質石コウボードt=9.5 GB-R-H〉新設
	C・Dの腰壁（H1,200）：メラミン化粧板張り 〈軽量鉄骨75形下地組、シージング石コウボードt=9.5mm GB-S +シージング石コウボードt=12.5mm〉
天 井	ビニールクロス張り新設
	〈軽量鉄骨天井下地組、石コウボードt=9.5mm GB-R〉新設
	〈軽量鉄骨天井下地組共〉既存撤去処分
廻り縁	既存撤去処分の上、塩ビ新設



便所（1床室）

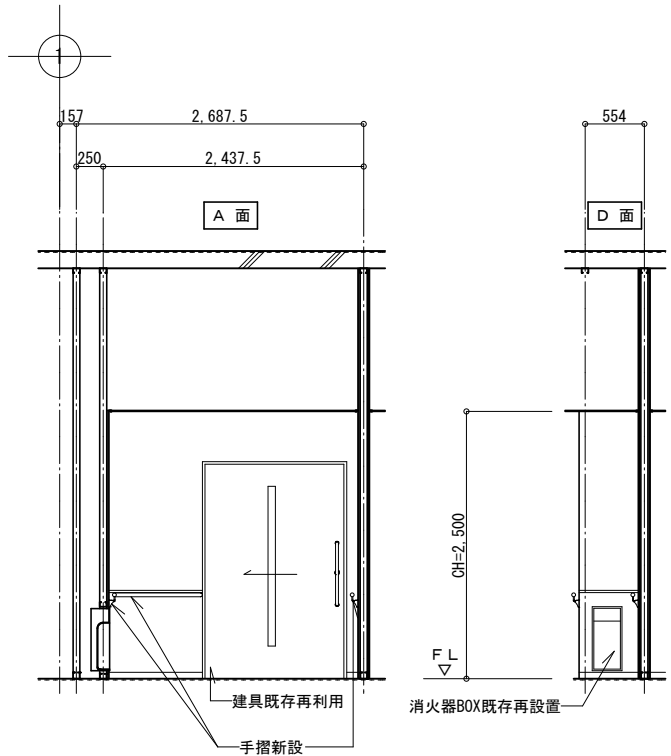
室 名	現況：結核病棟廊下
床	長尺塩ビ床シートt=2.0mm貼 〈コンクリート金ゴテ仕上げ〉
巾 木	ソフトビニール巾木H=60mm
壁	ビニールクロス張り
	腰壁：木鍍付シート（ケイカル板t=6mm下地）
	オルティノフィルム貼 H=800
	モールディング21×12 MDF下地オルティノフィルム貼
	〈軽量鉄骨65形下地組、石コウボードt=12.5mm GB-R +硬質石コウボードt=9.5mm GB-R-H張り〉
天 井	岩綿吸音板t=12mm打上 〈軽量鉄骨天井下地組、石コウボードt=9.5mm GB-R〉
廻り縁	塩ビ

※  は改修工事部分を示す



現況：結核病棟廊下

室 名	改修：結核病棟廊下
床	一部撤去処分の上、新設 長尺塩ビ床シートt=2.0mm貼 〈コンクリート金ゴテ仕上げ〉
巾 木	一部撤去処分の上、新設 ソフトビニール巾木H=60mm
壁	一部撤去処分の上、新設（下地組共） ビニールクロス張り
	腰壁：木鍍付シート（ケイカル板t=6mm下地） オルティノフィルム貼 H=800
	モールディング21×12 MDF下地オルティノフィルム貼
	A〈軽量鉄骨65形下地組、強化石コウボードt=12.5mm GB-F +硬質石コウボードt=9.5mm GB-R-H張り〉新設
	D〈軽量鉄骨65形下地組、石コウボードt=12.5mm GB-G +硬質石コウボードt=9.5mm GB-R-H張り〉新設
天 井	一部撤去処分の上、岩綿吸音板t=12mm打上新設
	〈一部石コウボードt=9.5mm GB-R〉新設
	〈軽量鉄骨天井下地組〉既存のまま
廻り縁	一部撤去処分の上、新設
	塩ビ



改修：結核病棟廊下

岩手県立中部病院結核病棟改修工事

設 計 製 図 担 当 承 認

特記及訂正事項

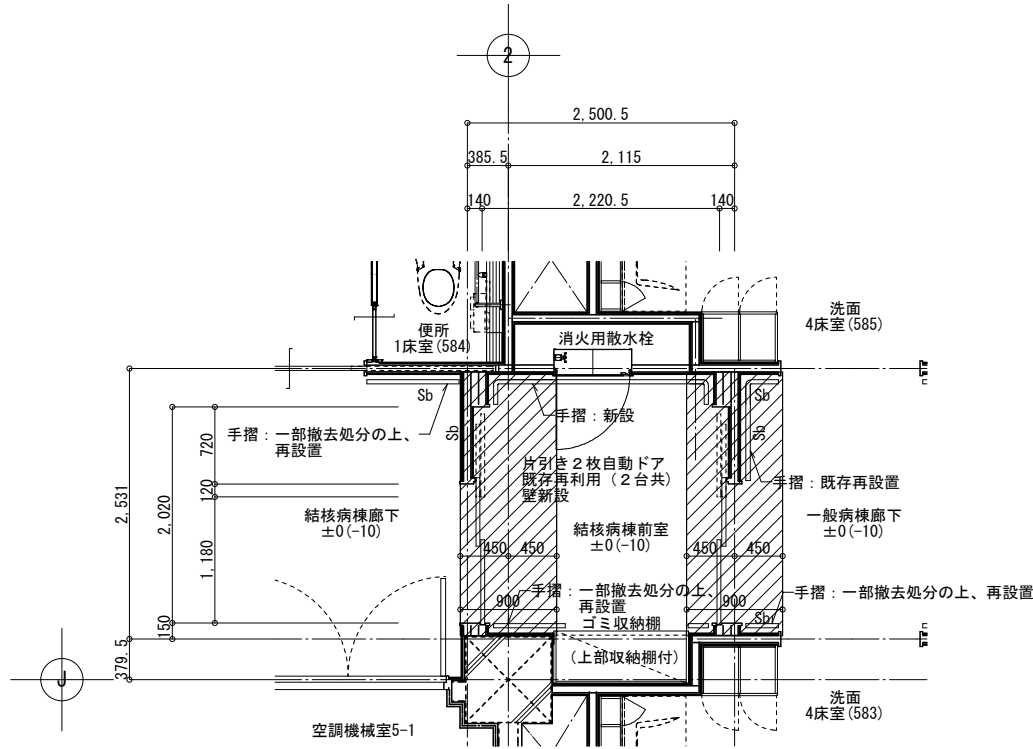
図面内容
改修：便所（1床室）展開図
現況・改修：結核病棟廊下 展開図

作成年月日
令和8年 5月 日
設計図番号
A36枚の内 A20枚
設計図整理番号第 号

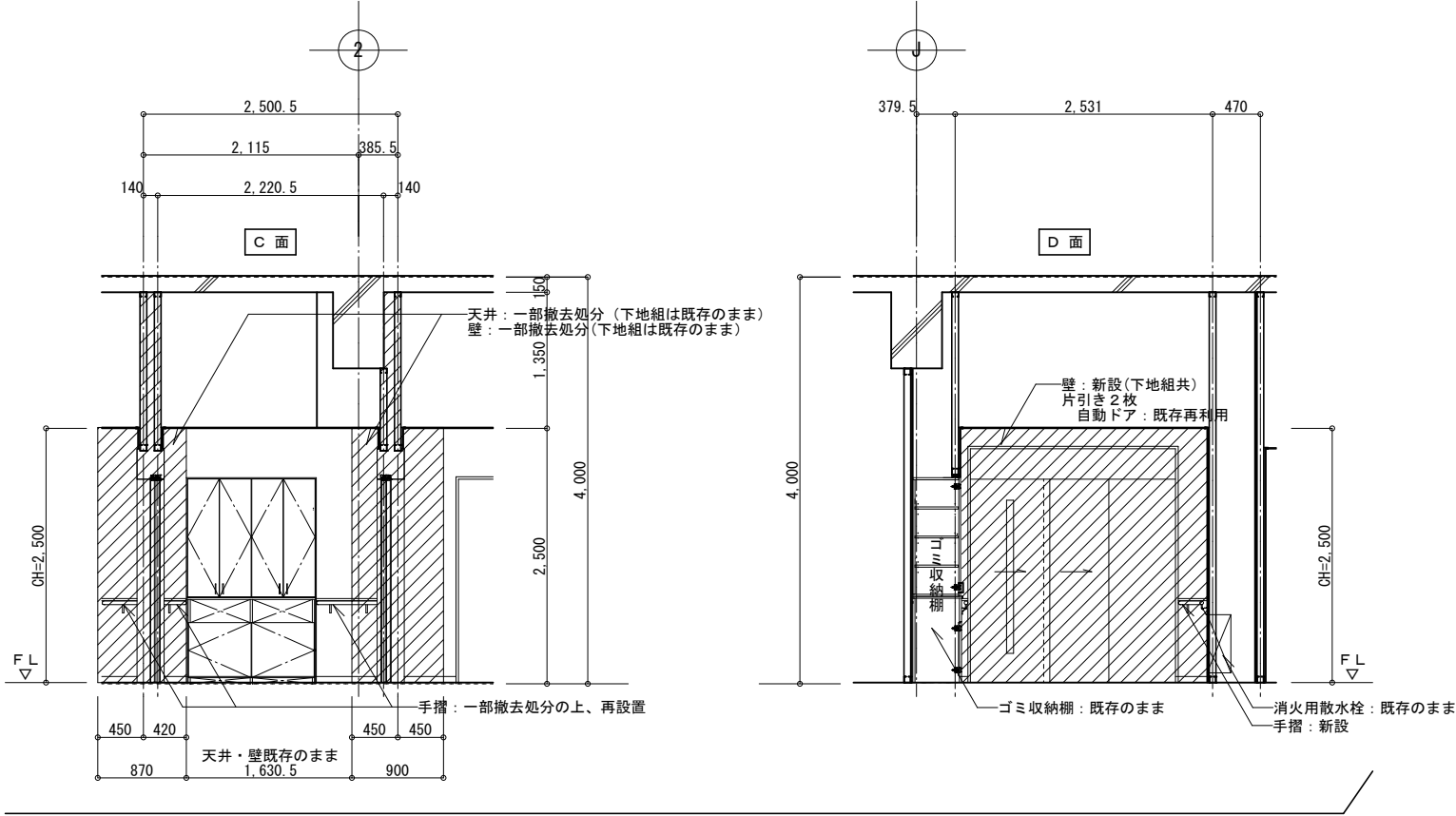
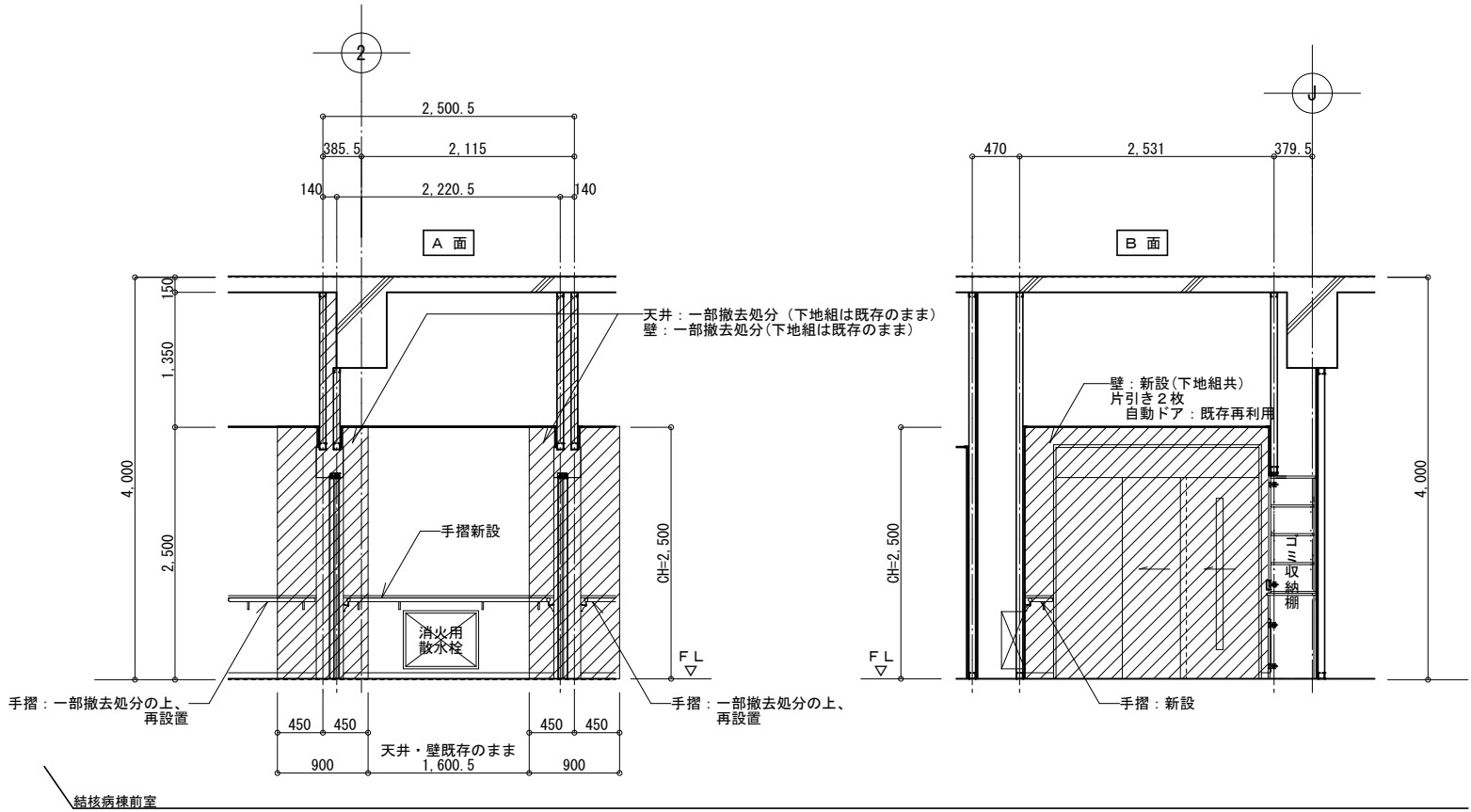
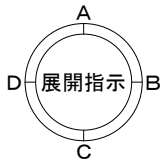
縮 尺 A2:1/50 A3:1/70.70

室 名	結核病棟前室
床	既存のまま
	長尺塩ビ床シートt=2.0mm貼
	〈コンクリート金ゴテ仕上げ〉
巾 木	一部撤去処分の上、ソフトビニール巾木H=60mm新設
	一部新設、一部ビニールクロス張り新設
	A・Cの一部：既存撤去処分の上、ビニールクロス張り新設
壁	下地調整、〈石コウボードt=12.5mm GB-R+硬質石コウボードt=9.5mm GB-R-H張り〉
	〈軽量鉄骨65形下地組〉 既存のまま
	B・D：ビニールクロス張り新設
	〈軽量鉄骨65形下地組、石コウボードt=12.5mm GB-R
	+硬質石コウボードt=9.5mm GB-R-H両面張り〉新設
	A・Cの一部腰壁：既存撤去処分の上、新設 B・Dの腰壁：新設
	木継付シート(ケイカル板t=6mm下地)、オルティノフィルム貼 H=800
	モールディング21×12 MDF下地オルティノフィルム貼
	一部撤去処分の上、岩綿吸音板t=12mm打上新設
天 井	〈一部石コウボードt=9.5mm GB-R〉新設
	〈軽量鉄骨天井下地組〉 既存のまま
廻り縁	一部塩ビ新設

※  は改修工事部分を示す



改修：結核病棟前室平面詳細図 ・ 1/50



改修：結核病棟前室 A2:1/50
平面詳細図・展開図 A3:1/70.70

岩手県立中部病院結核病棟改修工事

設 計 製 図 担 当 承 認

特記及訂正事項

図面内容

改修：結核病棟前室平面詳細図・展開図

縮 尺

A2:1/50 A3:1/70.70

作成年月日

令和8年 5月 日

設計図番号

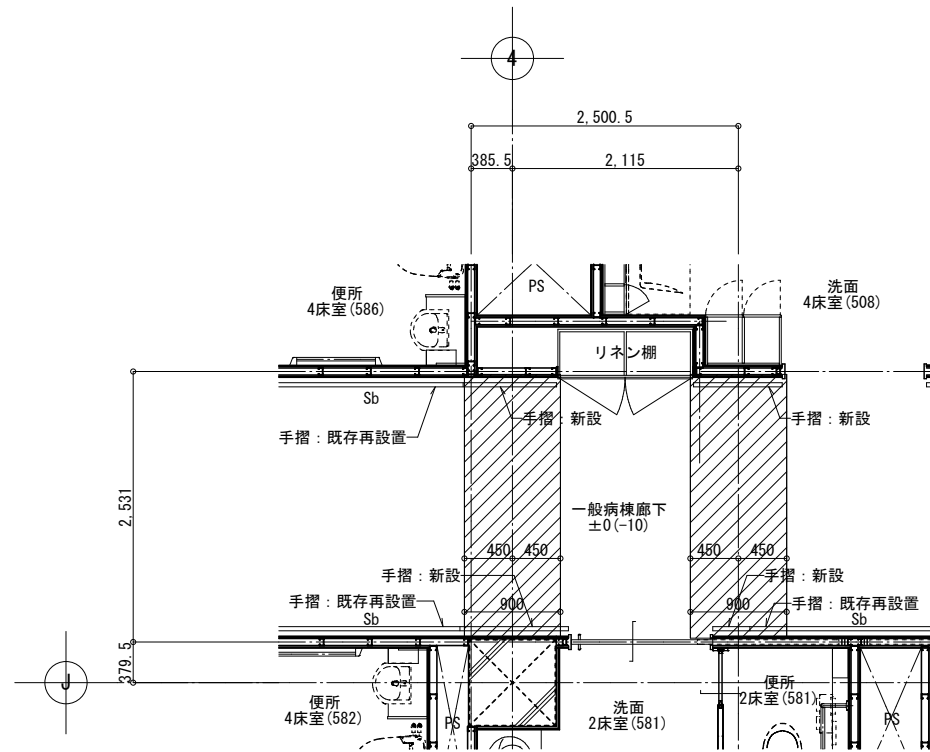
A 3 6 枚の内 A 2 1 枚

設計図整理番号第

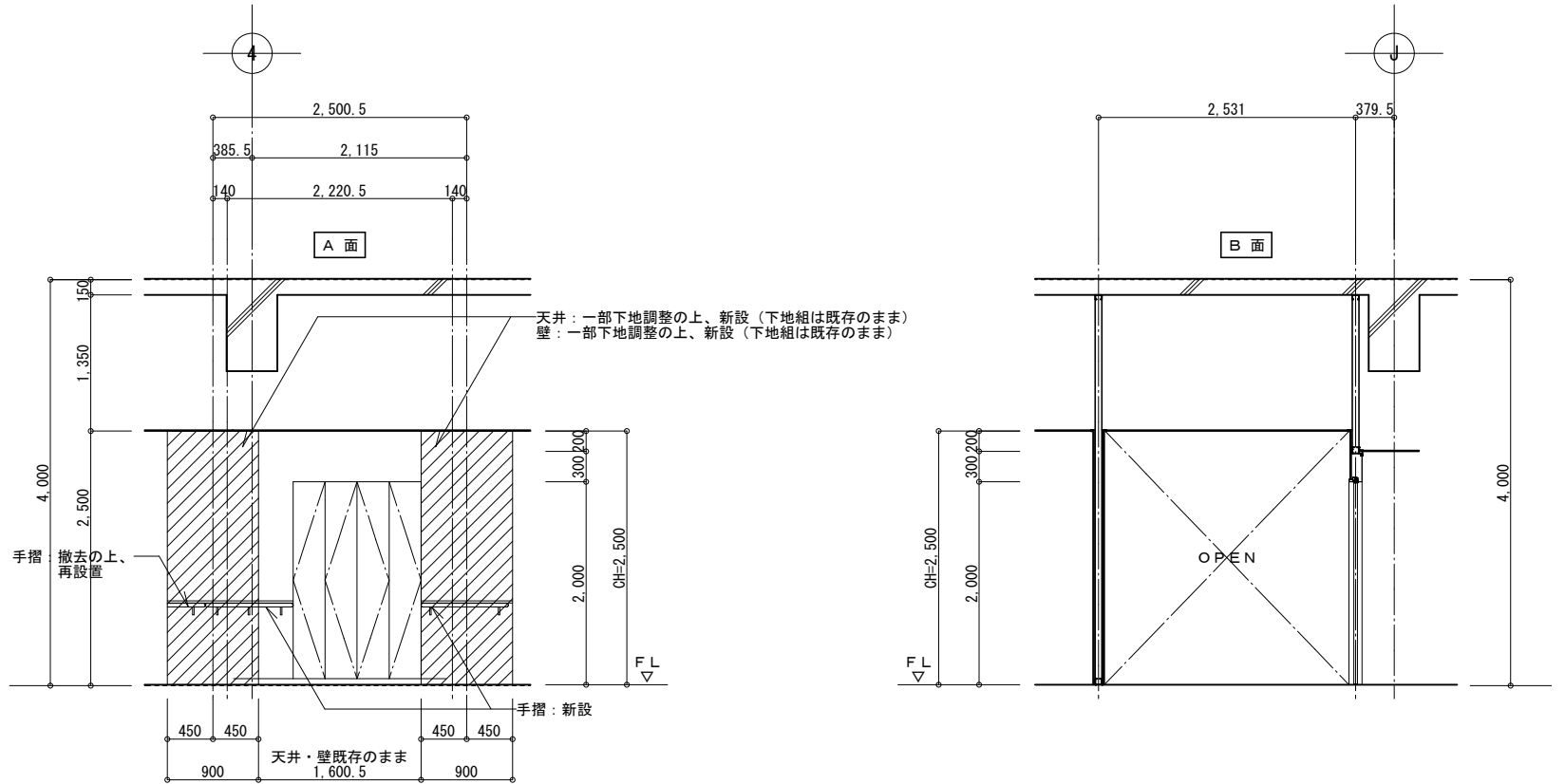
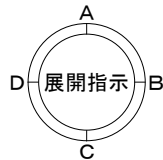
号

室 名	一般病棟廊下
床	一部撤去処分の上、新設
	長尺塩ビ床シートt=2.0mm貼
	〈コンクリート金ゴテ仕上げ〉
巾 木	一部撤去処分の上、ソフトビニール巾木H=60mm新設
壁	A・Cの一部：既存撤去処分の上、ビニールクロス新設
	下地調整〈石コウボードt=12.5mm GB-R+硬質石コウボードt=9.5mm GB-R-H〉
	既存のまま〈軽量鉄骨65形下地組〉
	A・Cの一部腰壁：既存撤去処分の上、新設
	木録付シート(ケイカル板t=6mm下地)、オルティノフィルム貼 H=800
	モールディング21×12 MDF下地オルティノフィルム貼
天 井	一部撤去処分の上、岩綿吸音板t=12mm打上新設
	〈一部石コウボードt=9.5mm GB-R〉新設
	〈軽量鉄骨天井下地組〉既存のまま
廻り縁	一部塩ビ新設

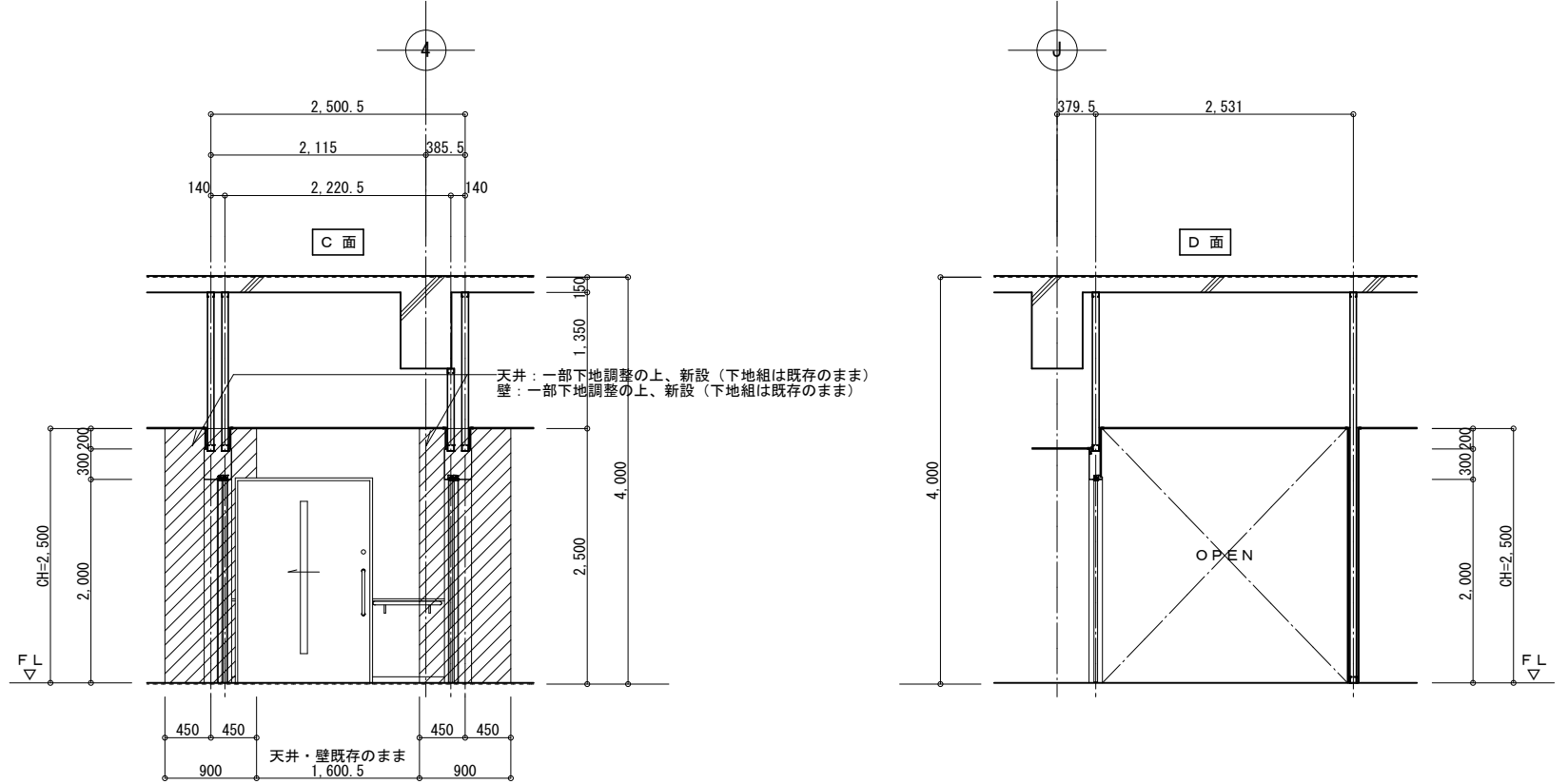
※  は改修工事部分を示す



改修：一般病棟廊下平面詳細図 ・ 1/50



一般病棟廊下

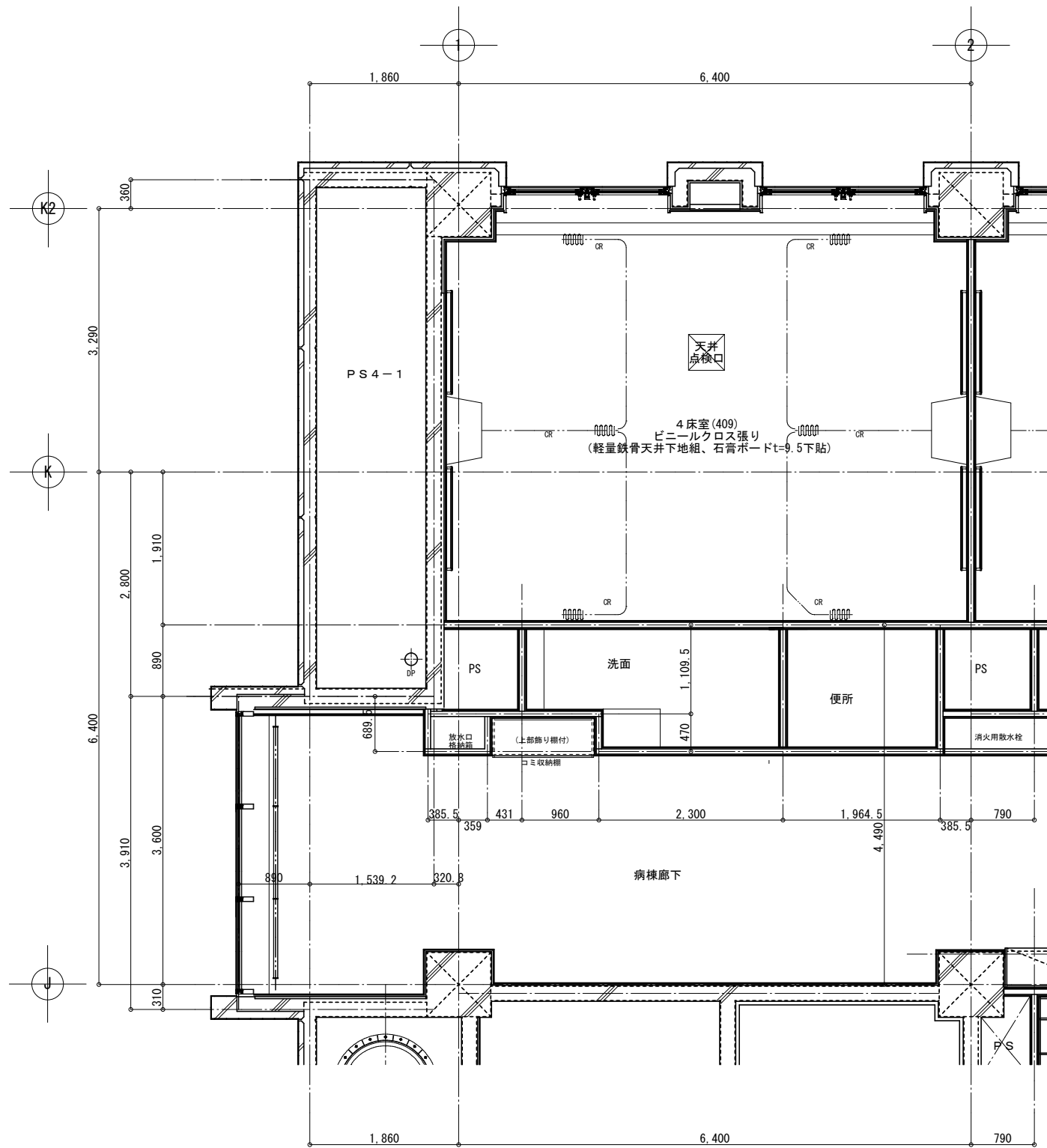


改修：一般病棟廊下平面詳細図・展開図
A2:1/50
A3:1/70.70

岩手県立中部病院結核病棟改修工事

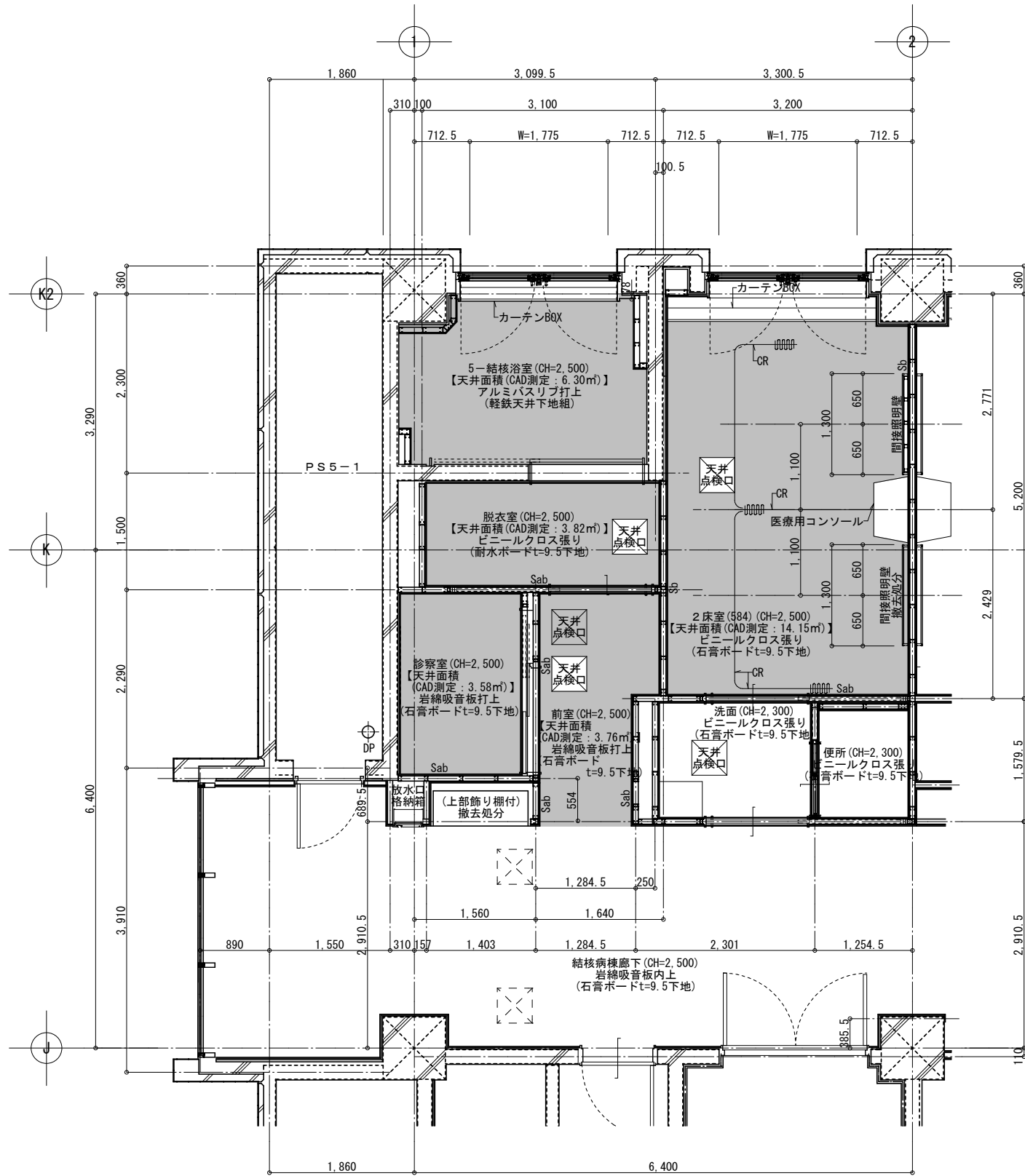
設計製図担当承認				特記及訂正事項		図面内容		作成年月日	
						改修：一般病棟廊下平面詳細図・展開図		令和8年	5月
						縮 尺 A2:1/50 A3:1/70.70		設計図番号	日
								A 3 6 枚の内	A 2 2 枚
								設計図整理番号第	号

現況・改修：4階病床（409号室）天井伏図
A2:1/100
A3:1/141.40



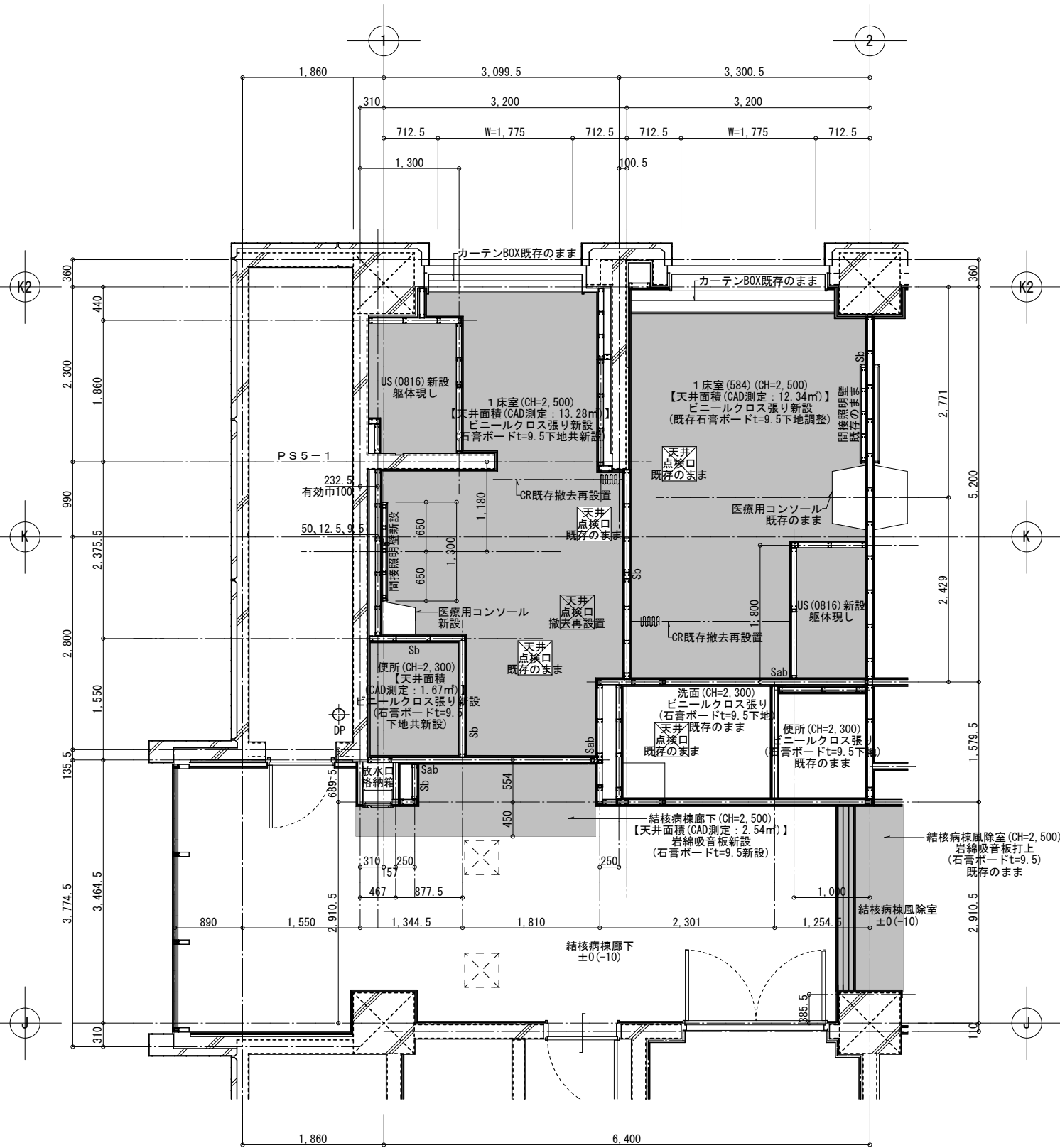
現況・改修：結核病棟天井伏図

A2:1/100
A3:1/141.40



※ は改修工事部分を示す
※天井点検口(450×450):5カ所
前室の脱衣室側(1ヶ所)のみ既存撤去の上、再設置

現況：結核病棟天井伏図 ・ 1/50



※ は改修工事部分を示す
※天井点検口(450×450):5カ所
1床室(PS5-1側)(1ヶ所)のみ既存撤去の上、再設置

改修：結核病棟天井伏図 ・ 1/50

岩手県立中部病院結核病棟改修工事

設計製図担当承認

特記及訂正事項

図面内容

現況・改修：結核病棟天井伏図

縮尺 A2:1/50 A3:1/70.70

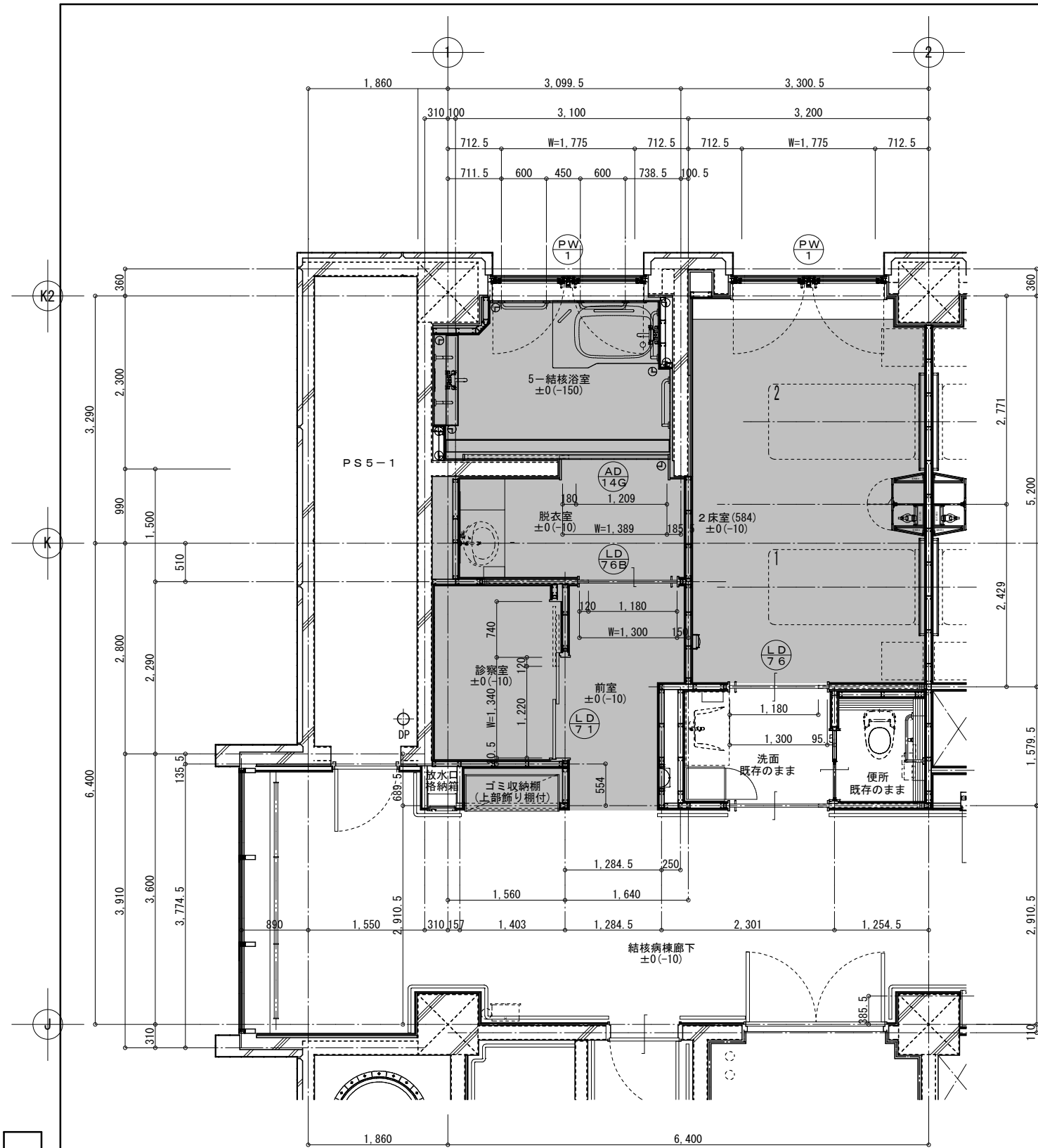
作成年月日

令和8年 5月 日

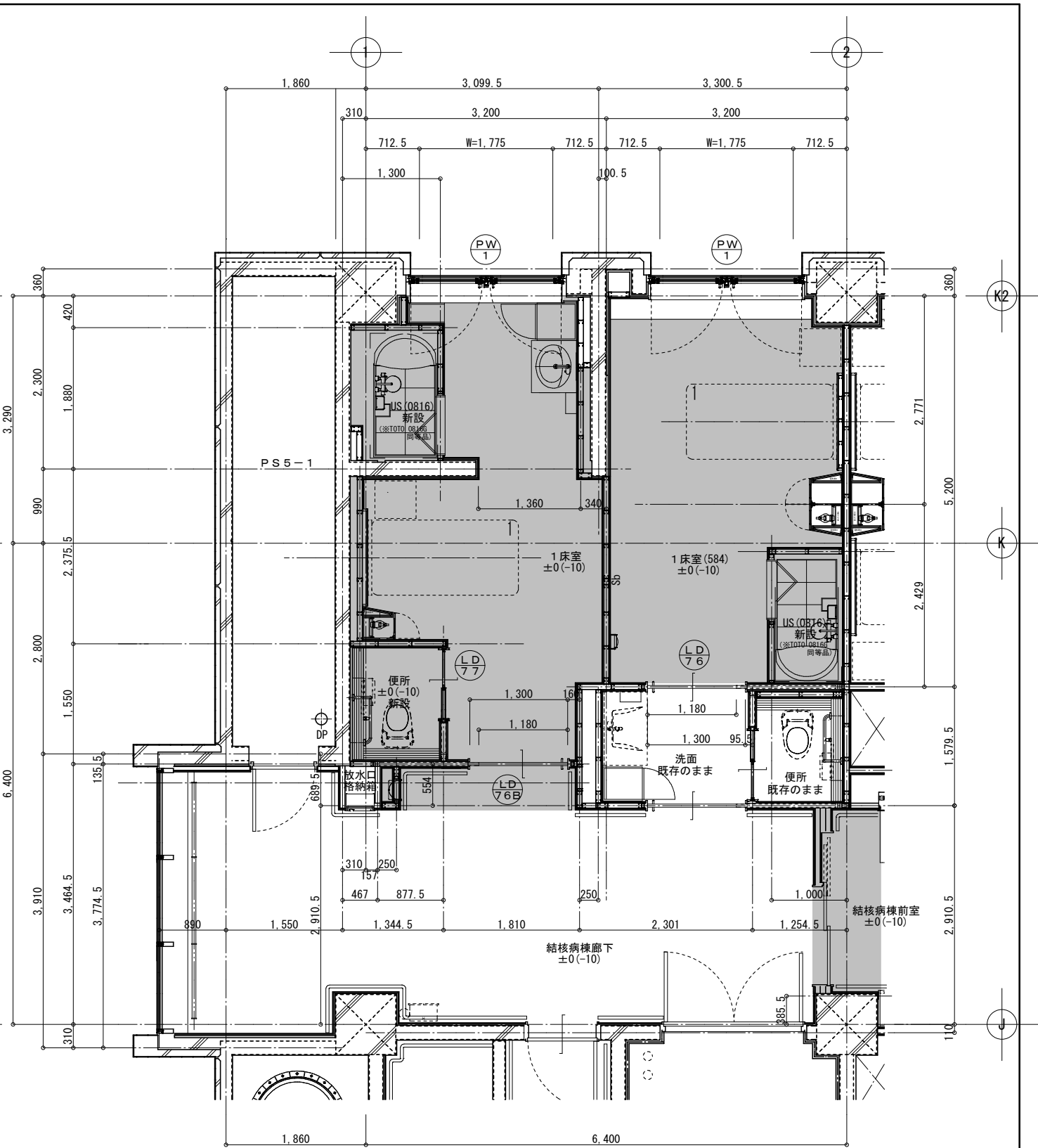
設計図番号

A36枚の内 A24枚

設計図整理番号第 号

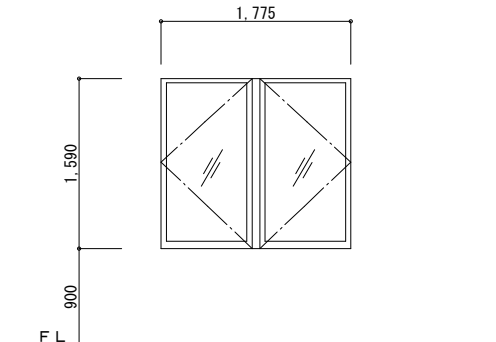
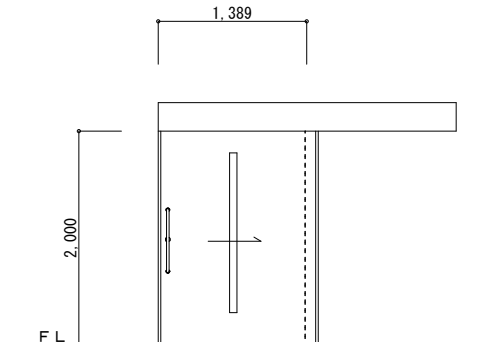
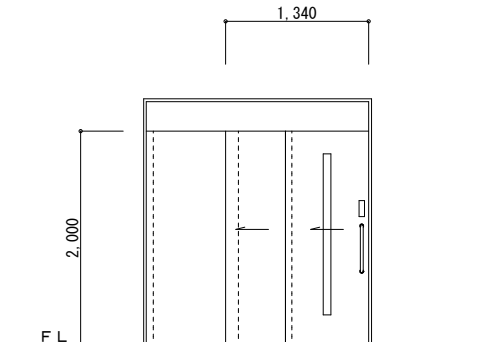
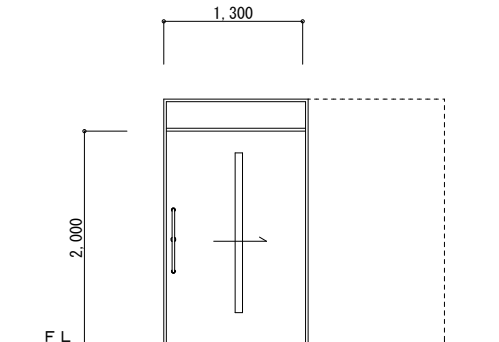
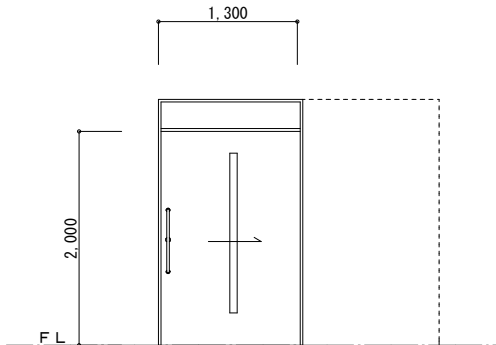
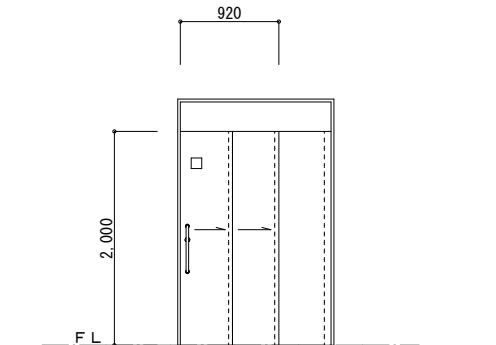


※  は改修工事部分を示す
現況：結核病棟建具符号図 ・ 1/50

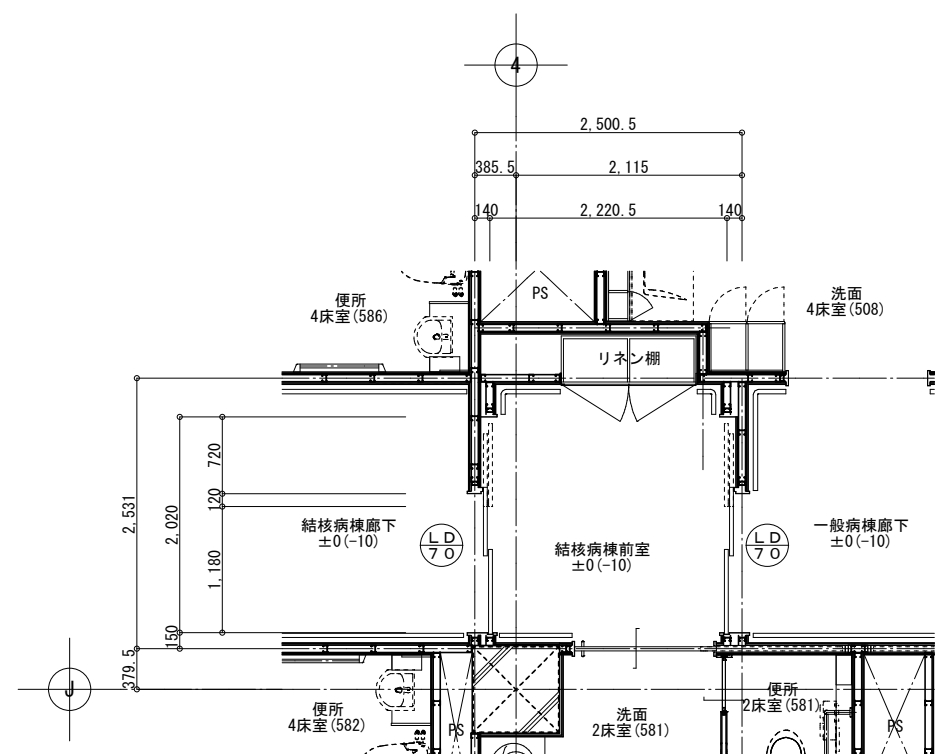


※  は改修工事部分を示す
改修：結核病棟建具符号図 ・ 1/50

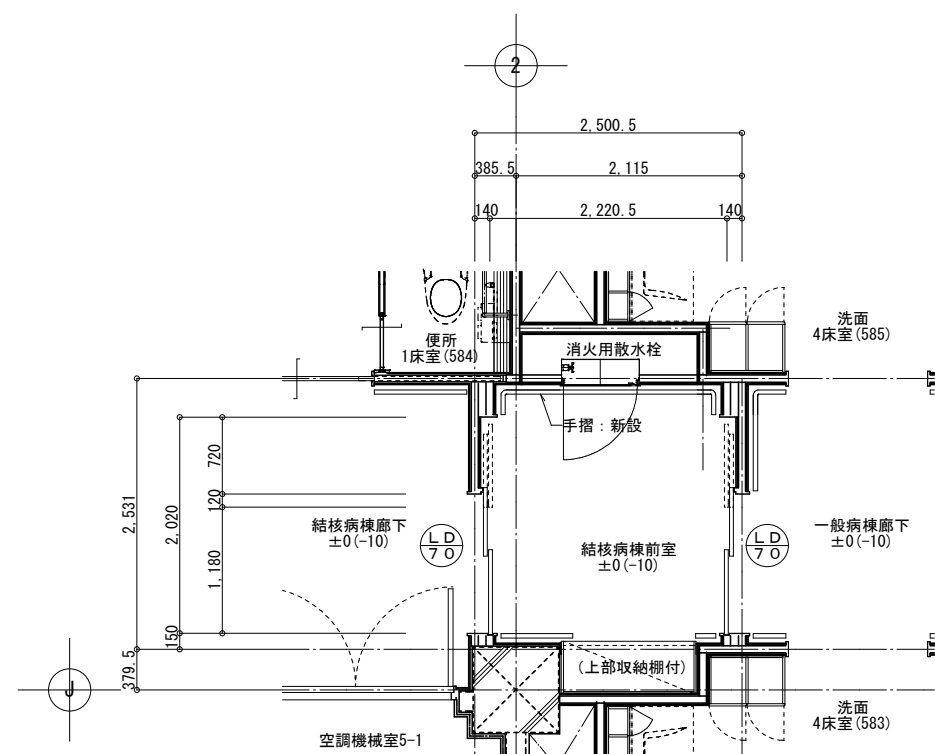
現況・改修：結核病棟建具表・A2:1/100
A3:1/141.40

符 号	PW 1 既存のまま	AD 14G 撤去処分	LD 71 撤去処分	LD 76 既存のまま
形 態				
形 式	アルミ製両内開窓 内側樹脂製窓 見込70mm	吊り式ガラス窓付片引戸 ガラリ付 見込40mm 枠見込100mm	スライド式特殊ガラス窓付2枚引戸 見込36mm 枠見込141mm	吊り式ガラス窓付片引戸 見込36mm 枠見込141mm
場 所	現況：2床室（584）、5－結核浴室 改修：1床室（584）、1床室	現況：5－結核浴室	現況：診察室	現況：2床室（584） 改修：1床室（584）
数	2	1	1	1
塗 装		アルミ電解着色処理	フタル酸樹脂エナメル	化粧鋼板
硝 子	複層（遮熱）ガラス（Low-E） 6＋A12＋6	型板ガラスt=4	型板ガラスt=4	型板ガラスt=4
金 物	断熱Pb2.0入り、レバーバンドル、 附属金物一式	引戸錠、引手、ハンガーレール、番摺、アルミ額縁、 附属金物一式	引戸錠、引手、ハンガーレール、開閉装置（自閉装置）、 附属金物一式	引手、ハンガーレール、開閉装置（自閉装置）、 附属金物一式、煙感知器連動装置、ケースH=300（収納壁式）
符 号	LD 76B 既存撤去、再設置	LD 77 新設		
形 態				
形 式	吊り式ガラス窓付片引戸 見込36mm 枠見込141mm	スライド式特殊小窓付2枚引戸 見込30mm、55mm 枠見込141mm		
場 所	現況：脱衣室（既存撤去） 改修：1床室（再設置）	改修：便所（1床室）		
数	1	1		
塗 装	化粧鋼板（現況病室の建具の近似値に塗装塗り替え）	化粧鋼板		
硝 子	型板ガラスt=4	型板ガラスt=4		
金 物	引戸錠（現況：シリンダー錠、サムターン付→改修：シリンダー錠のみ） 引手、ハンガーレール、開閉装置（自閉装置）、 附属金物一式、壁収納式	非常錠、引手、ハンガーレール、開閉装置（自閉装置）、 附属金物一式、収納壁式		

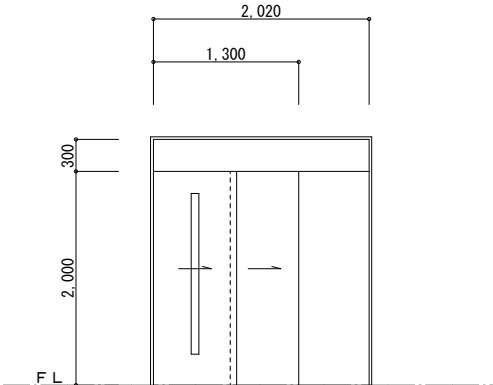
岩手県立中部病院結核病棟改修工事		設 計 製 図 担 当 承 認				特 記 及 訂 正 事 項		図面内容	作成年月日	
									令和8年 5月 日	
									設計図番号	
									A36枚の内 A26枚	
縮 尺									A2:1/50 A3:1/70.70	



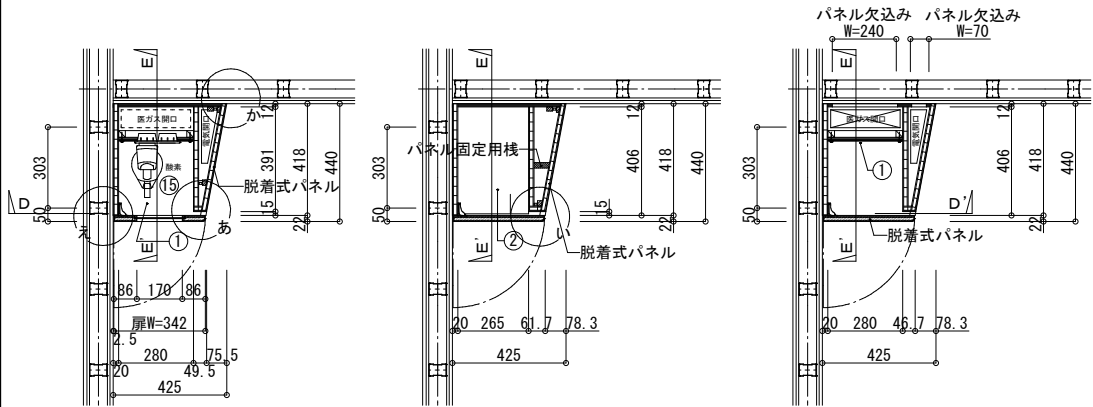
現況：結核病棟前室建具符号図・1/50



改修：結核病棟前室建具符号図・1/50

符 号	
形 態	
形 式	スライド式特殊ガラス窓付自動ドア 鋼製軽量ドア 見込36mm 枠見込141mm
場 所	結核病棟前室（4通側から2通側へ再設置）
数	2
塗 装	化粧鋼板
硝 子	型板ガラスt=4
金 物	引戸錠、彫込引手、ハンガーレール、開閉装置（自閉装置）、タッチスイッチ、附属金物一式

名 称	病室収納ユニット（医療用コンソール：医療ガスBタイプ ○AVS）	縮 尺	1/4 1/20
場 所	1床室	数	1



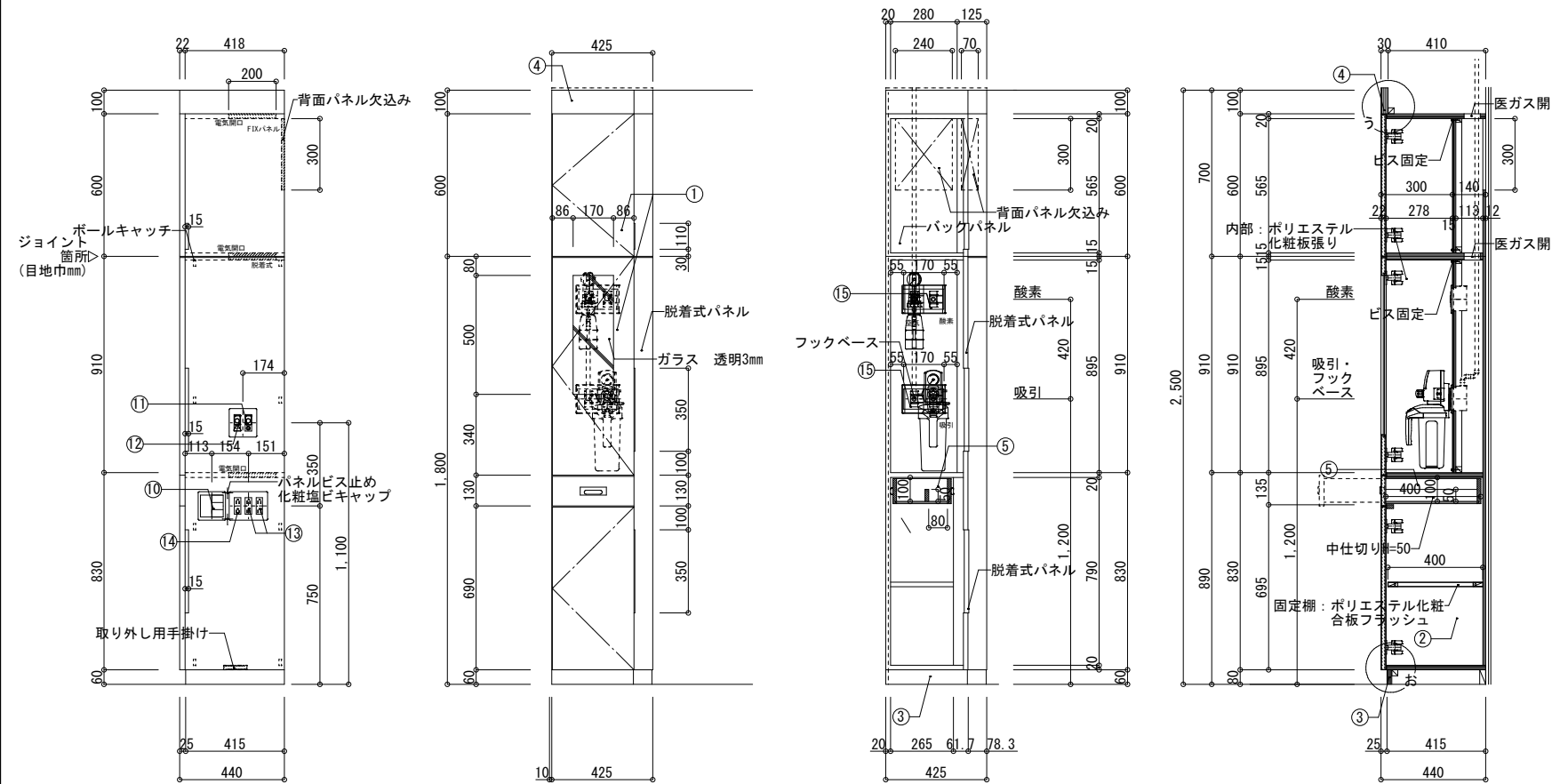
A～A' 平面図・1/20

B～B' 平面図・1/20

C～C' 平面図・1/20

番号	部品名	材質・仕様等	(型番)×数量	プレート	メーカー
①	設備ユニット	パーティクルボード下地 メラミン化粧板張り t=20 内部：ポリエステル化粧板張り	JC-147B		
		脱着パネル：メラミンポストフォーム仕上げ t=20 取外し可 ボールキャッチ	JC-147B		
		扉：メラミンポストフォーム仕上げ t=20 ガラス透明3mm	JC-147B		
		スライド丁番 H90-C34/28（スガツネ同等品）			
②	収納ユニット	パーティクルボード下地 メラミン化粧板張り t=20 内部：ポリエステル化粧板張り	JC-147B		
		側パネル：パーティクルボード下地メラミン化粧板張り t=20 取外し可 ボールキャッチ	JC-147B		
		扉：メラミンポストフォーム仕上げ t=20 ガラス透明3mm	JC-147B		
		スライド丁番 H90-C34/28（スガツネ同等品）			
③	巾木	ランバーコア合板下地 ポリエステル化粧板張り t=20	JC-147色		
		天井巾木	JC-147色		
		引き出し	JC-147色		
		メラミンポストフォーム仕上げ t=20 内部ポリエステル化粧板 t=4			
⑩	照明スイッチ（タンブラ×1）	ベッドライト下部照明（電気工事）	(Bスイッチ) WT5051×1+ (バンドル) WT3031W×1+ (取付枠) WT3710K×1	WTC7102×1 (6個用)	
	照明スイッチ（タンブラ×3）	ベッドライト上部照明・豆球・処置灯（電気工事）	(Bスイッチ) WT5051×3+ (バンドル) WT3033W×3+ (取付枠) WT3710K×1		
⑪	ナースコール	ベッド形子機用コンセント+復旧ボタン 開口のみ（電気工事）			
⑫	ナースコール	スタッフ専用緊急呼出 開口のみ（電気工事）			
⑬	医用コンセント	(一般電源) 100V-15A×2口 接地極付（白）（電気工事）	(表示ランプ付) ML1272T2×2	* 松下製 WN6009W×1 (9個用)	明工社
⑭	医用コンセント	(発電機電源) 100V-5A×2口 接地極付（赤）（電気工事）	(表示ランプ付) ML1272T2R×1		
⑮	医療用ガス	開口のみ（医療ガス工事）			

※家具取付時期 壁ボード施工後、天井ボード施工前（扉のみ床仕上げ後） パーチクルボード及びランバーコア材 F☆☆☆☆使用

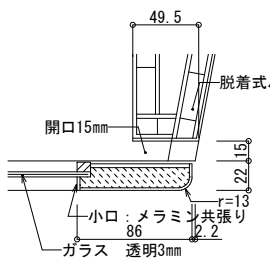


右側面展開図・1/20

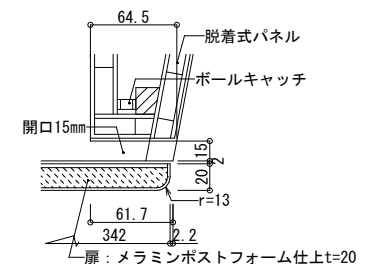
正面 展開図・1/20

正面内部 展開図・1/20

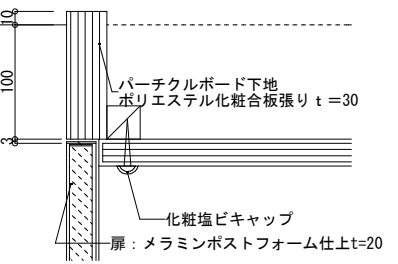
断面詳細図・1/20



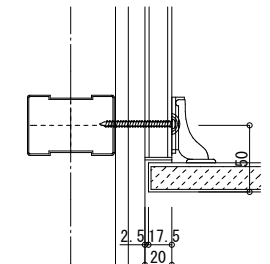
あ部詳細図・1/4



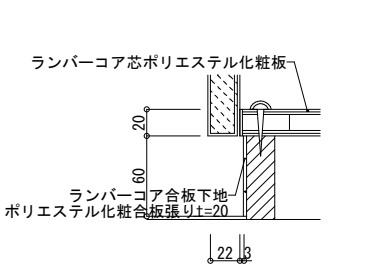
い部詳細図・1/4



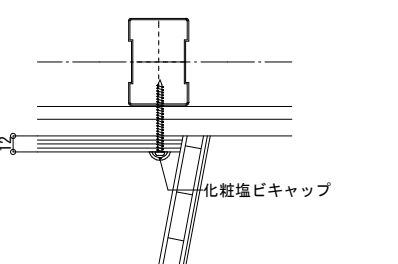
う部詳細図・1/4



え部詳細図・1/4



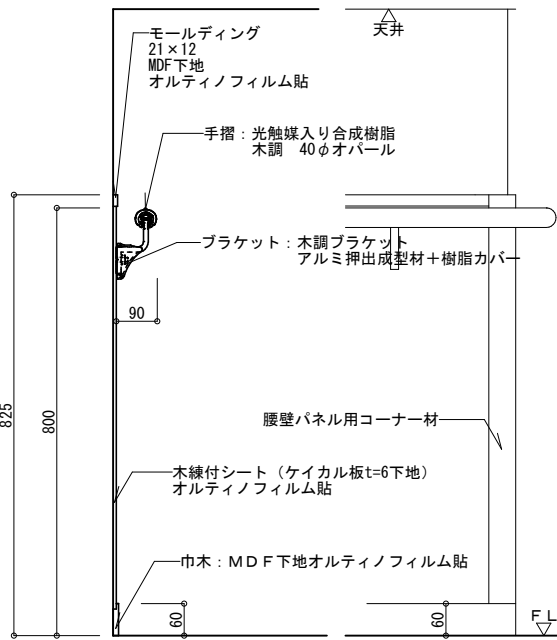
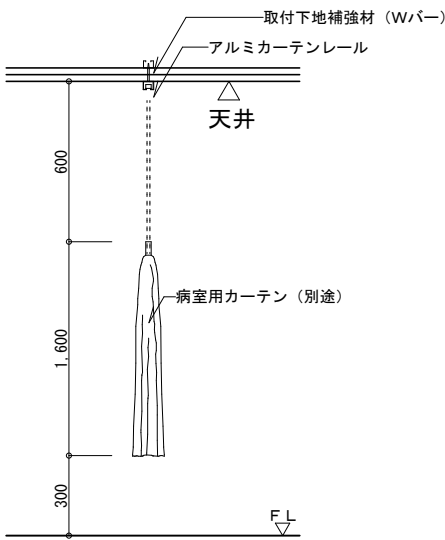
お部詳細図・1/4



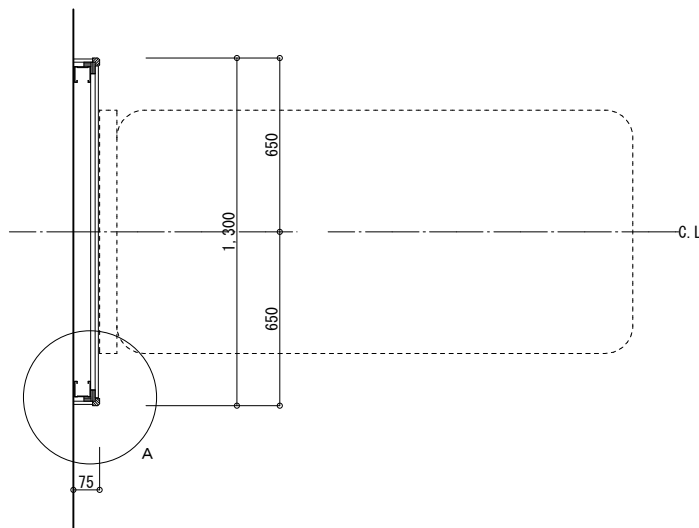
か部詳細図・1/4

雑詳細図 No.1 ・ A2:1/4. 1/20 A3:1/5. 65. 1/28. 28

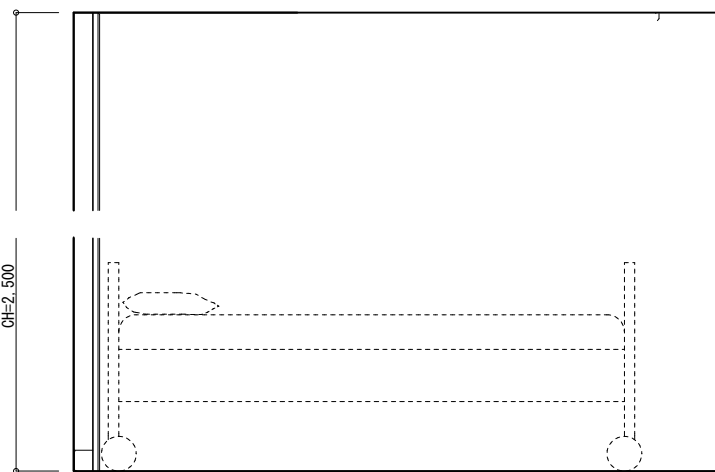
岩手県立中部病院結核病棟改修工事	設計	製図	担当	承認	特記及訂正事項	図面内容 雑詳細図 No. 1	作成年月日 令和8年 5月 日 設計図番号 A36枚の内 A28枚 設計図整理番号第 号

名 称	ストレッチャーガード	縮 尺	1/10	カーテンレール	縮 尺	1/20	
場 所	結核病棟廊下	数		1 床室	数	1	
							

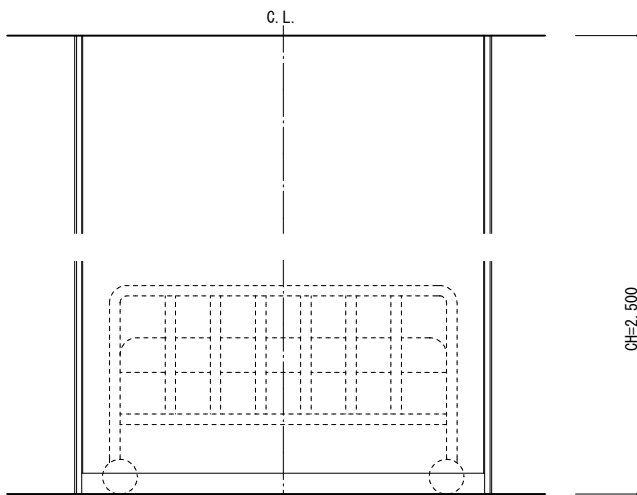
名 称	病室 間接照明	縮 尺	1/3 1/20
場 所	結核病棟廊下	数	1



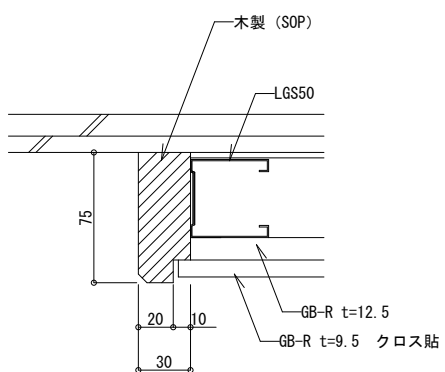
平面図 ・ 1/20



側面図 ・ 1/20



正面図 ・ 1/20



A 詳細図 ・ 1/3

雑詳細図 No. 2
A2: 1/3, 1/10, 1/20
A3: 1/3, 24, 1/14, 14
A3: 1/28, 28

岩手県立中部病院結核病棟改修工事		設 計	製 図	担 当	承 認	特記及訂正事項	図面内容 雑詳細図 No. 2	作成年月日 令和8年 5月 日 設計図番号 A 3 6 枚の内 A 2 9 枚 設計図整理番号第 号

岩手県立中部病院結核病棟改修工事

設計製図担当承認

特記及訂正事項

図面内容

仮設計画配置図 (資材搬入計画)

縮尺

A2:1/1,000 A3:1/1,414.00

作成年月日

令和8年 5月 日

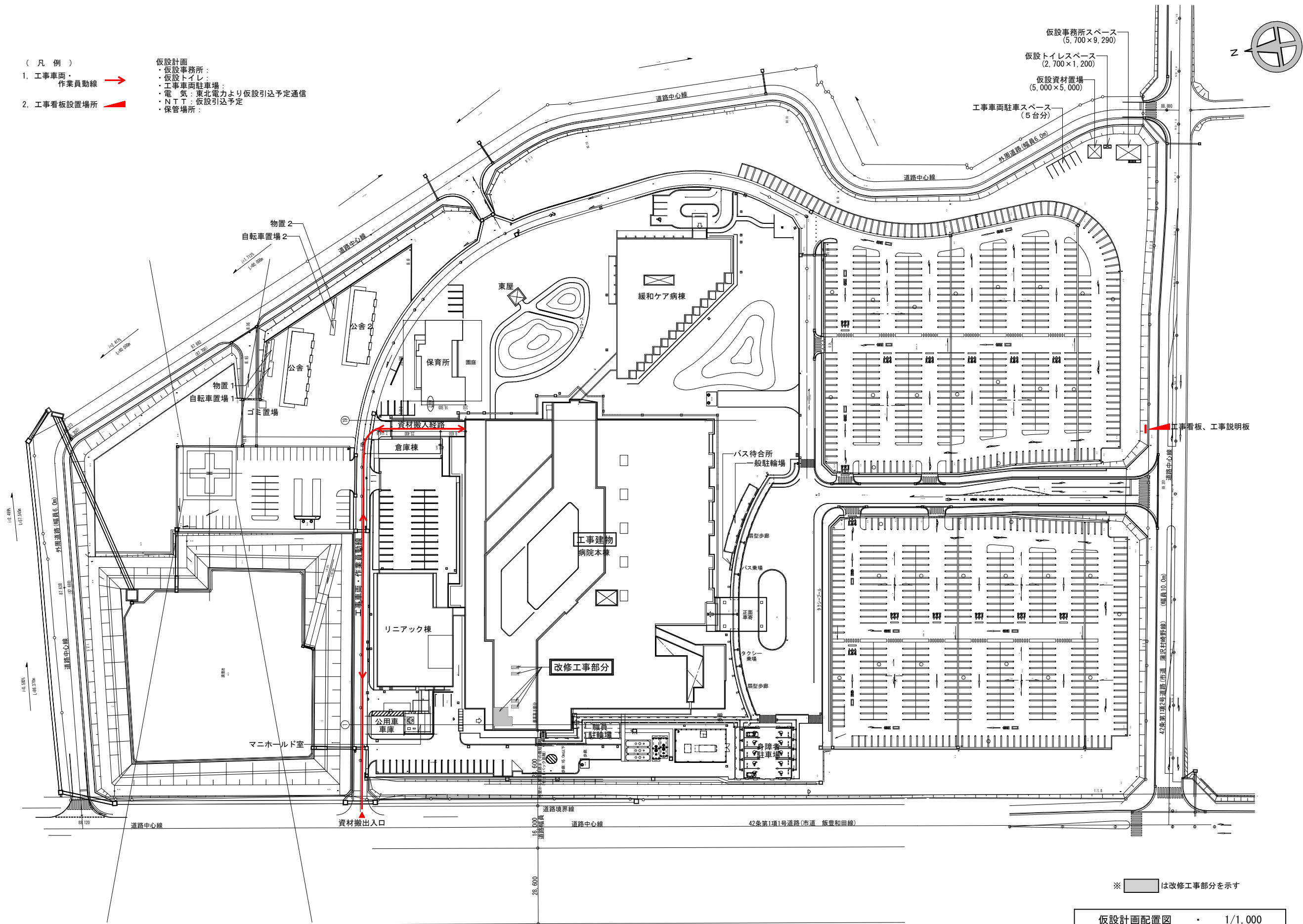
設計図番号

A3 6枚の内 A3 1枚

設計図整理番号第 号

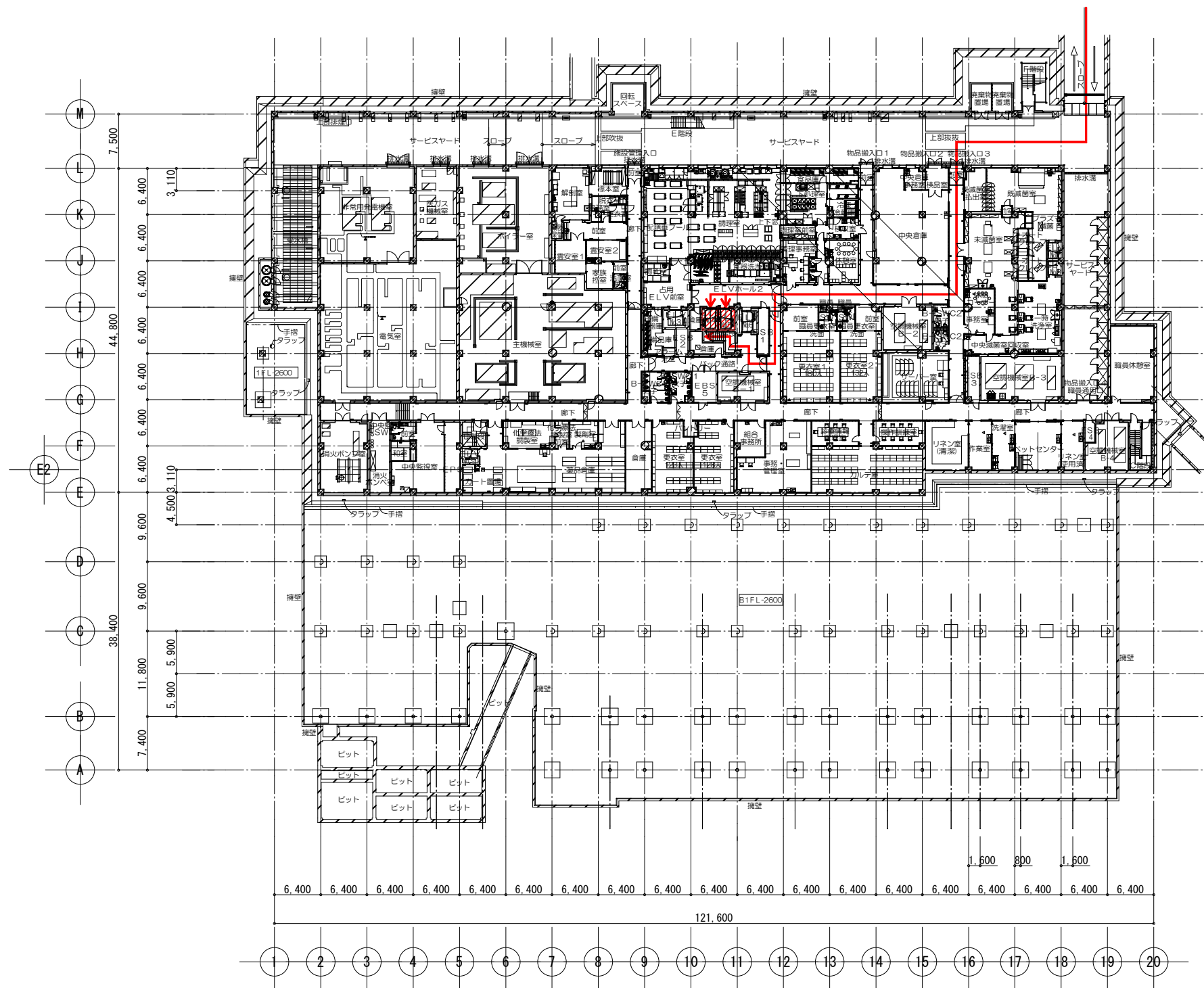
- (凡 例)
1. 工事車両・作業員動線
 2. 工事看板設置場所

仮設計画
・仮設事務所
・仮設トイレ
・工事車両駐車場
・電気：東北電力より仮設引込予定通信
・NTT：仮設引込予定
・保管場所



※ は改修工事部分を示す

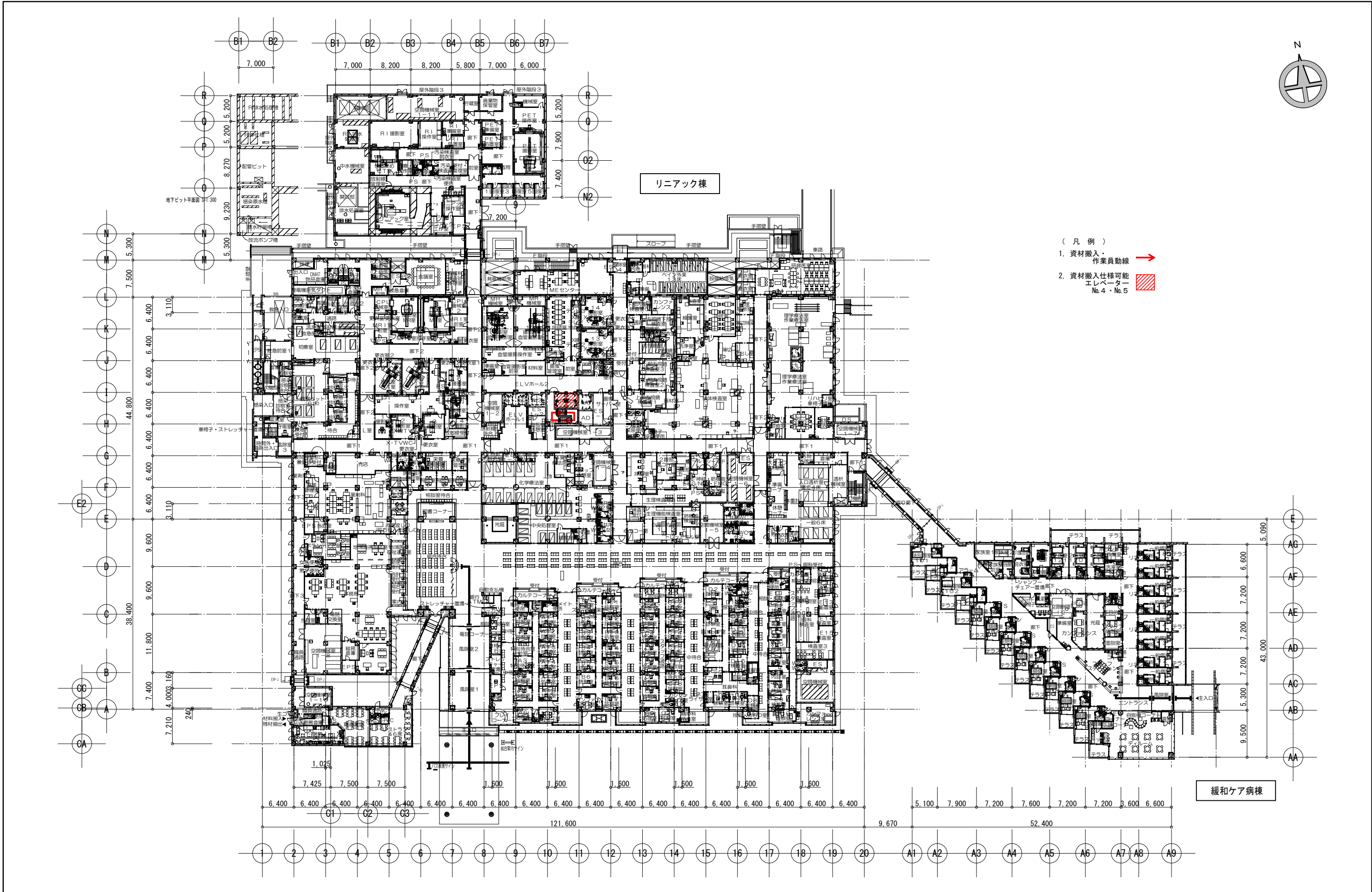
仮設計画配置図 1/1,000



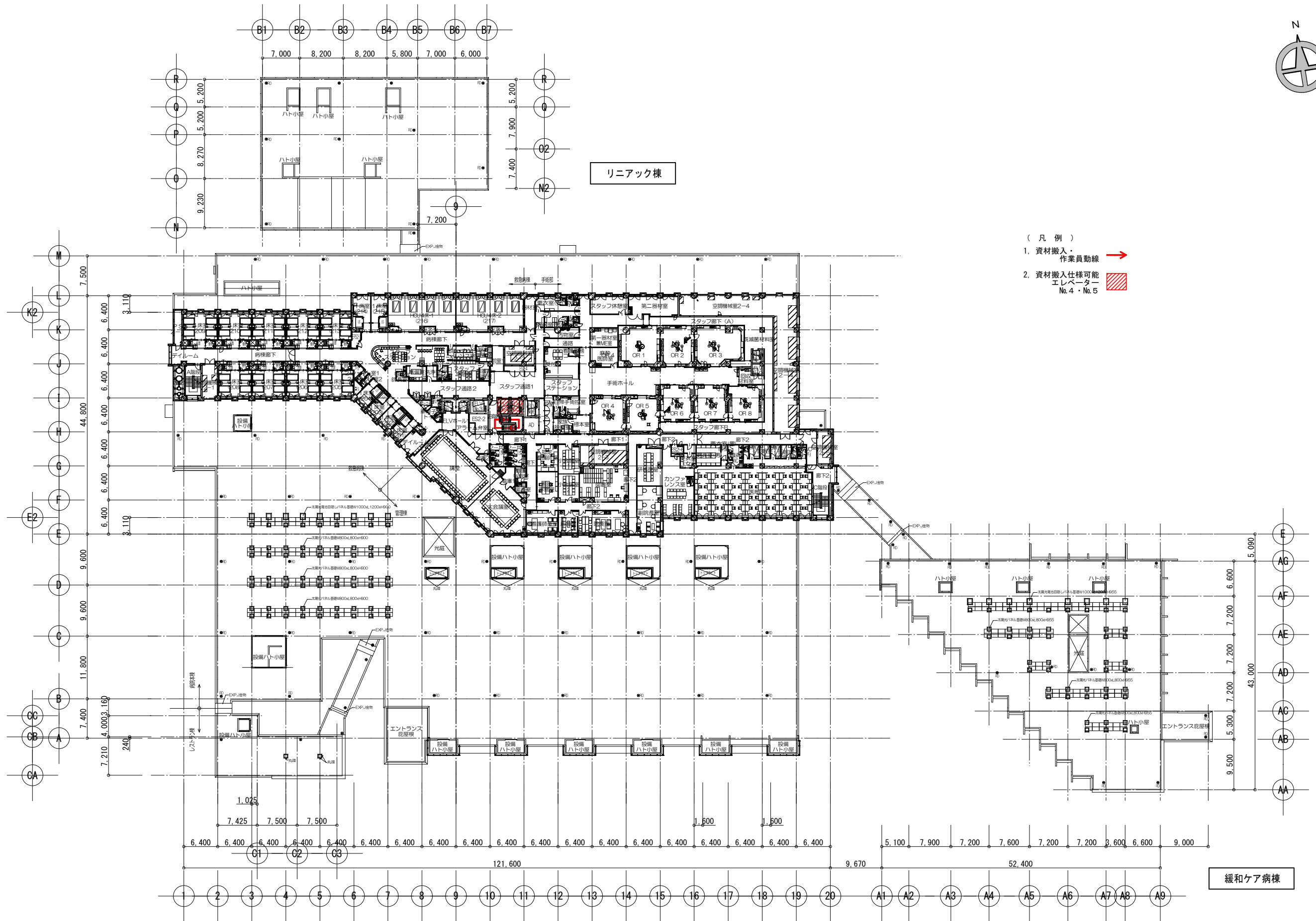
- 地下 1 階仮設計画図

設計図整理番号第 号

1 階仮設計画図
A2:1/500
A3:1/707.00



岩手県立中部病院結核病棟改修工事			設	計	製	図	担	当	承	認	特記及訂正事項	図面内容	作成年月日		
													令和8年	5月	日
													設計図番号	A36枚の内	A33枚
													縮尺	A2:1/500	A3:1/707.00



2階仮設計画図
A2:1/500
A3:1/707.00

岩手県立中部病院結核病棟改修工事

設計製図担当承認

特記及訂正事項

図面内容

2階仮設計画図

縮尺 A2:1/500 A3:1/707.00

作成年月日

令和8年 5月 日

設計図番号

A36枚の内 A34枚

設計図整理番号第 号

岩手県立中部病院結核病棟改修工事

設計製図担当承認

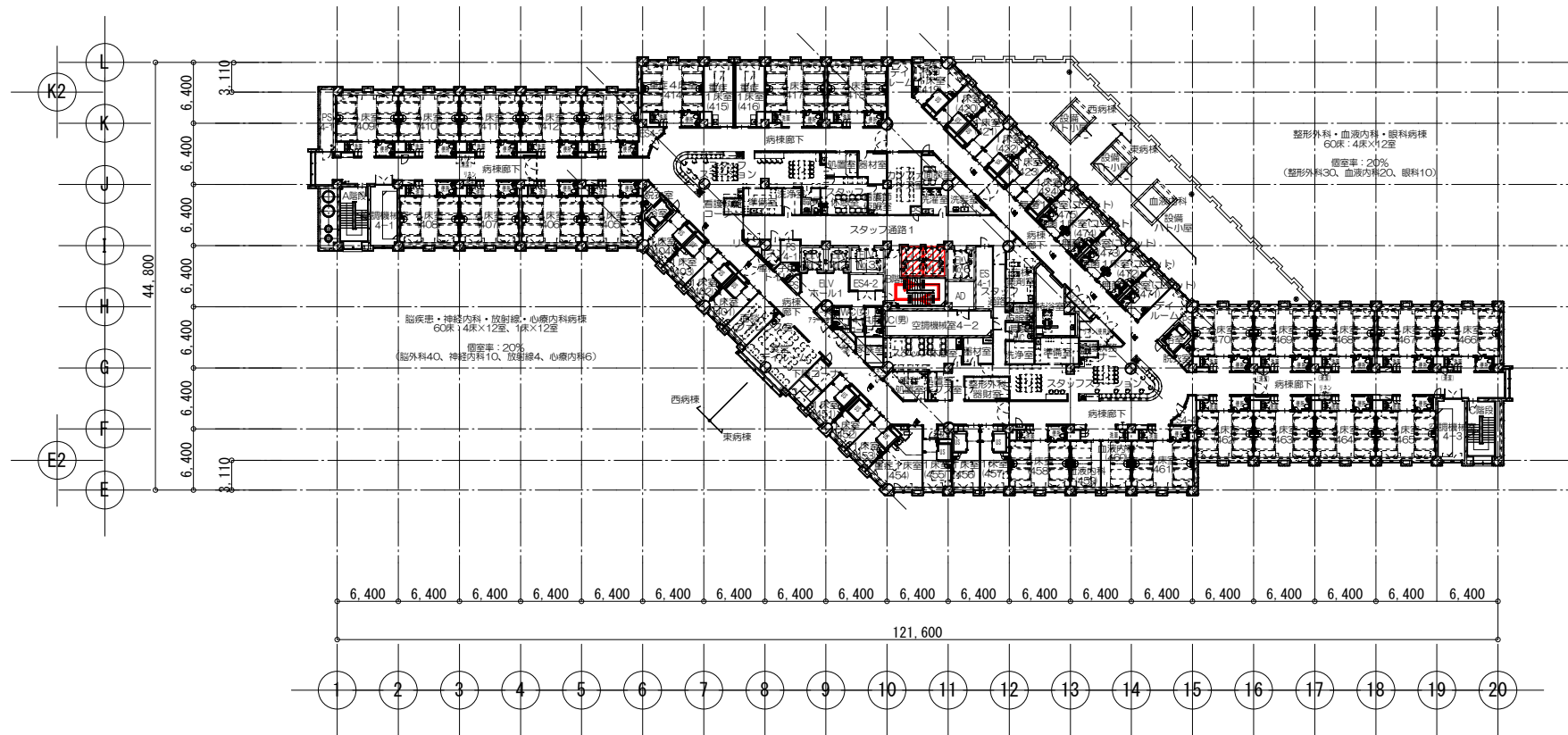
特記及訂正事項

図面内容

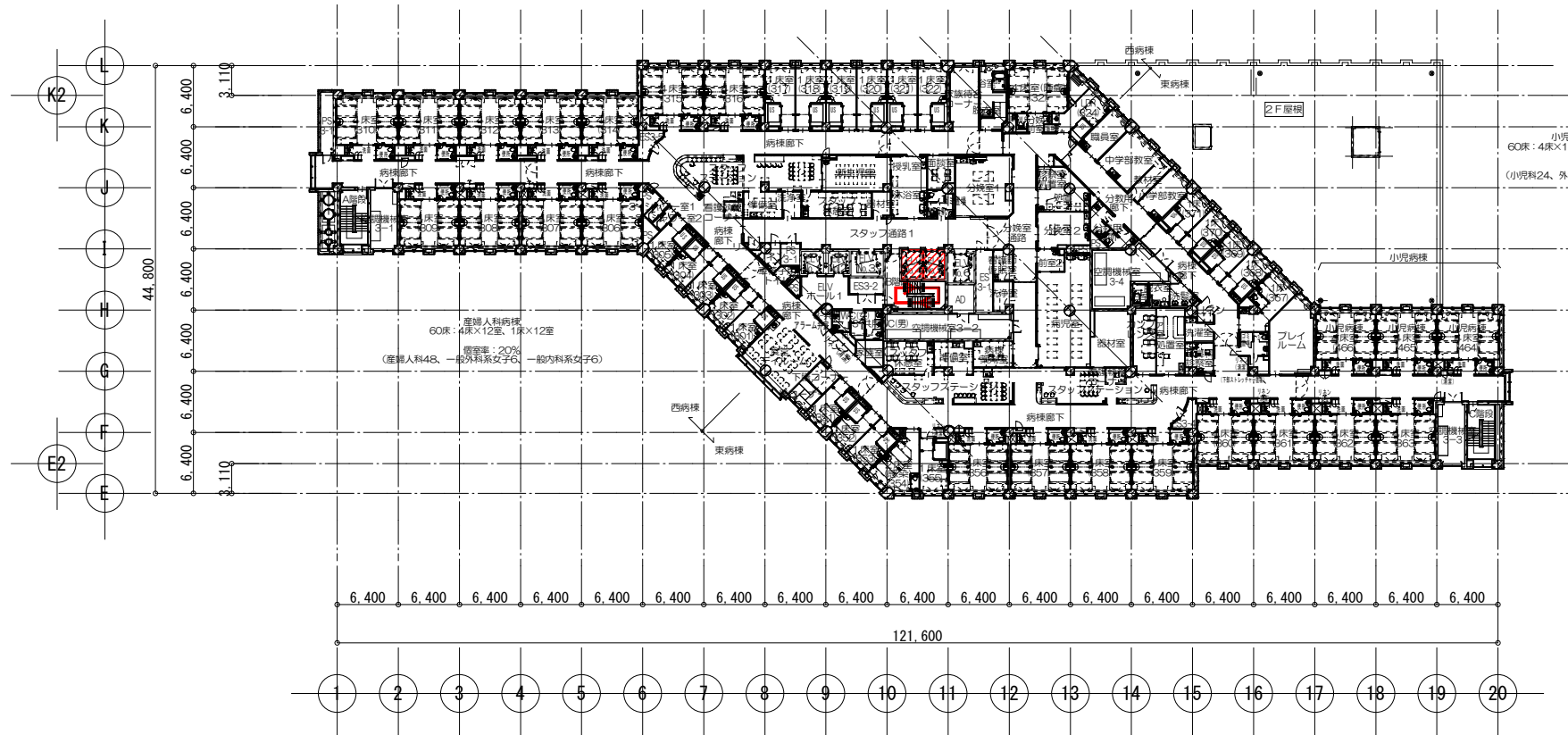
3・4階仮設計画図

作成年月日
令和8年 5月 日
設計図番号
A3 6枚の内 A3 5枚
設計図整理番号第 号

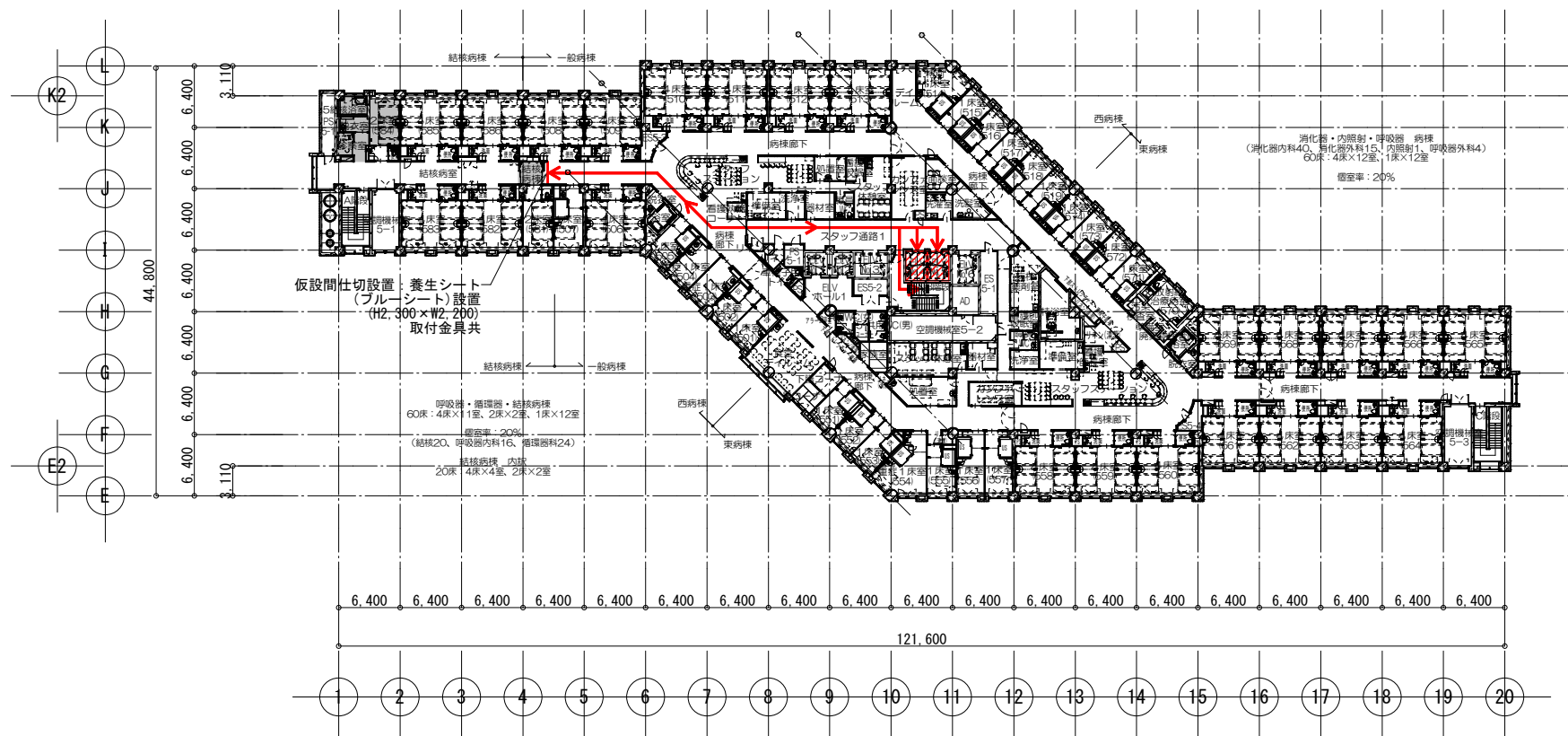
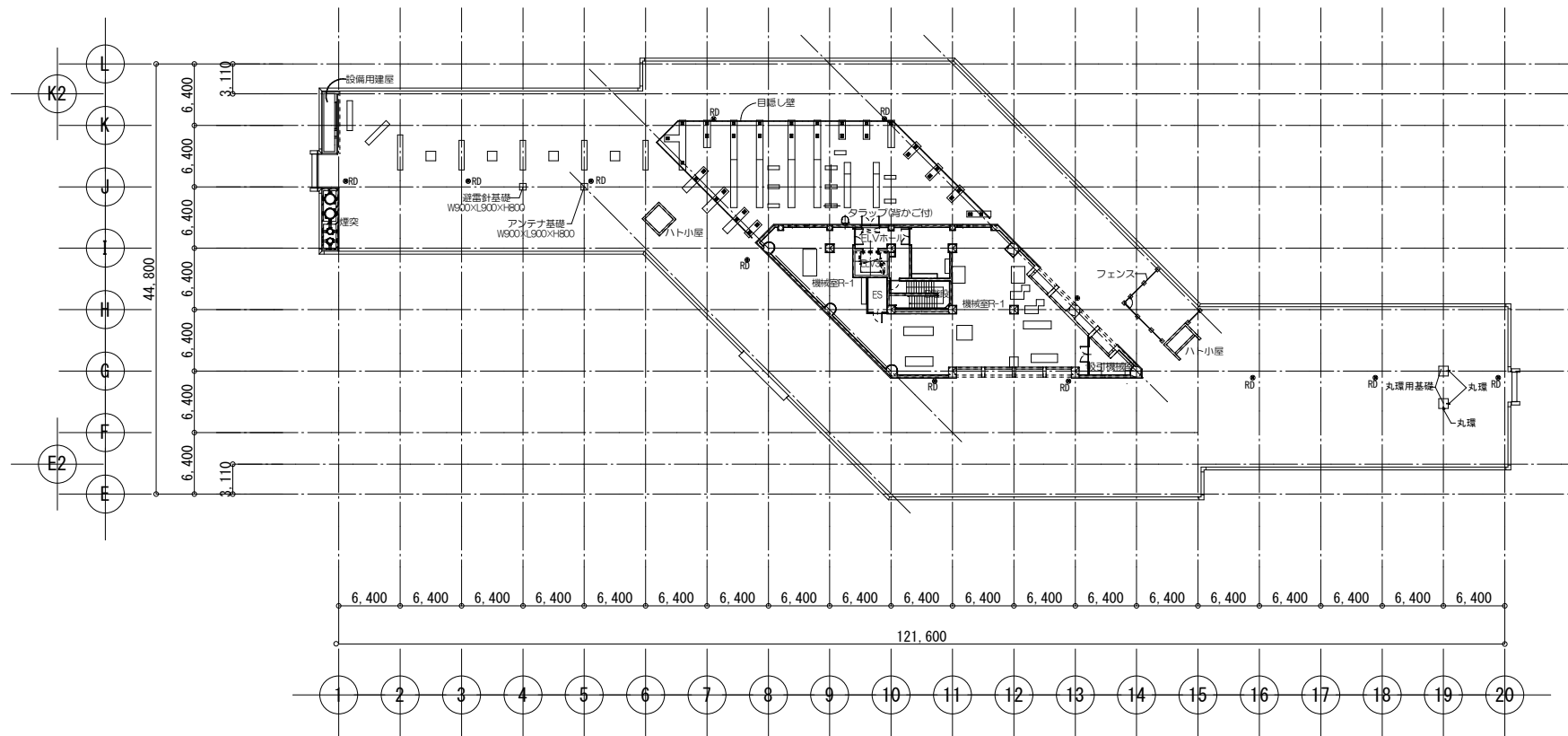
縮尺 A2:1/500 A3:1/707.00



4階平面図 ・ 1/500



3階平面図 ・ 1/500



5・6階仮設計画図

岩手県立中部病院結核病棟改修工事

設 計	製 図	担 当	承 認
-----	-----	-----	-----

特記及訂正事項

図面内容

5・6階仮設計画図

縮 尺	A2:1/500	A3:1/707.00
-----	----------	-------------

作成年月日

令和8年 5月 日

設計図番号

A 3 6 枚の内 A 3 6 枚

設計図整理番号第 号